

別表(1)―1
法学部授業科目表

授業科目	単位数	
	必修	選択
(共通教養科目)		
(人間性・社会性科目群)		
人権と社会 1		2
人権と社会 2		2
現代社会と倫理		2
心理と行動		2
現代の社会論		2
芸術鑑賞入門		2
哲学と人間・社会		2
住みよい社会と福祉		2
現代経済の課題		2
マスメディアの基本構造		2
教養特殊講義 A		2
(地域性・国際性科目群)		
地域と環境の地理学		2
国際化と異文化理解		2
日本近現代史		2
世界近現代史		2
教養特殊講義 B		2
(課題設定・問題解決科目群)		
近大ゼミ	2	
日本語の技法		2
生命の科学		2
環境科学		2
思考の技術		2
基礎数学		2
科学技術の発展と現代社会		2
情報処理実習	2	
データリテラシー入門		2
暮らしのなかの起業入門		2
キャリア・デザイン 1		2
キャリア・デザイン M a t h 1		2
キャリア・デザイン M a t h 2		2
教養特殊講義 C		2
(スポーツ・表現活動科目群)		
生涯スポーツ 1		1
生涯スポーツ 2		1
(専門基礎科目群)		
法学入門		2
(第一外国語科目)		
(基幹科目)		

英語 1 A	2	
英語 1 B	2	
英語 2 A	1	
英語 2 B	1	
ベーシック・ライティング A	1	
ベーシック・ライティング B	1	
Communicative English 1 A	1	
Communicative English 1 B	1	
Communicative English 2 A	1	
Communicative English 2 B	1	
(発展科目)		
英語 3 A	1	
英語 3 B	1	
アカデミック・ライティング A		1
アカデミック・ライティング B		1
TOEIC A		1
TOEIC B		1
専門英語 A		1
専門英語 B		1
Advanced Communicative English A		1
Advanced Communicative English B		1
海外語学研修 (英語)		2
(LPC 留学プログラム科目)		
留学セミナー		1
General English I		2
General English II		2
General English III		2
General English IV		2
(第二外国語科目)		
(基幹科目)		
ドイツ語総合 1		1
ドイツ語総合 2		1
ドイツ語総合 3		1
ドイツ語総合 4		1
フランス語総合 1		1
フランス語総合 2		1
フランス語総合 3		1
フランス語総合 4		1
中国語総合 1		1
中国語総合 2		1
中国語総合 3		1
中国語総合 4		1
韓国語総合 1		1
韓国語総合 2		1
韓国語総合 3		1

韓国語総合 4	1
スペイン語総合 1	1
スペイン語総合 2	1
スペイン語総合 3	1
スペイン語総合 4	1
イタリア語総合 1	1
イタリア語総合 2	1
イタリア語総合 3	1
イタリア語総合 4	1
(発展科目)	
ドイツ語コミュニケーション 1	1
ドイツ語コミュニケーション 2	1
ドイツ語コミュニケーション 3	1
ドイツ語コミュニケーション 4	1
ドイツ語カルチャーセミナー A	1
ドイツ語カルチャーセミナー B	1
フランス語コミュニケーション 1	1
フランス語コミュニケーション 2	1
フランス語コミュニケーション 3	1
フランス語コミュニケーション 4	1
フランス語カルチャーセミナー A	1
フランス語カルチャーセミナー B	1
中国語コミュニケーション 1	1
中国語コミュニケーション 2	1
中国語コミュニケーション 3	1
中国語コミュニケーション 4	1
中国語カルチャーセミナー A	1
中国語カルチャーセミナー B	1
海外語学研修 (中国語)	1
韓国語コミュニケーション 1	1
韓国語コミュニケーション 2	1
韓国語コミュニケーション 3	1
韓国語コミュニケーション 4	1
韓国語カルチャーセミナー A	1
韓国語カルチャーセミナー B	1
海外語学研修 (韓国語)	1
スペイン語コミュニケーション 1	1
スペイン語コミュニケーション 2	1
イタリア語コミュニケーション 1	1
イタリア語コミュニケーション 2	1

<履修方法>

共通教養科目から必修科目を含み16単位以上、外国語科目から英語（必修科目を含む）14単位を含み18単位以上、合計34単位以上取得すること。

ただし、LPC留学プログラム参加者は、英語2B、Communicative English 2B、ベーシック・ライティングB、英語3A・Bを必修科目から除外し、留学セミナー、専門英語A・B、Advanced Communicative English A・Bを必修科目とする。

共通教養科目は「人間性・社会性科目群」「スポーツ・表現活動科目群」「専門基礎科目群」から4単位以上、「地域性・国際性科目群」から2単位以上、「課題設定・問題解決科目群」から4単位以上を取得すること。

法律学科 法曹コース

授業科目	単位数		
	必修	選択	自由
1 基幹科目			
憲法A（統治）	2		
憲法B（人権）	2		
憲法C（憲法理論）		2	
憲法D（憲法訴訟）		2	
行政法A（行政法通則）	2		
行政法B（行政作用法）	2		
行政法C（行政救済法）	2		
刑法総論A	2		
刑法総論B	2		
刑法各論A	2		
刑法各論B	2		
刑事訴訟法A	2		
刑事訴訟法B	2		
民法（総則）	2		
民法（契約）	2		
民法（物権）	2		
民法（債権総論）	2		
民法（親族）	2		
商法総則・商行為A（商法総則）		2	
会社法A（総則・設立・機関）	2		
会社法B（株式・資金調達）	2		
民事訴訟法A	2		
国際法入門		2	
政治学原論A		2	
政治学原論B		2	
国際政治学A		2	
行政学A		2	
行政学B		2	
公共政策		2	
2 展開科目 （コース科目）			
法哲学A（法哲学総論）		2	
法哲学B（法哲学各論）		2	
法社会学A		2	
法社会学B		2	
日本法制史A		2	
日本法制史B		2	
西洋法制史A		2	
西洋法制史B		2	

憲法事例研究 A		2	
憲法事例研究 B		2	
民法（相続）	2		
民法（不法行為）	2		
民法（担保）	2		
犯罪学		2	
少年法		2	
刑事法特論		2	
商法総則・商行為 B（商行為）		2	
会社法 C（計算・組織再編）	2		
支払決済法		2	
経済法		2	
知的財産法 A（知財の基礎）		2	
知的財産法 B（知財の保護・活用）		2	
民事訴訟法 B	2		
民事執行・保全法		2	
破産法		2	
民事再生・会社更生法		2	
労働法 A（労働法のしくみ）		2	
労働法 B（採用から退職まで）		2	
環境法 A（環境法概説）		2	
環境法 B（環境法の現代的展開）		2	
数的処理 A		2	
数的処理 B		2	
コース演習（憲法）		2	
コース演習（行政法）		2	
コース演習（民法 A）		2	
コース演習（民法 B）		2	
コース演習（刑法）		2	
コース演習（刑事訴訟法）		2	
コース演習（商事法 A）		2	
コース演習（商事法 B）		2	
コース演習（基礎 A）		2	
コース演習（基礎 B）		2	
コース演習（発展 A）	2		
コース演習（発展 B）	2		
コース演習（民事訴訟法）		2	
3 その他の専門科目 （演習科目）			
専門演習 I	4		
専門演習 II	4		
法情報処理演習		2	
海外法事情演習		2	
外国法政演習 A		2	
外国法政演習 B		2	
（キャリア・プランニング教育科目）			

キャリア・デザイン2	2		
就業体験	2		
インターンシップ （自由選択科目）	2		
政治過程論	2		
人権法A	2		
人権法B	2		
経済原論A	2		
経済原論B	2		
政治思想史A	2		
政治思想史B	2		
国際政治学B	2		
日本外交史	2		
国際政治史	2		
政治史A	2		
政治史B	2		
比較政治学A	2		
比較政治学B	2		
裁判法	2		
国際法A（総論）	2		
国際法B（各論）	2		
英米法A（総論・アメリカ憲法）	2		
英米法B（アメリカ法制度）	2		
租税法A	2		
租税法B	2		
保険法	2		
海商法	2		
不動産登記法	2		
借地借家法	2		
国際私法A（家族法関係）	2		
国際私法B（財産法関係）	2		
国際取引法	2		
国際経済法	2		
社会保障法A（総論・社会保険関係法）	2		
社会保障法B（社会福祉関係法）	2		
経営学A	2		
経営学B	2		
初級簿記	2		
中級簿記	2		
消費者法	2		
国際人権法	2		
国際環境法	2		
土地家屋調査	2		
不動産鑑定	2		
金融商品と法	2		
信託法	2		

会計学		2	
法学の基礎		2	
働く人々と雇用・労働環境		2	
特別講義A		2	
特別講義B		2	
民事法特別講義Ⅰ		2	
民事法特別講義Ⅱ		2	

<履修方法>

①上記「1 基幹科目」から32単位以上を取得すること。

②上記「2 展開科目（コース科目）」から32単位以上を取得すること。

③上記「1 基幹科目」で32単位を超えて取得した単位数、上記「2 展開科目（コース科目）」で取得した単位数を合わせて32単位を超えて取得した単位数及び上記「3 その他の専門科目」から取得した単位数を合わせて30単位以上取得すること。

法律学科 司法コース

授業科目	単位数		
	必修	選択	自由
1 基幹科目			
憲法A（統治）	2		
憲法B（人権）	2		
憲法C（憲法理論）		2	
憲法D（憲法訴訟）		2	
行政法A（行政法通則）	2		
行政法B（行政作用法）	2		
行政法C（行政救済法）	2		
刑法総論A	2		
刑法総論B	2		
刑法各論A	2		
刑法各論B	2		
刑事訴訟法A	2		
刑事訴訟法B	2		
民法（総則）	2		
民法（契約）	2		
民法（物権）	2		
民法（債権総論）	2		
民法（親族）	2		
商法総則・商行為A（商法総則）		2	
会社法A（総則・設立・機関）	2		
会社法B（株式・資金調達）	2		
民事訴訟法A	2		
国際法入門		2	
政治学原論A		2	
政治学原論B		2	
国際政治学A		2	
行政学A		2	
行政学B		2	
公共政策		2	
2 展開科目			

(コース科目)				
法哲学A (法哲学総論)			2	
法哲学B (法哲学各論)			2	
法社会学A			2	
法社会学B			2	
日本法制史A			2	
日本法制史B			2	
西洋法制史A			2	
西洋法制史B			2	
憲法事例研究A			2	
憲法事例研究B			2	
民法 (相続)	2			
民法 (不法行為)	2			
民法 (担保)	2			
犯罪学			2	
少年法			2	
刑事法特論			2	
商法総則・商行為B (商行為)			2	
会社法C (計算・組織再編)	2			
支払決済法			2	
経済法			2	
知的財産法A (知財の基礎)			2	
知的財産法B (知財の保護・活用)			2	
民事訴訟法B	2			
民事執行・保全法			2	
破産法			2	
民事再生・会社更生法			2	
労働法A (労働法のしくみ)			2	
労働法B (採用から退職まで)			2	
環境法A (環境法概説)			2	
環境法B (環境法の現代的展開)			2	
数的処理A			2	
数的処理B			2	
コース演習 (憲法・司法)			2	
コース演習 (行政法・司法)			2	
コース演習 (民法A・司法)			2	
コース演習 (民法B・司法)			2	
コース演習 (刑法・司法)			2	
コース演習 (刑事訴訟法・司法)			2	
コース演習 (商事法A・司法)			2	
コース演習 (商事法B・司法)			2	
コース演習 (基礎A)			2	
コース演習 (基礎B)			2	
コース演習 (発展A・司法)	2			
コース演習 (発展B・司法)	2			
コース演習 (発展C・司法)			2	

コース演習（発展D・司法）		2	
コース演習（民事訴訟法・司法）		2	
コース演習（異文化理解A・司法）		2	
コース演習（異文化理解B・司法）		2	
3 その他の専門科目 （演習科目）			
専門演習Ⅰ	4		
専門演習Ⅱ	4		
法情報処理演習		2	
海外法事情演習		2	
外国法政演習A		2	
外国法政演習B		2	
（キャリア・プランニング教育科目）			
キャリア・デザイン2		2	
就業体験		2	
インターンシップ （自由選択科目）		2	
政治過程論		2	
人権法A		2	
人権法B		2	
経済原論A		2	
経済原論B		2	
政治思想史A		2	
政治思想史B		2	
国際政治学B		2	
日本外交史		2	
国際政治史		2	
政治史A		2	
政治史B		2	
比較政治学A		2	
比較政治学B		2	
裁判法		2	
国際法A（総論）		2	
国際法B（各論）		2	
英米法A（総論・アメリカ憲法）		2	
英米法B（アメリカ法制度）		2	
租税法A		2	
租税法B		2	
保険法		2	
海商法		2	
不動産登記法		2	
借地借家法		2	
国際私法A（家族法関係）		2	
国際私法B（財産法関係）		2	
国際取引法		2	
国際経済法		2	

社会保障法A（総論・社会保険関係法）	2	
社会保障法B（社会福祉関係法）	2	
経営学A	2	
経営学B	2	
初級簿記	2	
中級簿記	2	
消費者法	2	
国際人権法	2	
国際環境法	2	
土地家屋調査	2	
不動産鑑定	2	
金融商品と法	2	
信託法	2	
会計学	2	
法学の基礎	2	
働く人々と雇用・労働環境	2	
特別講義A	2	
特別講義B	2	
民事法特別講義Ⅰ	2	
民事法特別講義Ⅱ	2	

<履修方法>

①上記「1 基幹科目」から32単位以上を取得すること。

②上記「2 展開科目（コース科目）」から32単位以上を取得すること。

③上記「1 基幹科目」で32単位を超えて取得した単位数、上記「2 展開科目（コース科目）」で取得した単位数を合わせて32単位を超えて取得した単位数及び上記「3 その他の専門科目」から取得した単位数を合わせて30単位以上取得すること。

法律学科 行政コース

授業科目	単位数		
	必修	選択	自由
1 基幹科目			
憲法A（統治）		2	
憲法B（人権）		2	
憲法C（憲法理論）		2	
憲法D（憲法訴訟）		2	
行政法A（行政法通則）		2	
行政法B（行政作用法）		2	
行政法C（行政救済法）		2	
刑法総論A		2	
刑法総論B		2	
刑法各論A		2	
刑法各論B		2	
刑事訴訟法A		2	
刑事訴訟法B		2	
民法（総則）		2	
民法（契約）		2	
民法（物権）		2	
民法（債権総論）		2	

民法（親族）	2	
商法総則・商行為 A（商法総則）	2	
会社法 A（総則・設立・機関）	2	
会社法 B（株式・資金調達）	2	
民事訴訟法 A	2	
国際法入門	2	
政治学原論 A	2	
政治学原論 B	2	
国際政治学 A	2	
行政学 A	2	
行政学 B	2	
公共政策	2	
2 展開科目 （コース科目）		
民法（相続）	2	
民法（不法行為）	2	
民法（担保）	2	
政治史 A	2	
政治史 B	2	
政治思想史 A	2	
政治思想史 B	2	
NPO論 A	2	
NPO論 B	2	
租税法 A	2	
租税法 B	2	
地方自治法	2	
地方自治論 A	2	
地方自治論 B	2	
経済原論 A	2	
経済原論 B	2	
経済政策 A	2	
経済政策 B	2	
社会政策 A	2	
社会政策 B	2	
財政学 A	2	
財政学 B	2	
環境法 A（環境法概説）	2	
環境法 B（環境法の現代的展開）	2	
労働法 A（労働法のしくみ）	2	
労働法 B（採用から退職まで）	2	
社会保障法 A（総論・社会保険関係法）	2	
社会保障法 B（社会福祉関係法）	2	
都市計画論 A	2	
都市計画論 B	2	
政策法務演習	4	
数的処理 A	2	

数的処理B		2	
コース演習（憲法）		2	
コース演習（行政法）		2	
コース演習（民法A）		2	
コース演習（民法B）		2	
コース演習（社会法A）		2	
コース演習（社会法B）		2	
コース演習（政治学A）		2	
コース演習（政治学B）		2	
コース演習（行政学A）		2	
コース演習（行政学B）		2	
コース演習（異文化理解A）		2	
コース演習（異文化理解B）		2	
コース演習（公務実践A）		2	
コース演習（公務実践B）		2	
3 その他の専門科目			
（演習科目）			
専門演習Ⅰ	4		
専門演習Ⅱ	4		
法情報処理演習		2	
海外法事情演習		2	
外国法政演習A		2	
外国法政演習B		2	
（キャリア・プランニング教育科目）			
キャリア・デザイン2		2	
就業体験		2	
インターンシップ		2	
（自由選択科目）			
政治過程論		2	
人権法A		2	
人権法B		2	
国際組織法		2	
国際政治学B		2	
日本外交史		2	
国際政治史		2	
比較政治学A		2	
比較政治学B		2	
法哲学A（法哲学総論）		2	
法哲学B（法哲学各論）		2	
法社会学A		2	
法社会学B		2	
日本法制史A		2	
日本法制史B		2	
西洋法制史A		2	
西洋法制史B		2	
英米法A（総論・アメリカ憲法）		2	

英米法B（アメリカ法制度）	2	
裁判法	2	
犯罪学	2	
少年法	2	
刑事法特論	2	
商法総則・商行為B（商行為）	2	
会社法C（計算・組織再編）	2	
支払決済法	2	
保険法	2	
海商法	2	
経済法	2	
知的財産法A（知財の基礎）	2	
知的財産法B（知財の保護・活用）	2	
信託法	2	
金融商品と法	2	
民事訴訟法B	2	
民事執行・保全法	2	
破産法	2	
消費者法	2	
不動産登記法	2	
借地借家法	2	
民事再生・会社更生法	2	
土地家屋調査	2	
不動産鑑定	2	
国際法A（総論）	2	
国際法B（各論）	2	
国際法C（紛争解決）	2	
国際私法A（家族法関係）	2	
国際私法B（財産法関係）	2	
国際人権法	2	
国際環境法	2	
国際取引法	2	
国際経済法	2	
ジェンダー法A	2	
ジェンダー法B	2	
初級簿記	2	
中級簿記	2	
会計学	2	
経営学A	2	
経営学B	2	
法学の基礎	2	
働く人々と雇用・労働環境	2	
特別講義A	2	
特別講義B	2	
民事法特別講義Ⅰ	2	
民事法特別講義Ⅱ	2	

<履修方法>

- ①上記「1 基幹科目」から32単位以上を取得すること。
- ②上記「2 展開科目（コース科目）」から32単位以上を取得すること。
- ③上記「1 基幹科目」で32単位を超えて取得した単位数、上記「2 展開科目（コース科目）」で取得した単位数を合わせて32単位を超えて取得した単位数及び上記「3 その他の専門科目」から取得した単位数を合わせて30単位以上取得すること。

法律学科 国際コース

授業科目	単位数		
	必修	選択	自由
1 基幹科目			
憲法A（統治）		2	
憲法B（人権）		2	
憲法C（憲法理論）		2	
憲法D（憲法訴訟）		2	
行政法A（行政法通則）		2	
行政法B（行政作用法）		2	
行政法C（行政救済法）		2	
刑法総論A		2	
刑法総論B		2	
刑法各論A		2	
刑法各論B		2	
刑事訴訟法A		2	
刑事訴訟法B		2	
民法（総則）		2	
民法（契約）		2	
民法（物権）		2	
民法（債権総論）		2	
民法（親族）		2	
商法総則・商行為A（商法総則）		2	
会社法A（総則・設立・機関）		2	
会社法B（株式・資金調達）		2	
民事訴訟法A		2	
国際法入門		2	
政治学原論A		2	
政治学原論B		2	
国際政治学A		2	
行政学A		2	
行政学B		2	
公共政策		2	
2 展開科目 （コース科目）			
西洋法制史A		2	
西洋法制史B		2	
NPO論A		2	
NPO論B		2	
民法（不法行為）		2	
国際法A（総論）		2	

国際法B（各論）	2		
国際法C（紛争解決）	2		
国際組織法	2		
国際人権法	2		
国際環境法	2		
国際経済法	2		
国際私法A（家族法関係）	2		
国際私法B（財産法関係）	2		
国際取引法	2		
国際政治学B	2		
国際政治史	2		
日本外交史	2		
比較政治学A	2		
比較政治学B	2		
英米法A（総論・アメリカ憲法）	2		
英米法B（アメリカ法制度）	2		
政治思想史A	2		
政治思想史B	2		
環境法A（環境法概説）	2		
環境法B（環境法の現代的展開）	2		
海商法	2		
保険法	2		
知的財産法A（知財の基礎）	2		
知的財産法B（知財の保護・活用）	2		
外国法政演習A	2		
外国法政演習B	2		
海外法事情演習	2		
国際経済学Ⅰ	2		
国際経済学Ⅱ	2		
開発経済学Ⅰ	2		
開発経済学Ⅱ	2		
国際協力論	2		
数的処理A	2		
数的処理B	2		
国際ボランティア論	2		
国際ボランティア実践	2		
コース演習（外国法A）	2		
コース演習（外国法B）	2		
コース演習（国際政治学A）	2		
コース演習（国際政治学B）	2		
コース演習（国際関係法A）	2		
コース演習（国際関係法B）	2		
コース演習（言語と文化A）	2		
コース演習（言語と文化B）	2		
コース演習（異文化理解A）	2		
コース演習（異文化理解B）	2		

国際教育演習 A		2	
国際教育演習 B		2	
3 その他の専門科目 (演習科目)			
専門演習 I	4		
専門演習 II	4		
法情報処理演習 (キャリア・プランニング教育科目)		2	
キャリア・デザイン 2		2	
就業体験		2	
インターンシップ (自由選択科目)		2	
人権法 A		2	
人権法 B		2	
日本法制史 A		2	
日本法制史 B		2	
労働法 A (労働法のしくみ)		2	
労働法 B (採用から退職まで)		2	
経済原論 A		2	
経済原論 B		2	
政治史 A		2	
政治史 B		2	
裁判法		2	
法哲学 A (法哲学総論)		2	
法哲学 B (法哲学各論)		2	
法社会学 A		2	
法社会学 B		2	
商法総則・商行為 B (商行為)		2	
会社法 C (計算・組織再編)		2	
支払決済法		2	
経済法		2	
租税法 A		2	
租税法 B		2	
破産法		2	
民事訴訟法 B		2	
民事執行・保全法		2	
民法 (相続)		2	
消費者法		2	
信託法		2	
社会保障法 A (総論・社会保険関係法)		2	
社会保障法 B (社会福祉関係法)		2	
法学の基礎		2	
働く人々と雇用・労働環境		2	
特別講義 A		2	
特別講義 B		2	
民事法特別講義 I		2	

民事法特別講義Ⅱ		2	
別表（６）－２において定める外国語専門科目		各 2	

<履修方法>

- ①上記「１ 基幹科目」から32単位以上を取得すること。
- ②上記「２ 展開科目（コース科目）」から32単位以上を取得すること。
- ③上記「１ 基幹科目」で32単位を超えて取得した単位数、上記「２ 展開科目（コース科目）」で取得した単位数を合わせて32単位を超えて取得した単位数及び上記「３ その他の専門科目」から取得した単位数を合わせて30単位以上取得すること。
- ④グローバルエデュケーションセンターで開講されている科目のうち、交換留学生との合同科目に限って、卒業までの間に８単位を限度としてその他の専門科目の卒業資格単位として認定されます。

法律学科 専攻プログラム（犯罪・非行と法）

授業科目	単位数		
	必修	選択	自由
1 基幹科目			
憲法Ａ（統治）		2	
憲法Ｂ（人権）		2	
憲法Ｃ（憲法理論）		2	
憲法Ｄ（憲法訴訟）		2	
行政法Ａ（行政法通則）		2	
行政法Ｂ（行政作用法）		2	
行政法Ｃ（行政救済法）		2	
刑法総論Ａ		2	
刑法総論Ｂ		2	
刑法各論Ａ		2	
刑法各論Ｂ		2	
刑事訴訟法Ａ		2	
刑事訴訟法Ｂ		2	
民法（総則）		2	
民法（契約）		2	
民法（物権）		2	
民法（債権総論）		2	
民法（親族）		2	
商法総則・商行為Ａ（商法総則）		2	
会社法Ａ（総則・設立・機関）		2	
会社法Ｂ（株式・資金調達）		2	
民事訴訟法Ａ		2	
国際法入門		2	
政治学原論Ａ		2	
政治学原論Ｂ		2	
国際政治学Ａ		2	
行政学Ａ		2	
行政学Ｂ		2	
公共政策		2	
2 展開科目 （専攻プログラム科目）			
裁判法		2	

人権法 A	2		
人権法 B	2		
国際人権法	2		
法哲学 A (法哲学総論)	2		
法哲学 B (法哲学各論)	2		
法社会学 A	2		
法社会学 B	2		
日本法制史 A	2		
日本法制史 B	2		
西洋法制史 A	2		
西洋法制史 B	2		
民法 (相続)	2		
民法 (不法行為)	2		
民法 (担保)	2		
犯罪学	2		
少年法	2		
刑事法特論	2		
社会保障法 B (社会福祉関係法)	2		
社会心理学 A	2		
社会心理学 B	2		
発達臨床心理学	2		
国際法 A (総論)	2		
政治思想史 A	2		
政治思想史 B	2		
政治過程論	2		
政治史 A	2		
政治史 B	2		
3 展開科目			
(専攻プログラム科目を除く)			
英米法 A (総論・アメリカ憲法)	2		
英米法 B (アメリカ法制度)	2		
租税法 A	2		
租税法 B	2		
商法総則・商行為 B (商行為)	2		
会社法 C (計算・組織再編)	2		
支払決済法	2		
保険法	2		
海商法	2		
経済法	2		
信託法	2		
知的財産法 A (知財の基礎)	2		
知的財産法 B (知財の保護・活用)	2		
金融商品と法	2		
消費者法	2		
不動産登記法	2		
借地借家法	2		

民事訴訟法B	2	
民事執行・保全法	2	
破産法	2	
民事再生・会社更生法	2	
労働法A（労働法のしくみ）	2	
労働法B（採用から退職まで）	2	
国際環境法	2	
国際私法A（家族法関係）	2	
国際私法B（財産法関係）	2	
国際取引法	2	
国際経済法	2	
国際組織法	2	
経済原論A	2	
経済原論B	2	
初級簿記	2	
中級簿記	2	
会計学	2	
経営学A	2	
経営学B	2	
環境法A（環境法概説）	2	
環境法B（環境法の現代的展開）	2	
社会保障法A（総論・社会保険関係法）	2	
国際法B（各論）	2	
国際政治学B	2	
日本外交史	2	
国際政治史	2	
比較政治学A	2	
比較政治学B	2	
土地家屋調査	2	
不動産鑑定	2	
地方自治法	2	
地方自治論A	2	
地方自治論B	2	
都市計画論A	2	
都市計画論B	2	
NPO論A	2	
NPO論B	2	
ジェンダー法A	2	
ジェンダー法B	2	
国際法C（紛争解決）	2	
経済政策A	2	
経済政策B	2	
社会政策A	2	
社会政策B	2	
財政学A	2	
財政学B	2	

法学の基礎		2	
働く人々と雇用・労働環境		2	
特別講義A		2	
特別講義B		2	
民事法特別講義Ⅰ		2	
民事法特別講義Ⅱ		2	
4 その他の専門科目 (演習科目)			
一般演習A		2	
一般演習B		2	
専門演習Ⅰ	4		
専門演習Ⅱ	4		
政策法務演習		4	
法情報処理演習		2	
海外法事情演習		2	
外国法政演習A		2	
外国法政演習B		2	
(キャリア・プランニング教育科目)			
キャリア・デザイン2		2	
就業体験		2	
インターンシップ		2	

<履修方法>

- ①上記「1 基幹科目」から32単位以上を取得すること。
- ②上記「2 展開科目(専攻プログラム科目)」から20単位以上を取得すること。
- ③上記「2 展開科目(専攻プログラム科目)」で20単位を超えて取得した単位数と上記「3 展開科目(専攻プログラム科目を除く)」で取得した単位数を合わせて12単位以上を取得すること。
- ④上記「1 基幹科目」で32単位を超えて取得した単位数、上記「2 展開科目(専攻プログラム科目)」・上記「3 展開科目(専攻プログラム科目を除く)」で取得した単位数を合わせて32単位を超えて取得した単位数及び上記「4 その他の専門科目」から取得した単位数を合わせて30単位以上取得すること。

法律学科 専攻プログラム(経済生活と法)

授業科目	単位数		
	必修	選択	自由
1 基幹科目			
憲法A(統治)		2	
憲法B(人権)		2	
憲法C(憲法理論)		2	
憲法D(憲法訴訟)		2	
行政法A(行政法通則)		2	
行政法B(行政作用法)		2	
行政法C(行政救済法)		2	
刑法総論A		2	
刑法総論B		2	
刑法各論A		2	
刑法各論B		2	
刑事訴訟法A		2	
刑事訴訟法B		2	

民法（総則）	2		
民法（契約）	2		
民法（物権）	2		
民法（債権総論）	2		
民法（親族）	2		
商法総則・商行為A（商法総則）	2		
会社法A（総則・設立・機関）	2		
会社法B（株式・資金調達）	2		
民事訴訟法A	2		
国際法入門	2		
政治学原論A	2		
政治学原論B	2		
国際政治学A	2		
行政学A	2		
行政学B	2		
公共政策	2		
2 展開科目			
（専攻プログラム科目）			
裁判法	2		
人権法A	2		
人権法B	2		
国際人権法	2		
法哲学A（法哲学総論）	2		
法哲学B（法哲学各論）	2		
法社会学A	2		
法社会学B	2		
日本法制史A	2		
日本法制史B	2		
西洋法制史A	2		
西洋法制史B	2		
民法（相続）	2		
民法（不法行為）	2		
民法（担保）	2		
商法総則・商行為B（商行為）	2		
会社法C（計算・組織再編）	2		
支払決済法	2		
保険法	2		
海商法	2		
経済法	2		
信託法	2		
知的財産法A（知財の基礎）	2		
知的財産法B（知財の保護・活用）	2		
金融商品と法	2		
消費者法	2		
不動産登記法	2		
借地借家法	2		

民事執行・保全法	2		
破産法	2		
民事訴訟法B	2		
民事再生・会社更生法	2		
労働法A（労働法のしくみ）	2		
労働法B（採用から退職まで）	2		
国際法A（総論）	2		
政治思想史A	2		
政治思想史B	2		
政治過程論	2		
政治史A	2		
政治史B	2		
3 展開科目			
（専攻プログラム科目を除く）			
英米法A（総論・アメリカ憲法）	2		
英米法B（アメリカ法制度）	2		
租税法A	2		
租税法B	2		
犯罪学	2		
少年法	2		
刑事法特論	2		
国際環境法	2		
国際私法A（家族法関係）	2		
国際私法B（財産法関係）	2		
国際取引法	2		
国際経済法	2		
国際組織法	2		
経済原論A	2		
経済原論B	2		
初級簿記	2		
中級簿記	2		
会計学	2		
経営学A	2		
経営学B	2		
環境法A（環境法概説）	2		
環境法B（環境法の現代的展開）	2		
社会保障法A（総論・社会保険関係法）	2		
社会保障法B（社会福祉関係法）	2		
国際法B（各論）	2		
国際政治学B	2		
日本外交史	2		
国際政治史	2		
比較政治学A	2		
比較政治学B	2		
土地家屋調査	2		
不動産鑑定	2		

地方自治法		2	
地方自治論 A		2	
地方自治論 B		2	
都市計画論 A		2	
都市計画論 B		2	
NPO論 A		2	
NPO論 B		2	
ジェンダー法 A		2	
ジェンダー法 B		2	
国際法 C（紛争解決）		2	
経済政策 A		2	
経済政策 B		2	
社会政策 A		2	
社会政策 B		2	
財政学 A		2	
財政学 B		2	
法学の基礎		2	
働く人々と雇用・労働環境		2	
特別講義 A		2	
特別講義 B		2	
民事法特別講義 I		2	
民事法特別講義 II		2	
4 その他の専門科目			
（演習科目）			
一般演習 A		2	
一般演習 B		2	
専門演習 I	4		
専門演習 II	4		
政策法務演習		4	
法情報処理演習		2	
海外法事情演習		2	
外国法政演習 A		2	
外国法政演習 B		2	
（キャリア・プランニング教育科目）			
キャリア・デザイン 2		2	
就業体験		2	
インターンシップ		2	

<履修方法>

- ①上記「1 基幹科目」から32単位以上を取得すること。
 - ②上記「2 展開科目（専攻プログラム科目）」から20単位以上を取得すること。
 - ③上記「2 展開科目（専攻プログラム科目）」で20単位を超えて取得した単位数と上記「3 展開科目（専攻プログラム科目を除く）」で取得した単位数を合わせて12単位以上を取得すること。
 - ④上記「1 基幹科目」で32単位を超えて取得した単位数、上記「2 展開科目（専攻プログラム科目）」・上記「3 展開科目（専攻プログラム科目を除く）」で取得した単位数を合わせて32単位を超えて取得した単位数及び上記「4 その他の専門科目」から取得した単位数を合わせて30単位以上取得すること。
- 法律学科 専攻プログラム（会計・税務と法）

授業科目	単位数		
	必修	選択	自由
1 基幹科目			
憲法A（統治）		2	
憲法B（人権）		2	
憲法C（憲法理論）		2	
憲法D（憲法訴訟）		2	
行政法A（行政法通則）		2	
行政法B（行政作用法）		2	
行政法C（行政救済法）		2	
刑法総論A		2	
刑法総論B		2	
刑法各論A		2	
刑法各論B		2	
刑事訴訟法A		2	
刑事訴訟法B		2	
民法（総則）		2	
民法（契約）		2	
民法（物権）		2	
民法（債権総論）		2	
民法（親族）		2	
商法総則・商行為A（商法総則）		2	
会社法A（総則・設立・機関）		2	
会社法B（株式・資金調達）		2	
民事訴訟法A		2	
国際法入門		2	
政治学原論A		2	
政治学原論B		2	
国際政治学A		2	
行政学A		2	
行政学B		2	
公共政策		2	
2 展開科目			
（専攻プログラム科目）			
裁判法		2	
人権法A		2	
人権法B		2	
国際人権法		2	
法哲学A（法哲学総論）		2	
法哲学B（法哲学各論）		2	
法社会学A		2	
法社会学B		2	
日本法制史A		2	
日本法制史B		2	
西洋法制史A		2	
西洋法制史B		2	

民法（相続）	2		
民法（不法行為）	2		
民法（担保）	2		
租税法A	2		
租税法B	2		
商法総則・商行為B（商行為）	2		
会社法C（計算・組織再編）	2		
支払決済法	2		
保険法	2		
海商法	2		
信託法	2		
金融商品と法	2		
破産法	2		
民事再生・会社更生法	2		
初級簿記	2		
中級簿記	2		
会計学	2		
経営学A	2		
経営学B	2		
国際法A（総論）	2		
政治思想史A	2		
政治思想史B	2		
政治過程論	2		
政治史A	2		
政治史B	2		
3 展開科目			
（専攻プログラム科目を除く）			
英米法A（総論・アメリカ憲法）	2		
英米法B（アメリカ法制度）	2		
犯罪学	2		
少年法	2		
刑事法特論	2		
経済法	2		
知的財産法A（知財の基礎）	2		
知的財産法B（知財の保護・活用）	2		
消費者法	2		
不動産登記法	2		
借地借家法	2		
民事訴訟法B	2		
民事執行・保全法	2		
労働法A（労働法のしくみ）	2		
労働法B（採用から退職まで）	2		
国際環境法	2		
国際私法A（家族法関係）	2		
国際私法B（財産法関係）	2		
国際取引法	2		

国際経済法		2	
国際組織法		2	
経済原論A		2	
経済原論B		2	
環境法A（環境法概説）		2	
環境法B（環境法の現代的展開）		2	
社会保障法A（総論・社会保険関係法）		2	
社会保障法B（社会福祉関係法）		2	
国際法B（各論）		2	
国際政治学B		2	
日本外交史		2	
国際政治史		2	
比較政治学A		2	
比較政治学B		2	
土地家屋調査		2	
不動産鑑定		2	
地方自治法		2	
地方自治論A		2	
地方自治論B		2	
都市計画論A		2	
都市計画論B		2	
NPO論A		2	
NPO論B		2	
ジェンダー法A		2	
ジェンダー法B		2	
国際法C（紛争解決）		2	
経済政策A		2	
経済政策B		2	
社会政策A		2	
社会政策B		2	
財政学A		2	
財政学B		2	
法学の基礎		2	
働く人々と雇用・労働環境		2	
特別講義A		2	
特別講義B		2	
民事法特別講義Ⅰ		2	
民事法特別講義Ⅱ		2	
4 その他の専門科目 （演習科目）			
一般演習A		2	
一般演習B		2	
専門演習Ⅰ	4		
専門演習Ⅱ	4		
政策法務演習		4	
法情報処理演習		2	

海外法事情演習		2	
外国法政演習A		2	
外国法政演習B		2	
(キャリア・プランニング教育科目)			
キャリア・デザイン2		2	
就業体験		2	
インターンシップ		2	

<履修方法>

- ①上記「1 基幹科目」から32単位以上を取得すること。
- ②上記「2 展開科目（専攻プログラム科目）」から20単位以上を取得すること。
- ③上記「2 展開科目（専攻プログラム科目）」で20単位を超えて取得した単位数と上記「3 展開科目（専攻プログラム科目を除く）」で取得した単位数を合わせて12単位以上を取得すること。
- ④上記「1 基幹科目」で32単位を超えて取得した単位数、上記「2 展開科目（専攻プログラム科目）」・上記「3 展開科目（専攻プログラム科目を除く）」で取得した単位数を合わせて32単位を超えて取得した単位数及び上記「4 その他の専門科目」から取得した単位数を合わせて30単位以上取得すること。

法律学科 専攻プログラム（まちづくりと法）

授業科目	単位数		
	必修	選択	自由
1 基幹科目			
憲法A（統治）		2	
憲法B（人権）		2	
憲法C（憲法理論）		2	
憲法D（憲法訴訟）		2	
行政法A（行政法通則）		2	
行政法B（行政作用法）		2	
行政法C（行政救済法）		2	
刑法総論A		2	
刑法総論B		2	
刑法各論A		2	
刑法各論B		2	
刑事訴訟法A		2	
刑事訴訟法B		2	
民法（総則）		2	
民法（契約）		2	
民法（物権）		2	
民法（債権総論）		2	
民法（親族）		2	
商法総則・商行為A（商法総則）		2	
会社法A（総則・設立・機関）		2	
会社法B（株式・資金調達）		2	
民事訴訟法A		2	
国際法入門		2	
政治学原論A		2	
政治学原論B		2	
国際政治学A		2	
行政学A		2	

行政学B	2		
公共政策	2		
2 展開科目			
(専攻プログラム科目)			
裁判法	2		
人権法A	2		
人権法B	2		
国際人権法	2		
法哲学A (法哲学総論)	2		
法哲学B (法哲学各論)	2		
法社会学A	2		
法社会学B	2		
日本法制史A	2		
日本法制史B	2		
西洋法制史A	2		
西洋法制史B	2		
民法 (相続)	2		
民法 (不法行為)	2		
民法 (担保)	2		
国際法A (総論)	2		
政治思想史A	2		
政治思想史B	2		
政治過程論	2		
政治史A	2		
政治史B	2		
環境法A (環境法概説)	2		
環境法B (環境法の現代的展開)	2		
地方自治法	2		
国際環境法	2		
地方自治論A	2		
地方自治論B	2		
都市計画論A	2		
都市計画論B	2		
NPO論A	2		
NPO論B	2		
財政学A	2		
財政学B	2		
3 展開科目			
(専攻プログラム科目を除く)			
英米法A (総論・アメリカ憲法)	2		
英米法B (アメリカ法制度)	2		
犯罪学	2		
労働法A (労働法のしくみ)	2		
労働法B (採用から退職まで)	2		
国際組織法	2		
国際政治学B	2		

比較政治学 A	2		
比較政治学 B	2		
租税法 A	2		
租税法 B	2		
社会保障法 A（総論・社会保険関係法）	2		
社会保障法 B（社会福祉関係法）	2		
ジェンダー法 A	2		
ジェンダー法 B	2		
国際法 B（各論）	2		
国際法 C（紛争解決）	2		
経済政策 A	2		
経済政策 B	2		
社会政策 A	2		
社会政策 B	2		
少年法	2		
刑事法特論	2		
商法総則・商行為 B（商行為）	2		
会社法 C（計算・組織再編）	2		
支払決済法	2		
保険法	2		
海商法	2		
経済法	2		
信託法	2		
知的財産法 A（知財の基礎）	2		
知的財産法 B（知財の保護・活用）	2		
金融商品と法	2		
消費者法	2		
不動産登記法	2		
借地借家法	2		
民事再生・会社更生法	2		
破産法	2		
民事訴訟法 B	2		
民事執行・保全法	2		
日本外交史	2		
国際政治史	2		
国際私法 A（家族法関係）	2		
国際私法 B（財産法関係）	2		
国際取引法	2		
国際経済法	2		
初級簿記	2		
中級簿記	2		
会計学	2		
経営学 A	2		
経営学 B	2		
経済原論 A	2		
経済原論 B	2		

土地家屋調査		2	
不動産鑑定		2	
法学の基礎		2	
働く人々と雇用・労働環境		2	
特別講義A		2	
特別講義B		2	
民事法特別講義Ⅰ		2	
民事法特別講義Ⅱ		2	
4 その他の専門科目			
(演習科目)			
一般演習A		2	
一般演習B		2	
専門演習Ⅰ	4		
専門演習Ⅱ	4		
政策法務演習		4	
法情報処理演習		2	
海外法事情演習		2	
外国法政演習A		2	
外国法政演習B		2	
(キャリア・プランニング教育科目)			
キャリア・デザイン2		2	
就業体験		2	
インターンシップ		2	

<履修方法>

- ①上記「1 基幹科目」から32単位以上を取得すること。
- ②上記「2 展開科目(専攻プログラム科目)」から20単位以上を取得すること。
- ③上記「2 展開科目(専攻プログラム科目)」で20単位を超えて取得した単位数と上記「3 展開科目(専攻プログラム科目を除く)」で取得した単位数を合わせて12単位以上を取得すること。
- ④上記「1 基幹科目」で32単位を超えて取得した単位数、上記「2 展開科目(専攻プログラム科目)」・上記「3 展開科目(専攻プログラム科目を除く)」で取得した単位数を合わせて32単位を超えて取得した単位数及び上記「4 その他の専門科目」から取得した単位数を合わせて30単位以上取得すること。

法律学科 教育副専攻

授業科目	単位数		
	必修	選択	自由
1 基幹科目			
憲法A(統治)		2	
憲法B(人権)		2	
憲法C(憲法理論)		2	
憲法D(憲法訴訟)		2	
行政法A(行政法通則)		2	
行政法B(行政作用法)		2	
行政法C(行政救済法)		2	
刑法総論A		2	
刑法総論B		2	
刑法各論A		2	
刑法各論B		2	

刑事訴訟法 A	2		
刑事訴訟法 B	2		
民法（総則）	2		
民法（契約）	2		
民法（物権）	2		
民法（債権総論）	2		
民法（親族）	2		
商法総則・商行為 A（商法総則）	2		
会社法 A（総則・設立・機関）	2		
会社法 B（株式・資金調達）	2		
民事訴訟法 A	2		
国際法入門	2		
政治学原論 A	2		
政治学原論 B	2		
国際政治学 A	2		
行政学 A	2		
行政学 B	2		
公共政策	2		
2 展開科目 （教育副専攻科目）			
裁判法	2		
人権法 A	2		
人権法 B	2		
国際人権法	2		
法哲学 A（法哲学総論）	2		
法哲学 B（法哲学各論）	2		
法社会学 A	2		
法社会学 B	2		
日本法制史 A	2		
日本法制史 B	2		
西洋法制史 A	2		
西洋法制史 B	2		
民法（相続）	2		
民法（不法行為）	2		
民法（担保）	2		
国際法 A（総論）	2		
政治思想史 A	2		
政治思想史 B	2		
政治過程論	2		
政治史 A	2		
政治史 B	2		
国際教育演習 A	2		
国際教育演習 B	2		
コース演習（言語と文化 A）	2		
コース演習（言語と文化 B）	2		
日本史概論 I	2		

日本史概論Ⅱ	2		
外国史概論Ⅰ	2		
外国史概論Ⅱ	2		
地理学概論Ⅰ	2		
地理学概論Ⅱ	2		
地誌学概論Ⅰ	2		
地誌学概論Ⅱ	2		
自然地理学概論Ⅰ	2		
自然地理学概論Ⅱ	2		
哲学概論Ⅰ	2		
哲学概論Ⅱ	2		
倫理学概論Ⅰ	2		
倫理学概論Ⅱ	2		
英語学概論Ⅰ	2		
英語学概論Ⅱ	2		
学校英文法A	1		
学校英文法B	1		
英文法演習A	1		
英文法演習B	1		
英語文学概論Ⅰ	2		
英語文学概論Ⅱ	2		
英語文学講読A	1		
英語文学講読B	1		
実践英語会話A	1		
実践英語会話B	1		
英語実習（L L）A	1		
英語実習（L L）B	1		
英語文化概論Ⅰ	2		
英語文化概論Ⅱ	2		
3 展開科目			
（教育副専攻科目を除く）			
英米法A（総論・アメリカ憲法）	2		
英米法B（アメリカ法制度）	2		
租税法A	2		
租税法B	2		
犯罪学	2		
少年法	2		
刑事法特論	2		
商法総則・商行為B（商行為）	2		
会社法C（計算・組織再編）	2		
支払決済法	2		
保険法	2		
海商法	2		
経済法	2		
信託法	2		
知的財産法A（知財の基礎）	2		

知的財産法B（知財の保護・活用）	2	
金融商品と法	2	
消費者法	2	
不動産登記法	2	
借地借家法	2	
民事訴訟法B	2	
民事執行・保全法	2	
破産法	2	
民事再生・会社更生法	2	
労働法A（労働法のしくみ）	2	
労働法B（採用から退職まで）	2	
国際環境法	2	
国際私法A（家族法関係）	2	
国際私法B（財産法関係）	2	
国際取引法	2	
国際経済法	2	
国際組織法	2	
経済原論A	2	
経済原論B	2	
初級簿記	2	
中級簿記	2	
会計学	2	
経営学A	2	
経営学B	2	
環境法A（環境法概説）	2	
環境法B（環境法の現代的展開）	2	
社会保障法A（総論・社会保険関係法）	2	
社会保障法B（社会福祉関係法）	2	
国際法B（各論）	2	
国際政治学B	2	
日本外交史	2	
国際政治史	2	
比較政治学A	2	
比較政治学B	2	
土地家屋調査	2	
不動産鑑定	2	
地方自治法	2	
地方自治論A	2	
地方自治論B	2	
都市計画論A	2	
都市計画論B	2	
NPO論A	2	
NPO論B	2	
ジェンダー法A	2	
ジェンダー法B	2	
国際法C（紛争解決）	2	

経済政策 A		2	
経済政策 B		2	
社会政策 A		2	
社会政策 B		2	
財政学 A		2	
財政学 B		2	
法学の基礎		2	
働く人々と雇用・労働環境		2	
特別講義 A		2	
特別講義 B		2	
民事法特別講義 I		2	
民事法特別講義 II		2	
4 その他の専門科目 (演習科目)			
一般演習 A		2	
一般演習 B		2	
専門演習 I	4		
専門演習 II	4		
政策法務演習		4	
法情報処理演習		2	
海外法事情演習		2	
外国法政演習 A		2	
外国法政演習 B		2	
(キャリア・プランニング教育科目)			
キャリア・デザイン 2		2	
就業体験		2	
インターンシップ		2	

<履修方法>

- ①上記「1 基幹科目」から32単位以上を取得すること。
- ②上記「2 展開科目(教育副専攻科目)」から20単位以上を取得すること。
- ③上記「2 展開科目(教育副専攻科目)」で20単位を超えて取得した単位数と上記「3 展開科目(教育副専攻科目を除く)」で取得した単位数を合わせて12単位以上を取得すること。
- ④上記「1 基幹科目」で32単位を超えて取得した単位数、上記「2 展開科目(教育副専攻科目)」・上記「3 展開科目(教育副専攻科目を除く)」で取得した単位数を合わせて32単位を超えて取得した単位数及び上記「4 その他の専門科目」から取得した単位数を合わせて30単位以上取得すること。

法律学科 スポーツ副専攻

授業科目	単位数		
	必修	選択	自由
1 基幹科目			
憲法 A (統治)		2	
憲法 B (人権)		2	
憲法 C (憲法理論)		2	
憲法 D (憲法訴訟)		2	
行政法 A (行政法通則)		2	
行政法 B (行政作用法)		2	
行政法 C (行政救済法)		2	

刑法總論A	2	
刑法總論B	2	
刑法各論A	2	
刑法各論B	2	
刑事訴訟法A	2	
刑事訴訟法B	2	
民法（總則）	2	
民法（契約）	2	
民法（物權）	2	
民法（債權總論）	2	
民法（親族）	2	
商法總則・商行為A（商法總則）	2	
会社法A（總則・設立・機關）	2	
会社法B（株式・資金調達）	2	
民事訴訟法A	2	
國際法入門	2	
政治学原論A	2	
政治学原論B	2	
國際政治学A	2	
行政学A	2	
行政学B	2	
公共政策	2	
2 展開科目		
（スポーツ副専攻科目）		
裁判法	2	
人権法A	2	
人権法B	2	
國際人権法	2	
法哲学A（法哲学總論）	2	
法哲学B（法哲学各論）	2	
法社会学A	2	
法社会学B	2	
日本法制史A	2	
日本法制史B	2	
西洋法制史A	2	
西洋法制史B	2	
民法（相続）	2	
民法（不法行為）	2	
民法（担保）	2	
國際法A（總論）	2	
政治思想史A	2	
政治思想史B	2	
政治過程論	2	
政治史A	2	
政治史B	2	
エージェント理論	2	

トップ・アスリート論	2		
コミュニケーション・イングリッシュ・SPORTS I	2		
コミュニケーション・イングリッシュ・SPORTS II	2		
パフォーマンスと栄養学	2		
人材育成とリーダーシップ	2		
スポーツと知的財産	2		
イベント〔競技会〕運営論	2		
キャリア形成と自己分析	2		
スポーツと法 I	2		
スポーツと法 II	2		
メディアと法	2		
社会の中の数学	2		
教育とスポーツ	2		
囲碁から学ぶスポーツ戦略	2		
3 展開科目			
(スポーツ副専攻科目を除く)			
英米法 A (総論・アメリカ憲法)	2		
英米法 B (アメリカ法制度)	2		
租税法 A	2		
租税法 B	2		
犯罪学	2		
少年法	2		
刑事法特論	2		
商法総則・商行為 B (商行為)	2		
会社法 C (計算・組織再編)	2		
支払決済法	2		
保険法	2		
海商法	2		
経済法	2		
信託法	2		
知的財産法 A (知財の基礎)	2		
知的財産法 B (知財の保護・活用)	2		
金融商品と法	2		
消費者法	2		
不動産登記法	2		
借地借家法	2		
民事訴訟法 B	2		
民事執行・保全法	2		
破産法	2		
民事再生・会社更生法	2		
労働法 A (労働法のしくみ)	2		
労働法 B (採用から退職まで)	2		
国際環境法	2		
国際私法 A (家族法関係)	2		
国際私法 B (財産法関係)	2		
国際取引法	2		

国際経済法	2	
国際組織法	2	
経済原論A	2	
経済原論B	2	
初級簿記	2	
中級簿記	2	
会計学	2	
経営学A	2	
経営学B	2	
環境法A（環境法概説）	2	
環境法B（環境法の現代的展開）	2	
社会保障法A（総論・社会保険関係法）	2	
社会保障法B（社会福祉関係法）	2	
国際法B（各論）	2	
国際政治学B	2	
日本外交史	2	
国際政治史	2	
比較政治学A	2	
比較政治学B	2	
土地家屋調査	2	
不動産鑑定	2	
地方自治法	2	
地方自治論A	2	
地方自治論B	2	
都市計画論A	2	
都市計画論B	2	
NPO論A	2	
NPO論B	2	
ジェンダー法A	2	
ジェンダー法B	2	
国際法C（紛争解決）	2	
経済政策A	2	
経済政策B	2	
社会政策A	2	
社会政策B	2	
財政学A	2	
財政学B	2	
法学の基礎	2	
働く人々と雇用・労働環境	2	
特別講義A	2	
特別講義B	2	
民事法特別講義Ⅰ	2	
民事法特別講義Ⅱ	2	
4 その他の専門科目 （演習科目）		
一般演習A	2	

一般演習 B		2	
専門演習 I	4		
専門演習 II	4		
政策法務演習		4	
法情報処理演習		2	
海外法事情演習		2	
外国法政演習 A		2	
外国法政演習 B		2	
(キャリア・プランニング教育科目)			
キャリア・デザイン 2		2	
就業体験		2	
インターンシップ		2	

<履修方法>

- ①上記「1 基幹科目」から32単位以上を取得すること。
- ②上記「2 展開科目（スポーツ副専攻科目）」から20単位以上を取得すること。
- ③上記「2 展開科目（スポーツ副専攻科目）」で20単位を超えて取得した単位数と上記「3 展開科目（スポーツ副専攻科目を除く）」で取得した単位数を合わせて12単位以上を取得すること。
- ④上記「1 基幹科目」で32単位を超えて取得した単位数、上記「2 展開科目（スポーツ副専攻科目）」・上記「3 展開科目（スポーツ副専攻科目を除く）」で取得した単位数を合わせて32単位を超えて取得した単位数及び上記「4 その他の専門科目」から取得した単位数を合わせて30単位以上取得すること。

授業科目	単位数
大学コンソーシアム大阪において定められた提供科目	

<履修方法>

大学コンソーシアム大阪単位互換に関する包括協定に基づき、単位互換提供科目を履修することができる。

(注) 8 単位までその他の専門科目に加算することができる。

法学部	
教職課程 教科に関する科目(1)	単位数
暮らしのなかの憲法	2
教職課程 教科に関する科目(2)	単位数
日本史概論 I	2
日本史概論 II	2
外国史概論 I	2
外国史概論 II	2
地理学概論 I	2
地理学概論 II	2
地誌学概論 I	2
地誌学概論 II	2
自然地理学概論 I	2
自然地理学概論 II	2
哲学概論 I	2
哲学概論 II	2
倫理学概論 I	2
倫理学概論 II	2
英語学概論 I	2
英語学概論 II	2
学校英文法 A	1

学校英文法 B	1
英文法演習 A	1
英文法演習 B	1
英語文学概論 I	2
英語文学概論 II	2
英語文学講読 A	1
英語文学講読 B	1
実践英語会話 A	1
実践英語会話 B	1
英語実習 (L L) A	1
英語実習 (L L) B	1
英語文化概論 I	2
英語文化概論 II	2

別表(1)―2

経済学部授業科目表

授業科目	単位数または時間数		
	必修	選択	自由
【共通教養科目】 (全学科共通)			
(人間性・社会性科目群)			
人権と社会 1		2	
人権と社会 2		2	
暮らしのなかの憲法		2	
現代社会と倫理		2	
現代の社会論		2	
芸術鑑賞入門		2	
哲学と人間・社会		2	
現代社会と法		2	
現代社会と政治		2	
現代社会と人間		2	
教養特殊講義 A		2	
(地域性・国際性科目群)			
地域と環境の地理学		2	
国際化と異文化理解		2	
日本近現代史		2	
世界近現代史		2	
現代世界と民族・宗教		2	
教養特殊講義 B		2	
(課題設定・問題解決科目群)			
近大ゼミ	2		
日本語の技法		2	
生命の科学		2	
環境科学		2	
基礎数学		2	
キャリアデザイン		2	
データリテラシー入門		2	
暮らしのなかの起業入門		2	
教養特殊講義 C		2	

(スポーツ・表現活動科目群)				
生涯スポーツ 1		1		
生涯スポーツ 2		1		
食生活と健康		2		
心と体の健康		2		
【外国語科目】 (全学科共通)				
(第一外国語科目) (英語)				
(基幹科目)				
英語 1 L		1		
英語 1 R		1		
英語 2 L		1		
英語 2 R		1		
英語 3 T		1		
英語 3 R		1		
英語 4 T		1		
英語 4 R		1		
オーラルイングリッシュ 1		1		
オーラルイングリッシュ 2		1		
オーラルイングリッシュ 3		1		
オーラルイングリッシュ 4		1		
(発展科目)				
総合英語 1		1		
総合英語 2		1		
自己表現の英作文 1		1		
自己表現の英作文 2		1		
TOE I C 1		1		
TOE I C 2		1		
スーパー英語 (TOE I C) 1		1		
スーパー英語 (SK I L L S) 1		1		
スーパー英語 (TOE I C) 2		1		
スーパー英語 (SK I L L S) 2		1		
ニュース英語 1		1		
ニュース英語 2		1		
カルチャー英語 1		1		
カルチャー英語 2		1		
アドバンストオーラルイングリッシュ 1		1		
アドバンストオーラルイングリッシュ 2		1		
【第二外国語】				
(基幹科目)				
ドイツ語総合 1		1		
ドイツ語総合 2		1		
ドイツ語総合 3		1		
ドイツ語総合 4		1		
フランス語総合 1		1		
フランス語総合 2		1		
フランス語総合 3		1		

フランス語総合 4		1	
中国語総合 1		1	
中国語総合 2		1	
中国語総合 3		1	
中国語総合 4		1	
韓国語総合 1		1	
韓国語総合 2		1	
韓国語総合 3		1	
韓国語総合 4		1	
(発展科目)			
ドイツ語コミュニケーション 1		1	
ドイツ語コミュニケーション 2		1	
ドイツ語コミュニケーション 3		1	
ドイツ語コミュニケーション 4		1	
ドイツ語カルチャーセミナー A		1	
ドイツ語カルチャーセミナー B		1	
フランス語コミュニケーション 1		1	
フランス語コミュニケーション 2		1	
フランス語コミュニケーション 3		1	
フランス語コミュニケーション 4		1	
フランス語カルチャーセミナー A		1	
フランス語カルチャーセミナー B		1	
中国語コミュニケーション 1		1	
中国語コミュニケーション 2		1	
中国語コミュニケーション 3		1	
中国語コミュニケーション 4		1	
中国語カルチャーセミナー A		1	
中国語カルチャーセミナー B		1	
韓国語コミュニケーション 1		1	
韓国語コミュニケーション 2		1	
韓国語コミュニケーション 3		1	
韓国語コミュニケーション 4		1	
韓国語カルチャーセミナー A		1	
韓国語カルチャーセミナー B		1	

経済学科

授業科目	単位数または時間数		
	必修	選択	自由
【専門基礎科目】 (学部共通科目)			
統計学Ⅰ		2	
統計学Ⅱ		2	
ミクロ経済学Ⅰ		2	
マクロ経済学Ⅰ		2	
コンピュータ実習Ⅰ		1	
コンピュータ実習Ⅱ		1	
コンピュータ実習Ⅲ		1	

コンピュータ実習Ⅳ		1	
計量経済学Ⅰ		2	
計量経済学Ⅱ		2	
演習Ⅰ	4		
演習Ⅱ	4		
(学科共通科目)			
日本経済入門		2	
ミクロ経済学Ⅱ		2	
マクロ経済学Ⅱ		2	
経済史Ⅰ		2	
経済史Ⅱ		2	
経済政策論Ⅰ		2	
基礎経済心理学		2	
(分野科目)			
〈経済学コース科目〉			
経済数学Ⅰ		2	
経済数学Ⅱ		2	
貨幣論		2	
公共経済学		2	
現代産業論		2	
日本経済史Ⅰ		2	
日本経済史Ⅱ		2	
応用ミクロ経済学		2	
応用マクロ経済学		2	
経済政策論Ⅱ		2	
産業連関論		2	
〈経済心理学コース科目〉			
経済数学Ⅰ		2	
経済数学Ⅱ		2	
経済心理学		2	
実験経済学Ⅰ		2	
行動経済学Ⅰ		2	
実験データ分析		2	
応用ミクロ経済学		2	
応用マクロ経済学		2	
労働経済学Ⅰ		2	
組織と情報の経済学		2	
【専門基幹科目A】			
(学科共通科目)			
財政学Ⅰ		2	
財政学Ⅱ		2	
金融論Ⅰ		2	
金融論Ⅱ		2	
商法Ⅰ		2	
国際経済学		2	
経済法		2	

日本経済論Ⅰ	2		
日本経済論Ⅱ	2		
(分野科目)			
〈経済学コース科目〉			
経済心理学	2		
実験経済学Ⅰ	2		
行動経済学Ⅰ	2		
経済学史	2		
行動ファイナンス	2		
ゲーム理論	2		
近代経済学史Ⅰ	2		
近代経済学史Ⅱ	2		
商法Ⅱ	2		
地方財政学Ⅰ	2		
地方財政学Ⅱ	2		
国際金融論Ⅰ	2		
国際金融論Ⅱ	2		
社会調査論	2		
デリバティブ論	2		
金融政策論	2		
情報システム論Ⅰ	2		
情報システム論Ⅱ	2		
交通経済学Ⅰ	2		
交通経済学Ⅱ	2		
労働経済学Ⅰ	2		
労働経済学Ⅱ	2		
産業組織論Ⅰ	2		
産業組織論Ⅱ	2		
知的財産法	2		
環境経済学	2		
経済社会学Ⅰ	2		
経済社会学Ⅱ	2		
西洋経済史Ⅰ	2		
西洋経済史Ⅱ	2		
経済地理学	2		
西洋経済思想史Ⅰ	2		
西洋経済思想史Ⅱ	2		
日本経済思想史	2		
〈経済心理学コース科目〉			
行動ファイナンス	2		
ゲーム理論	2		
認知心理学	2		
社会心理学	2		
実験経済学Ⅱ	2		
行動経済学Ⅱ	2		
経済倫理学	2		

マーケティング	2	
神経経済学	2	
経済社会学Ⅰ	2	
労働経済学Ⅱ	2	
産業組織論Ⅰ	2	
環境経済学	2	
【専門基幹科目B】		
（学科共通科目（情報専門科目））		
プログラミング論Ⅰ	2	
プログラミング論Ⅱ	2	
コンピュータ概論Ⅰ	2	
コンピュータ概論Ⅱ	2	
コンピュータ特修実習Ⅰ	2	
コンピュータ特修実習Ⅱ	2	
情報処理論Ⅰ	2	
情報処理論Ⅱ	2	
コンピュータ特修実習Ⅲ	2	
コンピュータ特修実習Ⅳ	2	
プログラミング特論Ⅰ	2	
プログラミング特論Ⅱ	2	
応用情報処理論Ⅰ	2	
応用情報処理論Ⅱ	2	
コンピュータ会計Ⅰ	2	
コンピュータ会計Ⅱ	2	
（学科共通科目）		
特殊講義ⅠA	1	
特殊講義ⅠB	1	
簿記論Ⅰ	2	
簿記論Ⅱ	2	
民法Ⅰ	2	
民法Ⅱ	2	
特殊講義Ⅱ	2	
Economics in EnglishⅠ	2	
Economics in EnglishⅡ	2	
簿記論Ⅲ	2	
簿記論Ⅳ	2	
会計学	2	
特殊講義Ⅲ	2	
特殊講義Ⅳ	2	
特殊講義Ⅴ	2	
特殊講義Ⅵ	2	
インターンシップ	2	
外国語演習Ⅰ	4	
外国語演習Ⅱ	4	
商学	2	
経営学	2	

外国文献研究	2		
憲法Ⅰ	2		
憲法Ⅱ	2		
行政法Ⅰ	2		
行政法Ⅱ	2		
国際法	2		
卒業論文 （分野科目） 〈経済学コース科目〉	4		
実験経済学Ⅱ	2		
行動経済学Ⅱ	2		
産業組織論Ⅰ	2		
産業組織論Ⅱ	2		
西洋経済思想史Ⅰ	2		
西洋経済思想史Ⅱ	2		
産業連関論	2		
経済心理学	2		
実験経済学Ⅰ	2		
行動経済学Ⅰ	2		
国際税制	2		
保険論	2		
経済社会学Ⅰ	2		
経済社会学Ⅱ	2		
地域経済学	2		
ロジスティクス論	2		
多国籍企業論Ⅰ	2		
多国籍企業論Ⅱ	2		
社会保障論Ⅰ	2		
社会保障論Ⅱ	2		
アジア経済史Ⅰ	2		
アジア経済史Ⅱ	2		
近代日本経済史	2		
外国総合演習Ⅰ	2		
外国総合演習Ⅱ	2		
外国総合演習Ⅲ	2		
異文化演習Ⅰ	2		
異文化演習Ⅱ	2		
異文化演習Ⅲ	2		
〈経済心理学コース科目〉			
経済政策論Ⅱ	2		
社会調査論	2		
デリバティブ論	2		
情報システム論Ⅰ	2		
情報システム論Ⅱ	2		
外国総合演習Ⅰ	2		
外国総合演習Ⅱ	2		

外国総合演習Ⅲ		2	
異文化演習Ⅰ		2	
異文化演習Ⅱ		2	
異文化演習Ⅲ		2	
【専門基幹科目C】			
（学科共通科目（教育専門科目））			
日本史概論Ⅰ		2	
日本史概論Ⅱ		2	
外国史概論Ⅰ		2	
外国史概論Ⅱ		2	
地理学概論Ⅰ		2	
地理学概論Ⅱ		2	
地誌学概論Ⅰ		2	
地誌学概論Ⅱ		2	
哲学概論Ⅰ		2	
哲学概論Ⅱ		2	
倫理学概論Ⅰ		2	
倫理学概論Ⅱ		2	
自然地理学概論Ⅰ		2	
自然地理学概論Ⅱ		2	
職業指導Ⅰ			2
職業指導Ⅱ			2
英語学概論Ⅰ		2	
英語学概論Ⅱ		2	
学校英文法A		1	
学校英文法B		1	
英文法演習A		1	
英文法演習B		1	
英語文学概論Ⅰ		2	
英語文学概論Ⅱ		2	
英語文学講読A		1	
英語文学講読B		1	
実践英語会話A		1	
実践英語会話B		1	
英語実習（L L）A		1	
英語実習（L L）B		1	
英語文化概論Ⅰ		2	
英語文化概論Ⅱ		2	
【他学部単位互換科目】			
（経営学部）			
国際経営論		2	
証券投資論		2	
外国為替論		2	
会社法		2	
経営史		2	
現代日本経営史		2	

商業史Ⅰ		2	
商業史Ⅱ		2	
(法学部)			
租税法A		2	
租税法B		2	
支払決済法		2	
保険法		2	
海商法		2	
社会保障法A		2	
社会保障法B		2	
国際組織法		2	
国際取引法		2	
【自由科目】			
コミュニケーションセミナーⅠ			2
コミュニケーションセミナーⅡ			2

＜履修方法＞

卒業に要する単位数は、共通教養科目から近大ゼミ2単位を含む16単位以上、外国語科目（英語14単位を含む）20単位以上、合計36単位以上、また、専門科目において、学部共通科目（必修科目8単位を含む）14単位以上、学科共通科目（情報専門科目8単位を含む）28単位以上を含む合計92単位以上、総計128単位以上を修得しなければならない。

授業科目	単位数
大学コンソーシアム大阪において定められた提供科目	

＜履修方法＞

大学コンソーシアム大阪単位互換に関する包括協定にもとづき、単位互換提供科目を履修することができる。

単位互換科目（他学部・大学コンソーシアム大阪）を修得した場合、8単位を限度として専門科目の単位数に加算できる。

ただし、自由科目は、卒業所要単位としては認めない。

総合経済政策学科

授業科目	単位数または時間数		
	必修	選択	自由
【専門基礎科目】 (学部共通科目)			
統計学Ⅰ		2	
統計学Ⅱ		2	
ミクロ経済学Ⅰ		2	
マクロ経済学Ⅰ		2	
コンピュータ実習Ⅰ		1	
コンピュータ実習Ⅱ		1	
コンピュータ実習Ⅲ		1	
コンピュータ実習Ⅳ		1	
計量経済学Ⅰ		2	
計量経済学Ⅱ		2	
演習Ⅰ	4		
演習Ⅱ	4		
(学科共通科目)			
日本経済入門		2	

ミクロ経済学Ⅱ	2		
マクロ経済学Ⅱ	2		
公共経済学	2		
金融論Ⅰ	2		
財政学Ⅰ	2		
産業組織論Ⅰ	2		
経済政策論Ⅰ (分野科目)	2		
日本経済論Ⅰ	2		
日本経済論Ⅱ	2		
産業組織論Ⅱ	2		
財政学Ⅱ	2		
経済地理学	2		
中小企業論Ⅰ	2		
中小企業論Ⅱ	2		
金融論Ⅱ	2		
応用マクロ経済学	2		
経済政策論Ⅱ	2		
公共政策論	2		
経済社会学	2		
応用ミクロ経済学	2		
国際金融論	2		
【専門基幹科目A】 (学科共通科目)			
政治学原理Ⅰ	2		
政治学原理Ⅱ	2		
憲法Ⅰ	2		
憲法Ⅱ	2		
簿記論Ⅰ	2		
簿記論Ⅱ	2		
E c o n o m i c s i n E n g l i s h Ⅰ	2		
E c o n o m i c s i n E n g l i s h Ⅱ	2		
簿記論Ⅲ	2		
簿記論Ⅳ	2		
社会保障論Ⅰ	2		
環境経済学	2		
国際経済学 (分野科目)	2		
福祉政策論	2		
都市政策論Ⅰ	2		
都市政策論Ⅱ	2		
地域経済学Ⅰ	2		
地域経済学Ⅱ	2		
労働経済学	2		
商法Ⅰ	2		
商法Ⅱ	2		

経済法	2		
観光資源論	2		
社会保障論Ⅱ	2		
金融政策論	2		
交通経済学Ⅰ	2		
交通経済学Ⅱ	2		
環境政策論	2		
地方財政学Ⅰ	2		
地方財政学Ⅱ	2		
デリバティブ論	2		
国際税制	2		
国際投資論	2		
財務会計論	2		
関西経済論	2		
【専門基幹科目B】			
（学科共通科目（情報専門科目））			
コンピュータ概論Ⅰ	2		
コンピュータ概論Ⅱ	2		
コンピュータ特修実習Ⅰ	2		
コンピュータ特修実習Ⅱ	2		
情報処理論Ⅰ	2		
情報処理論Ⅱ	2		
情報システム論Ⅰ	2		
情報システム論Ⅱ	2		
コンピュータ特修実習Ⅲ	2		
コンピュータ特修実習Ⅳ	2		
応用情報処理論Ⅰ	2		
応用情報処理論Ⅱ	2		
情報データ解析入門	2		
（学科共通科目）			
特殊講義ⅠA	1		
特殊講義ⅠB	1		
民法Ⅰ	2		
社会調査論	2		
フィールドワークⅠ	4		
特殊講義Ⅱ	2		
インターンシップ	2		
外国語演習Ⅰ	4		
外国語演習Ⅱ	4		
外国文献研究	2		
特殊講義Ⅲ	2		
特殊講義Ⅳ	2		
特殊講義Ⅴ	2		
特殊講義Ⅵ	2		
卒業論文	4		
（分野科目）			

フィールドワークⅡ	4	
地方自治論	2	
民法Ⅱ	2	
プログラミング論Ⅰ	2	
プログラミング論Ⅱ	2	
組織と情報の経済学	2	
地方自治法	2	
行政法Ⅰ	2	
行政法Ⅱ	2	
国際法Ⅰ	2	
国際法Ⅱ	2	
会社法Ⅰ	2	
会社法Ⅱ	2	
知的財産法	2	
プログラミング特論Ⅰ	2	
プログラミング特論Ⅱ	2	
コンピュータ会計Ⅰ	2	
コンピュータ会計Ⅱ	2	
外国総合演習Ⅰ	2	
外国総合演習Ⅱ	2	
外国総合演習Ⅲ	2	
異文化演習Ⅰ	2	
異文化演習Ⅱ	2	
異文化演習Ⅲ	2	
【専門基幹科目C】		
（学科共通科目（教育専門科目））		
日本史概論Ⅰ	2	
日本史概論Ⅱ	2	
外国史概論Ⅰ	2	
外国史概論Ⅱ	2	
地理学概論Ⅰ	2	
地理学概論Ⅱ	2	
地誌学概論Ⅰ	2	
地誌学概論Ⅱ	2	
哲学概論Ⅰ	2	
哲学概論Ⅱ	2	
倫理学概論Ⅰ	2	
倫理学概論Ⅱ	2	
職業指導Ⅰ		2
職業指導Ⅱ		2
英語学概論Ⅰ	2	
英語学概論Ⅱ	2	
学校英文法A	1	
学校英文法B	1	
英文法演習A	1	
英文法演習B	1	

英語文学概論Ⅰ		2	
英語文学概論Ⅱ		2	
英語文学講読A		1	
英語文学講読B		1	
実践英語会話A		1	
実践英語会話B		1	
英語実習（L L）A		1	
英語実習（L L）B		1	
英語文化概論Ⅰ		2	
英語文化概論Ⅱ		2	
【他学部単位互換科目】			
（経営学部）			
国際経営論		2	
保険論Ⅰ		2	
保険論Ⅱ		2	
証券投資論		2	
外国為替論		2	
マーケティング		2	
経営史		2	
現代日本経営史		2	
商業史Ⅰ		2	
商業史Ⅱ		2	
（法学部）			
租税法A		2	
租税法B		2	
支払決済法		2	
保険法		2	
海商法		2	
社会保障法A		2	
社会保障法B		2	
国際組織法		2	
国際取引法		2	
【自由科目】			
コミュニケーションセミナーⅠ			2
コミュニケーションセミナーⅡ			2

<履修方法>

卒業に要する単位数は、共通教養科目から近大ゼミ2単位を含む16単位以上、外国語科目（英語14単位を含む）20単位以上、合計36単位以上、また、専門科目において、学部共通科目（必修科目8単位を含む）14単位以上、学科共通科目（情報専門科目8単位を含む）28単位以上を含む合計92単位以上、総計128単位以上を修得しなければならない。

授業科目	単位数
大学コンソーシアム大阪において定められた提供科目	

<履修方法>

大学コンソーシアム大阪単位互換に関する包括協定にもとづき、単位互換提供科目を履修することができる。

単位互換科目（他学部・大学コンソーシアム大阪）を修得した場合、8単位を限度として専門科目の単位数に加算できる。

ただし、自由科目は、卒業所要単位としては認めない。

国際経済学科

授業科目	単位数または時間数		
	必修	選択	自由
【専門基礎科目】 (学部共通科目)			
統計学Ⅰ		2	
統計学Ⅱ		2	
ミクロ経済学Ⅰ		2	
マクロ経済学Ⅰ		2	
コンピュータ実習Ⅰ		1	
コンピュータ実習Ⅱ		1	
コンピュータ実習Ⅲ		1	
コンピュータ実習Ⅳ		1	
計量経済学Ⅰ		2	
計量経済学Ⅱ		2	
演習Ⅰ	4		
演習Ⅱ	4		
(学科共通科目)			
基礎国際経済学		2	
日本経済入門		2	
ミクロ経済学Ⅱ		2	
マクロ経済学Ⅱ		2	
国際経済学Ⅰ		2	
開発経済学Ⅰ		2	
貿易論		2	
多国籍企業論Ⅰ		2	
国際金融論Ⅰ		2	
(分野科目)			
国際投資論Ⅰ		2	
国際投資論Ⅱ		2	
労働移動論		2	
多国籍企業論Ⅱ		2	
国際経済学Ⅱ		2	
開発経済学Ⅱ		2	
国際協力論		2	
地域統合論		2	
応用ミクロ経済学		2	
応用マクロ経済学		2	
国際金融論Ⅱ		2	
【専門基幹科目A】 (学科共通科目)			
専修英語Ⅰ		1	
専修英語Ⅱ		1	
基礎中国語Ⅰ		1	
基礎中国語Ⅱ		1	

金融論Ⅰ	2		
専修英語Ⅲ	1		
専修英語Ⅳ	1		
実用中国語	2		
実用ビジネス中国語	2		
E c o n o m i c s i n E n g l i s h Ⅰ	2		
E c o n o m i c s i n E n g l i s h Ⅱ	2		
ヨーロッパ経済論Ⅰ	2		
アジア経済論	2		
アメリカ経済論Ⅰ	2		
国際法Ⅰ	2		
労働経済学Ⅰ	2		
国際理解演習Ⅰ	2		
国際理解演習Ⅱ	2		
国際理解演習Ⅲ	2		
（分野科目）			
金融論Ⅱ	2		
日本経済論Ⅰ	2		
日本経済論Ⅱ	2		
ヨーロッパ経済論Ⅱ	2		
アメリカ経済論Ⅱ	2		
国際法Ⅱ	2		
損害保険論	2		
国際マーケティング論	2		
国際取引法	2		
労働経済学Ⅱ	2		
中国経済論Ⅰ	2		
中国経済論Ⅱ	2		
韓国経済論	2		
東南アジア経済論	2		
関西経済論	2		
【専門基幹科目B】			
（学科共通科目（情報専門科目））			
コンピュータ概論Ⅰ	2		
コンピュータ概論Ⅱ	2		
情報データ解析入門	2		
コンピュータ特修実習Ⅰ	2		
コンピュータ特修実習Ⅱ	2		
情報処理論Ⅰ	2		
情報処理論Ⅱ	2		
コンピュータ特修実習Ⅲ	2		
コンピュータ特修実習Ⅳ	2		
応用情報処理論Ⅰ	2		
応用情報処理論Ⅱ	2		
コンピュータ会計Ⅰ	2		
コンピュータ会計Ⅱ	2		

(学科共通科目)				
特殊講義ⅠA			1	
特殊講義ⅠB			1	
簿記論Ⅰ			2	
簿記論Ⅱ			2	
特殊講義Ⅱ			2	
国際政治学			2	
民法Ⅰ			2	
簿記論Ⅲ			2	
簿記論Ⅳ			2	
特殊講義Ⅲ			2	
特殊講義Ⅳ			2	
特殊講義Ⅴ			2	
特殊講義Ⅵ			2	
実用英語Ⅰ			2	
実用英語Ⅱ			2	
実用英語Ⅲ			2	
実用英語Ⅳ			2	
外国文献研究			2	
インターンシップ			2	
外国語演習Ⅰ			4	
外国語演習Ⅱ			4	
憲法Ⅰ			2	
憲法Ⅱ			2	
行政法Ⅰ			2	
行政法Ⅱ			2	
卒業論文			4	
(分野科目)				
国際会計学			2	
民法Ⅱ			2	
西洋経済史Ⅰ			2	
西洋経済史Ⅱ			2	
アジア経済史Ⅰ			2	
アジア経済史Ⅱ			2	
近代日本経済史			2	
経済地理学			2	
環境経済学			2	
国際観光論			2	
外国総合演習Ⅰ			2	
外国総合演習Ⅱ			2	
外国総合演習Ⅲ			2	
異文化演習Ⅰ			2	
異文化演習Ⅱ			2	
異文化演習Ⅲ			2	
【専門基幹科目C】				
(学科共通科目(教育専門科目))				

日本史概論Ⅰ		2	
日本史概論Ⅱ		2	
外国史概論Ⅰ		2	
外国史概論Ⅱ		2	
地理学概論Ⅰ		2	
地理学概論Ⅱ		2	
地誌学概論Ⅰ		2	
地誌学概論Ⅱ		2	
哲学概論Ⅰ		2	
哲学概論Ⅱ		2	
倫理学概論Ⅰ		2	
倫理学概論Ⅱ		2	
職業指導Ⅰ			2
職業指導Ⅱ			2
英語学概論Ⅰ		2	
英語学概論Ⅱ		2	
学校英文法A		1	
学校英文法B		1	
英文法演習A		1	
英文法演習B		1	
英語文学概論Ⅰ		2	
英語文学概論Ⅱ		2	
英語文学講読A		1	
英語文学講読B		1	
実践英語会話A		1	
実践英語会話B		1	
英語実習（L L）A		1	
英語実習（L L）B		1	
英語文化概論Ⅰ		2	
英語文化概論Ⅱ		2	
【他学部単位互換科目】			
（経営学部）			
国際経営論		2	
保険論Ⅰ		2	
保険論Ⅱ		2	
証券投資論		2	
外国為替論		2	
マーケティング		2	
会社法		2	
経営史		2	
現代日本経営史		2	
商業史Ⅰ		2	
商業史Ⅱ		2	
（法学部）			
租税法A		2	
租税法B		2	

支払決済法		2	
保険法		2	
海商法		2	
社会保障法A		2	
社会保障法B		2	
国際組織法		2	
【自由科目】			
コミュニケーションセミナーⅠ			2
コミュニケーションセミナーⅡ			2

＜履修方法＞

卒業に要する単位数は、共通教養科目から近大ゼミ 2 単位を含む16単位以上、外国語科目（英語14 単位を含む）20単位以上、合計36単位以上、また、専門科目において、学部共通科目（必修科目 8 単位を含む）14単位以上、学科共通科目（情報専門科目 8 単位を含む）28単位以上を含む合計92単位以上、総計128単位以上を修得しなければならない。

授業科目	単位数
大学コンソーシアム大阪において定められた提供科目	

＜履修方法＞

大学コンソーシアム大阪単位互換に関する包括協定にもとづき、単位互換提供科目を履修することができる。

単位互換科目（他学部・大学コンソーシアム大阪）を修得した場合、8 単位を限度として専門科目の単位数に加算できる。

ただし、自由科目は、卒業所要単位としては認めない。

別表(1)－3

経営学部授業科目表

授業科目	単位数		
	必修	選択	自由
〔共通教養科目〕			
近大ゼミ	2		
人権と社会 1		2	
人権と社会 2		2	
暮らしのなかの憲法		2	
現代社会と倫理		2	
心理と行動		2	
現代の社会論		2	
芸術鑑賞入門		2	
哲学と人間・社会		2	
現代社会と法		2	
現代社会と政治		2	
情報処理基礎	2		
キャリアデザイン		2	
日本語の技法		2	
生命の科学		2	
環境科学		2	
思考の技術		2	
経営・経済のための数学		2	
ビジネス実務講座		2	
暮らしのなかの起業入門		2	

教養特殊講義		2	
生涯スポーツ 1		1	
生涯スポーツ 2		1	
健康とスポーツの科学		2	
地域と環境の地理学		2	
国際化と異文化理解		2	
日本近現代史		2	
世界近現代史		2	
日本文化論		2	
教養特殊講義A		2	
教養特殊講義B		2	
教養特殊講義C		2	
データリテラシー入門		2	
〔第一外国語科目〕（英語）			
（基幹科目）			
英語 1 G A	1		
英語 1 R A	1		
英語 1 G B	1		
英語 1 R B	1		
英語 2 A	1		
英語 2 B	1		
英語 3 A	1		
英語 3 B	1		
オーラルイングリッシュ 1 A	1		
オーラルイングリッシュ 1 B	1		
オーラルイングリッシュ 2 A		1	
オーラルイングリッシュ 2 B		1	
オーラルイングリッシュ 3 A		1	
オーラルイングリッシュ 3 B		1	
（発展科目）			
資格英語A		1	
資格英語B		1	
英語表現A		1	
英語表現B		1	
上級英語A		1	
上級英語B		1	
英語特殊講義A		1	
英語特殊講義B		1	
海外語学研修（英語）		2	
〔第二外国語〕			
（基幹科目）			
ドイツ語総合 1		1	
ドイツ語総合 2		1	
ドイツ語総合 3		1	
ドイツ語総合 4		1	
フランス語総合 1		1	

フランス語総合 2	1
フランス語総合 3	1
フランス語総合 4	1
スペイン語総合 1	1
スペイン語総合 2	1
スペイン語総合 3	1
スペイン語総合 4	1
中国語総合 1	1
中国語総合 2	1
中国語総合 3	1
中国語総合 4	1
韓国語総合 1	1
韓国語総合 2	1
韓国語総合 3	1
韓国語総合 4	1
(発展科目)	
ドイツ語コミュニケーション 1	1
ドイツ語コミュニケーション 2	1
ドイツ語コミュニケーション 3	1
ドイツ語コミュニケーション 4	1
フランス語コミュニケーション 1	1
フランス語コミュニケーション 2	1
フランス語コミュニケーション 3	1
フランス語コミュニケーション 4	1
スペイン語コミュニケーション 1	1
スペイン語コミュニケーション 2	1
中国語コミュニケーション 1	1
中国語コミュニケーション 2	1
中国語コミュニケーション 3	1
中国語コミュニケーション 4	1
韓国語コミュニケーション 1	1
韓国語コミュニケーション 2	1
韓国語コミュニケーション 3	1
韓国語コミュニケーション 4	1
ドイツ語カルチャーセミナー A	1
ドイツ語カルチャーセミナー B	1
フランス語カルチャーセミナー A	1
フランス語カルチャーセミナー B	1
中国語カルチャーセミナー A	1
中国語カルチャーセミナー B	1
韓国語カルチャーセミナー A	1
韓国語カルチャーセミナー B	1
海外語学研修 (ドイツ語)	1
海外語学研修 (フランス語)	1
海外語学研修 (スペイン語)	1
海外語学研修 (中国語)	1

海外語学研修（韓国語）		1	
-------------	--	---	--

経営学科 企業経営コース

授業科目	単位数		
	必修	選択	自由
〔基礎科目〕			
経営学A		2	
経営学B		2	
商学A		2	
商学B		2	
簿記論A		2	
簿記論B		2	
統計学		2	
マーケティング		2	
コミュニケーション基礎		2	
会計学基礎論		2	
ミクロ経済学		2	
マクロ経済学		2	
I Tビジネス入門		2	
〔情報科目〕			
コンピュータ概論		2	
情報倫理		2	
コンピュータ実習		2	
経営情報論		2	
情報管理論		2	
データ分析論		2	
情報分析論		2	
コンピュータ特修実習A		2	
コンピュータ特修実習B		2	
〔基幹科目〕			
経営管理論		2	
経営組織論		2	
組織行動論		2	
人的資源管理論		2	
ダイバーシティ経営論		2	
生産管理論		2	
経営史		2	
現代日本経営史		2	
経営数学A		2	
経営数学B		2	
企業行動論		2	
企業発展論		2	
マネジメント・コントロール		2	
意思決定論		2	
企業形態論		2	
経営統計論A		2	
経営統計論B		2	

コーポレートガバナンス論	2		
国際経営論	2		
経営科学	2		
財務管理論	2		
投資決定論	2		
マーケティング管理論	2		
多国籍企業論	2		
公共経営論	2		
ビジネス・エシックス	2		
消費者行動分析	2		
サービス経営論	2		
ネットビジネス論	2		
経営戦略論	2		
事業システム論	2		
財務分析	2		
企業分析	2		
非営利組織経営論	2		
公企業経営論	2		
ベンチャービジネス論	2		
中小企業経営論	2		
地域経営論	2		
環境経営論	2		
企業論	2		
イノベーション論	2		
ネットワーク産業論	2		
技術経営論	2		
西洋経営史	2		
新興国ビジネス論	2		
サービスサイエンス	2		
コンテンツビジネス論	2		
ビジネス実践A	2		
ビジネス実践B	2		
〔関連科目〕			
日本史概論Ⅰ	2		
日本史概論Ⅱ	2		
外国史概論Ⅰ	2		
外国史概論Ⅱ	2		
地理学概論Ⅰ	2		
地理学概論Ⅱ	2		
地誌学概論Ⅰ	2		
地誌学概論Ⅱ	2		
哲学概論Ⅰ	2		
哲学概論Ⅱ	2		
倫理学概論Ⅰ	2		
倫理学概論Ⅱ	2		
財務会計Ⅰ	2		

原価計算Ⅰ		2	
ビジネスエコノミクス		2	
日本経済論		2	
民法Ⅰ		2	
民法Ⅱ		2	
秘書学Ⅰ		2	
秘書学Ⅱ		2	
国際政治学Ⅰ		2	
国際政治学Ⅱ		2	
商法総則・商行為		2	
会社法		2	
外国文献研究A		2	
外国文献研究B		2	
国際経済論		2	
地域経済論		2	
特殊講義A		2	
特殊講義B		2	
特殊講義C		2	
特殊講義D		2	
特殊講義E		2	
特殊講義F		2	
特殊講義G		2	
特殊講義H		2	
特殊講義I		2	
特殊講義J		2	
特殊講義K		2	
特殊講義L		2	
特殊講義M		2	
特殊講義N		2	
特殊講義O		2	
特殊講義P		2	
特殊講義Q		2	
特殊講義R		2	
〔総合科目〕			
演習Ⅰ	4		
演習Ⅱ	4		
〔自由科目〕			
キャリア実践			2
旅行事業人材育成プログラム			2

<履修方法>

次の科目群からそれぞれ規定された単位数を修得し、その合計単位数124単位以上を卒業要件とする。

- ・ 共通教養科目（20単位以上。近大ゼミ、情報処理基礎の4単位を含む）
- ・ 外国語科目（18単位以上。英語12単位以上、第二外国語2単位以上を含む。ただし、インテンシブ・インタナショナル・プログラムを選択した者は別に定める外国語科目から修得した18単位以上を卒業所要単位として認める。）
- ・ 基礎科目（16単位以上）
- ・ 情報科目（10単位以上）

- ・基幹科目と関連科目（52単位以上。基幹科目32単位以上を含む。ただし、他学科基幹科目、他コース基幹科目、他学部等との単位互換科目から合計16単位までを関連科目の単位数に含めることができる。）※印科目はインテンシブ・インタナショナル・プログラムを選択した者のみ履修を認める。
 - ・総合科目（8単位）
- ただし、自由科目は、単位を取得すれば、免許・資格関係に必要な科目の単位としては認め、卒業所要単位としては認めない。

授業科目	単位数
大学コンソーシアム大阪において定められた提供科目	

＜履修方法＞

大学コンソーシアム大阪単位互換に関する包括協定にもとづき、単位互換提供科目を履修することができる。

（注）

他学科、他コース、他学部互換科目の履修と合わせて、16単位まで関連科目に加算することができる。

教員の免許状授与の所要資格を得させるための課程（経営学部共通）

教科に関する科目

授業科目	単位数
職業指導Ⅰ	2
職業指導Ⅱ	2

インテンシブ・インタナショナル・プログラム科目

〔第一外国語科目〕（英語）

授業科目	単位数		
	必修	選択	自由
※English Seminar 1A	1		
※English Seminar 1B	1		
※English Seminar 2A	1		
※English Seminar 2B	1		
※Business English 1A	2		
※Business English 1B	2		
※Business English 2A	2		
※Business English 2B	2		
※Business Skills A	1		
※Business Skills B	1		
※Academic Preparation	1		
※TOEFL Preparation 1		1	
※TOEFL Preparation 2		1	
※TOEFL Preparation 3		1	
※TOEFL Preparation 4		1	
※TOEIC Preparation 1		1	
※TOEIC Preparation 2		1	
※TOEIC Preparation 3		1	
※TOEIC Preparation 4		1	
※Study Abroad Preparation		1	
※English Culture A		1	
※English Culture B		1	
海外語学研修（英語）		2	

※印科目はインテンシブ・インタナショナル・プログラムを選択した者のみ履修を認める。

授業科目	単位数		
	必修	選択	自由
[関連科目]			
※Management in English		2	
※Tourism in English		2	
※Marketing in English		2	
※International Business in English		2	
※Information Technology in Business in English		2	
※Basic Accounting in English		2	
※Advanced Accounting in English		2	
※Information and Communication Theory in English		2	
※Business Ethics in English		2	
※Economics in English		2	

I I Pの履修について

- (1) I I Pは「I I P一般英語科目」と「I I P専門科目」から構成される。
- (2) I I Pの科目のうち、「I I P一般英語科目」の修得単位は第一外国語（英語）科目の単位に算入される。I I Pの科目のうち、「I I P専門科目」の修得単位は関連科目の単位に算入される。
- (3) I I Pの修了者にはプログラムの修了証書を交付する。プログラムを修了するには、「I I P一般英語科目」を18単位以上修得しなければならない。なお、English Seminar 1A、1B、2A、2B、Business English 1A、1B、2A、2B、Business Skills A、B、Academic Preparationを必ず修得しなければならない。また、「I I P専門科目」については8単位以上修得しなければならない。
- (4) 本学実施の短期語学研修に参加し、所定の課程を修了した者には海外語学研修（英語）の2単位を認定する。
- (5) I I Pに登録した学生はI I Pプログラム以外の第一外国語を履修することはできない（「I I P一般英語科目」が第一外国語科目となる）。I I Pに登録した学生は卒業要件の第二外国語修得要件を免除されるが、第二外国語を履修することはできる。
- (6) I I Pに登録している学生がプログラムを修了できなかった場合でも、修得した「I I P一般英語科目」と「I I P専門科目」の単位は卒業に必要な単位としてそのまま有効となる（「I I P一般英語科目」と第二外国語を合わせて18単位以上、うち「I I P一般英語科目」を12単位以上修得していれば、外国語科目に関わる卒業要件を満たしたものとする。また、修得した「I I P専門科目」の単位は関連科目の単位に算入する）。

経営学科 I Tビジネスコース

授業科目	単位数		
	必修	選択	自由
[基礎科目]			
経営学A		2	
経営学B		2	
商学A		2	

商学B	2		
簿記論A	2		
簿記論B	2		
統計学	2		
マーケティング	2		
コミュニケーション基礎	2		
会計学基礎論	2		
ミクロ経済学	2		
マクロ経済学	2		
I Tビジネス入門	2		
〔情報科目〕			
コンピュータ概論	2		
情報倫理	2		
コンピュータ実習	2		
経営情報論	2		
情報管理論	2		
データ分析論	2		
情報分析論	2		
コンピュータ特修実習A	2		
コンピュータ特修実習B	2		
〔基幹科目〕			
I Tビジネス論	2		
ネットビジネス論	2		
ネットビジネス基礎	2		
B 2 Bビジネス基礎	2		
ビジネス・シミュレーション	2		
情報戦略論	2		
企業と情報戦略	2		
システム企画論	2		
システム運用論	2		
情報組織論基礎	2		
情報組織論応用	2		
プログラム設計論Ⅰ	2		
プログラム設計論Ⅱ	2		
プログラミング論基礎	2		
プログラミング論応用	2		
コンピュータ特修実習C	2		
コンピュータ特修実習D	2		
情報システム入門	2		
経営科学	2		
I Tビジネス・プランニング論Ⅰ	2		
I Tビジネス・プランニング論Ⅱ	2		
B 2 Bビジネス応用	2		
情報セキュリティ論	2		
電子商取引法	2		
会計情報論	2		

コンテンツビジネス論	2		
プロジェクト管理論	2		
プロジェクト管理実践	2		
データベース設計論	2		
データベース構築論	2		
アプリケーション構築論Ⅰ	2		
アプリケーション構築論Ⅱ	2		
ITビジネス特修実習A	2		
ITビジネス特修実習B	2		
ITビジネス特修実習C	2		
ITビジネス特修実習D	2		
情報ネットワーク論	2		
情報システム論	2		
〔関連科目〕			
日本史概論Ⅰ	2		
日本史概論Ⅱ	2		
外国史概論Ⅰ	2		
外国史概論Ⅱ	2		
地理学概論Ⅰ	2		
地理学概論Ⅱ	2		
地誌学概論Ⅰ	2		
地誌学概論Ⅱ	2		
哲学概論Ⅰ	2		
哲学概論Ⅱ	2		
倫理学概論Ⅰ	2		
倫理学概論Ⅱ	2		
財務会計Ⅰ	2		
原価計算Ⅰ	2		
ビジネスエコノミクス	2		
日本経済論	2		
民法Ⅰ	2		
民法Ⅱ	2		
秘書学Ⅰ	2		
秘書学Ⅱ	2		
国際政治学Ⅰ	2		
国際政治学Ⅱ	2		
商法総則・商行為	2		
会社法	2		
外国文献研究A	2		
外国文献研究B	2		
国際経済論	2		
地域経済論	2		
特殊講義A	2		
特殊講義B	2		
特殊講義C	2		
特殊講義D	2		

特殊講義E		2	
特殊講義F		2	
特殊講義G		2	
特殊講義H		2	
特殊講義I		2	
特殊講義J		2	
特殊講義K		2	
特殊講義L		2	
特殊講義M		2	
特殊講義N		2	
特殊講義O		2	
特殊講義P		2	
特殊講義Q		2	
特殊講義R		2	
〔総合科目〕			
演習Ⅰ	4		
演習Ⅱ	4		
〔自由科目〕			
キャリア実践			2
旅行事業人材育成プログラム			2

<履修方法>

次の科目群からそれぞれ規定された単位数を修得し、その合計単位数124単位以上を卒業要件とする。

- ・共通教養科目（20単位以上。近大ゼミ、情報処理基礎の4単位を含む）
- ・外国語科目（18単位以上。英語12単位以上、第二外国語2単位以上を含む。ただし、インテンシブ・インタナショナル・プログラムを選択した者は別に定める外国語科目から修得した18単位以上を卒業所要単位として認める。）
- ・基礎科目（16単位以上）
- ・情報科目（10単位以上）
- ・基幹科目と関連科目（52単位以上。基幹科目32単位以上を含む。ただし、他学科基幹科目、他コース基幹科目、他学部等との単位互換科目から合計16単位までを関連科目の単位数に含めることができる。）※印科目はインテンシブ・インタナショナル・プログラムを選択した者のみ履修を認める。
- ・総合科目（8単位）

ただし、自由科目は、単位を取得すれば、免許・資格関係に必要な科目の単位としては認め、卒業所要単位としては認めない。

授業科目	単位数
大学コンソーシアム大阪において定められた提供科目	

<履修方法>

大学コンソーシアム大阪単位互換に関する包括協定にもとづき、単位互換提供科目を履修することができる。

（注）

他学科、他コース、他学部互換科目の履修と合わせて、16単位まで関連科目に加算することができる。

教員の免許状授与の所要資格を得させるための課程（経営学部共通）

教科に関する科目

授業科目	単位数
職業指導Ⅰ	2
職業指導Ⅱ	2

インテンシブ・インタナショナル・プログラム科目

[第一外国語科目] (英語)

授業科目	単位数		
	必修	選択	自由
※English Seminar 1A	1		
※English Seminar 1B	1		
※English Seminar 2A	1		
※English Seminar 2B	1		
※Business English 1A	2		
※Business English 1B	2		
※Business English 2A	2		
※Business English 2B	2		
※Business Skills A	1		
※Business Skills B	1		
※Academic Preparation	1		
※TOEFL Preparation 1		1	
※TOEFL Preparation 2		1	
※TOEFL Preparation 3		1	
※TOEFL Preparation 4		1	
※TOEIC Preparation 1		1	
※TOEIC Preparation 2		1	
※TOEIC Preparation 3		1	
※TOEIC Preparation 4		1	
※Study Abroad Preparation		1	
※English Culture A		1	
※English Culture B		1	
海外語学研修 (英語)		2	

※印科目はインテンシブ・インタナショナル・プログラムを選択した者のみ履修を認める。

授業科目	単位数		
	必修	選択	自由
[関連科目]			
※Management in English		2	
※Tourism in English		2	
※Marketing in English		2	
※International Business in English		2	
※Information Technology in Business in English		2	
※Basic Accounting in English		2	
※Advanced Accounting in English		2	
※Information and Communication Theory in English		2	
※Business Ethics in English		2	
※Economics in English		2	

I I Pの履修について

- (1) I I Pは「I I P一般英語科目」と「I I P専門科目」から構成される。
- (2) I I Pの科目のうち、「I I P一般英語科目」の修得単位は第一外国語（英語）科目の単位に算入される。I I Pの科目のうち、「I I P専門科目」の修得単位は関連科目の単位に算入される。
- (3) I I Pの修了者にはプログラムの修了証書を交付する。プログラムを修了するには、「I I P一般英語科目」を18単位以上修得しなければならない。なお、English Seminar 1A、1B、2A、2B、Business English 1A、1B、2A、2B、Business Skills A、B、Academic Preparationを必ず修得しなければならない。また、「I I P専門科目」については8単位以上修得しなければならない。
- (4) 本学実施の短期語学研修に参加し、所定の課程を修了した者には海外語学研修（英語）の2単位を認定する。
- (5) I I Pに登録した学生はI I Pプログラム以外の第一外国語を履修することはできない（「I I P一般英語科目」が第一外国語科目となる）。I I Pに登録した学生は卒業要件の第二外国語修得要件を免除されるが、第二外国語を履修することはできる。
- (6) I I Pに登録している学生がプログラムを修了できなかった場合でも、修得した「I I P一般英語科目」と「I I P専門科目」の単位は卒業に必要な単位としてそのまま有効となる（「I I P一般英語科目」と第二外国語を合わせて18単位以上、うち「I I P一般英語科目」を12単位以上修得していれば、外国語科目に関わる卒業要件を満たしたものとする。また、修得した「I I P専門科目」の単位は関連科目の単位に算入する）。

経営学科 スポーツマネジメントコース

授業科目	単位数		
	必修	選択	自由
〔基礎科目〕			
経営学A		2	
経営学B		2	
商学A		2	
商学B		2	
簿記論A		2	
簿記論B		2	
統計学		2	
マーケティング		2	
コミュニケーション基礎		2	
会計学基礎論		2	
ミクロ経済学		2	
マクロ経済学		2	
I Tビジネス入門		2	
〔情報科目〕			
コンピュータ概論		2	
情報倫理		2	
コンピュータ実習		2	
経営情報論		2	
情報管理論		2	
データ分析論		2	
情報分析論		2	
コンピュータ特修実習A		2	
コンピュータ特修実習B		2	

〔基幹科目〕				
スポーツ科学概論		2		
スポーツ心理学		2		
スポーツ指導論		2		
スポーツ医学		2		
スポーツコミュニケーション論		2		
スポーツビジネス論		2		
囲碁で学ぶ経営科学入門		2		
トップアスリート論		2		
トレーニング科学		2		
スポーツ生理学		2		
発育発達学		2		
スポーツマーケティング論		2		
救急処置		2		
スポーツと情報		2		
経営管理論		2		
経営組織論		2		
組織行動論		2		
経営史		2		
現代日本経営史		2		
マーケティング戦略論Ⅰ		2		
マーケティング戦略論Ⅱ		2		
流通システム論Ⅰ		2		
流通システム論Ⅱ		2		
商業史Ⅰ		2		
商業史Ⅱ		2		
原価計算Ⅰ		2		
原価計算Ⅱ		2		
財務会計Ⅰ		2		
財務会計Ⅱ		2		
リーダーシップ論		2		
スポーツバイオメカニクス		2		
スポーツサービス論		2		
スポーツ経営論		2		
スポーツ社会学		2		
スポーツ行政論		2		
スポーツ栄養学		2		
人的資源管理論		2		
ダイバーシティ経営論		2		
財務管理論		2		
投資決定論		2		
ファイナンス論Ⅰ		2		
ファイナンス論Ⅱ		2		
保険論Ⅰ		2		
保険論Ⅱ		2		
交通論Ⅰ		2		

交通論Ⅱ		2	
国際経営論		2	
コーチング		2	
〔関連科目〕			
日本史概論Ⅰ		2	
日本史概論Ⅱ		2	
外国史概論Ⅰ		2	
外国史概論Ⅱ		2	
地理学概論Ⅰ		2	
地理学概論Ⅱ		2	
地誌学概論Ⅰ		2	
地誌学概論Ⅱ		2	
哲学概論Ⅰ		2	
哲学概論Ⅱ		2	
倫理学概論Ⅰ		2	
倫理学概論Ⅱ		2	
ビジネスエコノミクス		2	
日本経済論		2	
民法Ⅰ		2	
民法Ⅱ		2	
秘書学Ⅰ		2	
秘書学Ⅱ		2	
国際政治学Ⅰ		2	
国際政治学Ⅱ		2	
商法総則・商行為		2	
会社法		2	
外国文献研究A		2	
外国文献研究B		2	
国際経済論		2	
地域経済論		2	
特殊講義A		2	
特殊講義B		2	
特殊講義C		2	
特殊講義D		2	
特殊講義E		2	
特殊講義F		2	
特殊講義G		2	
特殊講義H		2	
特殊講義Ⅰ		2	
特殊講義Ⅱ		2	
特殊講義K		2	
特殊講義L		2	
特殊講義M		2	
特殊講義N		2	
特殊講義O		2	
特殊講義P		2	

特殊講義Q		2	
特殊講義R		2	
〔総合科目〕			
演習Ⅰ	4		
演習Ⅱ	4		
〔自由科目〕			
キャリア実践			2
旅行事業人材育成プログラム			2

<履修方法>

次の科目群からそれぞれ規定された単位数を修得し、その合計単位数124単位以上を卒業要件とする。

- ・ 共通教養科目（20単位以上。近大ゼミ、情報処理基礎の4単位を含む）
- ・ 外国語科目（18単位以上。英語12単位以上、第二外国語2単位以上を含む。ただし、インテンシブ・インタナショナル・プログラムを選択した者は別に定める外国語科目から修得した18単位以上を卒業所要単位として認める。）
- ・ 基礎科目（16単位以上）
- ・ 情報科目（10単位以上）
- ・ 基幹科目と関連科目（52単位以上。基幹科目32単位以上を含む。ただし、他学科基幹科目、他コース基幹科目、他学部等との単位互換科目から合計16単位までを関連科目の単位数に含めることができる。）※印科目はインテンシブ・インタナショナル・プログラムを選択した者のみ履修を認める。
- ・ 総合科目（8単位）

ただし、自由科目は、単位を取得すれば、免許・資格関係に必要な科目の単位としては認め、卒業所要単位としては認めない。

授業科目	単位数
大学コンソーシアム大阪において定められた提供科目	

<履修方法>

大学コンソーシアム大阪単位互換に関する包括協定にもとづき、単位互換提供科目を履修することができる。

（注）

他学科、他コース、他学部互換科目の履修と合わせて、16単位まで関連科目に加算することができる。

教員の免許状授与の所要資格を得させるための課程（経営学部共通）

教科に関する科目

授業科目	単位数
職業指導Ⅰ	2
職業指導Ⅱ	2

インテンシブ・インタナショナル・プログラム科目

〔第一外国語科目〕（英語）

授業科目	単位数		
	必修	選択	自由
※English Seminar 1A	1		
※English Seminar 1B	1		
※English Seminar 2A	1		
※English Seminar 2B	1		
※Business English 1A	2		
※Business English 1B	2		
※Business English 2A	2		
※Business English 2B	2		

※Business Skills A	1		
※Business Skills B	1		
※Academic Preparation	1		
※TOEFL Preparation 1		1	
※TOEFL Preparation 2		1	
※TOEFL Preparation 3		1	
※TOEFL Preparation 4		1	
※TOEIC Preparation 1		1	
※TOEIC Preparation 2		1	
※TOEIC Preparation 3		1	
※TOEIC Preparation 4		1	
※Study Abroad Preparation		1	
※English Culture A		1	
※English Culture B		1	
海外語学研修（英語）		2	

※印科目はインテンシブ・インタナショナル・プログラムを選択した者のみ履修を認める。

授業科目	単位数		
	必修	選択	自由
〔関連科目〕			
※Management in English		2	
※Tourism in English		2	
※Marketing in English		2	
※International Business in English		2	
※Information Technology in Business in English		2	
※Basic Accounting in English		2	
※Advanced Accounting in English		2	
※Information and Communication Theory in English		2	
※Business Ethics in English		2	
※Economics in English		2	

IIPの履修について

- (1) IIPは「IIP一般英語科目」と「IIP専門科目」から構成される。
- (2) IIPの科目のうち、「IIP一般英語科目」の修得単位は第一外国語（英語）科目の単位に算入される。IIPの科目のうち、「IIP専門科目」の修得単位は関連科目の単位に算入される。
- (3) IIPの修了者にはプログラムの修了証書を交付する。プログラムを修了するには、「IIP一般英語科目」を18単位以上修得しなければならない。なお、English Seminar 1A、1B、2A、2B、Business English 1A、1B、2A、2B、Business Skills A、B、Academic Preparationを必ず修得しなければならない。また、「IIP専門科目」については8単位以上修得しなければならない。
- (4) 本学実施の短期語学研修に参加し、所定の課程を修了した者には海外語学研修（英語）の2単位を認定する。

- (5) I I Pに登録した学生はI I Pプログラム以外の第一外国語を履修することはできない(「I I P一般英語科目」が第一外国語科目となる)。I I Pに登録した学生は卒業要件の第二外国語修得要件を免除されるが、第二外国語を履修することはできる。
- (6) I I Pに登録している学生がプログラムを修了できなかった場合でも、修得した「I I P一般英語科目」と「I I P専門科目」の単位は卒業に必要な単位としてそのまま有効となる(「I I P一般英語科目」と第二外国語を合わせて18単位以上、うち「I I P一般英語科目」を12単位以上修得していれば、外国語科目に関わる卒業要件を満たしたものとする。また、修得した「I I P専門科目」の単位は関連科目の単位に算入する)。

商学科 マーケティング戦略コース

授業科目	単位数		
	必修	選択	自由
[基礎科目]			
経営学A		2	
経営学B		2	
商学A		2	
商学B		2	
簿記論A		2	
簿記論B		2	
統計学		2	
マーケティング		2	
コミュニケーション基礎		2	
会計学基礎論		2	
ミクロ経済学		2	
マクロ経済学		2	
[情報科目]			
コンピュータ概論		2	
情報倫理		2	
コンピュータ実習		2	
経営情報論		2	
情報管理論		2	
データ分析論		2	
情報分析論		2	
コンピュータ特修実習A		2	
コンピュータ特修実習B		2	
[基幹科目]			
マーケティング戦略論Ⅰ		2	
マーケティング戦略論Ⅱ		2	
消費者行動論Ⅰ		2	
消費者行動論Ⅱ		2	
流通システム論Ⅰ		2	
流通システム論Ⅱ		2	
商業史Ⅰ		2	
商業史Ⅱ		2	
貿易論Ⅰ		2	
貿易論Ⅱ		2	
ファイナンス論Ⅰ		2	
ファイナンス論Ⅱ		2	

保険論Ⅰ	2		
保険論Ⅱ	2		
交通論Ⅰ	2		
交通論Ⅱ	2		
サービスマネジメント論Ⅰ	2		
サービスマネジメント論Ⅱ	2		
観光事業論Ⅰ	2		
観光事業論Ⅱ	2		
貿易実務論Ⅰ	2		
貿易実務論Ⅱ	2		
ロジスティクス論	2		
チャネル戦略論	2		
製品戦略論	2		
価格戦略論	2		
ブランド論	2		
広告論	2		
マーケティングリサーチ論	2		
サービス・マーケティング	2		
サービス産業論	2		
リレーションシップマーケティング	2		
国際マーケティング	2		
デジタル・マーケティング	2		
リテール・マーケティング	2		
〔関連科目〕			
日本史概論Ⅰ	2		
日本史概論Ⅱ	2		
外国史概論Ⅰ	2		
外国史概論Ⅱ	2		
地理学概論Ⅰ	2		
地理学概論Ⅱ	2		
地誌学概論Ⅰ	2		
地誌学概論Ⅱ	2		
哲学概論Ⅰ	2		
哲学概論Ⅱ	2		
倫理学概論Ⅰ	2		
倫理学概論Ⅱ	2		
ビジネスエコノミクス	2		
日本経済論	2		
民法Ⅰ	2		
民法Ⅱ	2		
秘書学Ⅰ	2		
秘書学Ⅱ	2		
財務会計Ⅰ	2		
財務会計Ⅱ	2		
上級簿記Ⅰ	2		
上級簿記Ⅱ	2		

国際政治学Ⅰ		2	
国際政治学Ⅱ		2	
商法総則・商行為		2	
会社法		2	
外国文献研究A		2	
外国文献研究B		2	
国際経済論		2	
地域経済論		2	
特殊講義A		2	
特殊講義B		2	
特殊講義C		2	
特殊講義D		2	
特殊講義E		2	
特殊講義F		2	
特殊講義G		2	
特殊講義H		2	
特殊講義Ⅰ		2	
特殊講義Ⅱ		2	
特殊講義K		2	
特殊講義L		2	
特殊講義M		2	
特殊講義N		2	
特殊講義O		2	
特殊講義P		2	
特殊講義Q		2	
特殊講義R		2	
〔総合科目〕			
演習Ⅰ	4		
演習Ⅱ	4		
〔自由科目〕			
キャリア実践			2
旅行事業人材育成プログラム			2

＜履修方法＞

次の科目群からそれぞれ規定された単位数を修得し、その合計単位数124単位以上を卒業要件とする。

- ・ 共通教養科目（20単位以上。近大ゼミ、情報処理基礎の4単位を含む）
- ・ 外国語科目（18単位以上英語12単位以上、第二外国語2単位以上を含む。ただし、インテンシブ・インタナショナル・プログラムを選択した者は別に定める外国語科目から修得した18単位以上を卒業所要単位として認める。）
- ・ 基礎科目（16単位以上）
- ・ 情報科目（10単位以上）
- ・ 基幹科目と関連科目（52単位以上。基幹科目32単位以上を含む。ただし、他学科基幹科目、他コース基幹科目、他学部等との単位互換科目から合計16単位までを関連科目の単位数に含めることができる。）※印科目はインテンシブ・インタナショナル・プログラムを選択した者のみ履修を認める。
- ・ 総合科目（8単位）

ただし、自由科目は、単位を取得すれば、免許・資格関係に必要な科目の単位としては認め、卒業所要単位としては認めない。

授業科目	単位数
大学コンソーシアム大阪において定められた提供科目	

＜履修方法＞

大学コンソーシアム大阪単位互換に関する包括協定にもとづき、単位互換提供科目を履修することができる。

（注）

他学科、他コース、他学部互換科目の履修と合わせて、16単位まで関連科目に加算することができる。

教員の免許状授与の所要資格を得させるための課程（経営学部共通）

教科に関する科目

授業科目	単位数
職業指導Ⅰ	2
職業指導Ⅱ	2

インテンシブ・インタナショナル・プログラム科目

〔第一外国語科目〕（英語）

授業科目	単位数		
	必修	選択	自由
※English Seminar 1A	1		
※English Seminar 1B	1		
※English Seminar 2A	1		
※English Seminar 2B	1		
※Business English 1A	2		
※Business English 1B	2		
※Business English 2A	2		
※Business English 2B	2		
※Business Skills A	1		
※Business Skills B	1		
※Academic Preparation	1		
※TOEFL Preparation 1		1	
※TOEFL Preparation 2		1	
※TOEFL Preparation 3		1	
※TOEFL Preparation 4		1	
※TOEIC Preparation 1		1	
※TOEIC Preparation 2		1	
※TOEIC Preparation 3		1	
※TOEIC Preparation 4		1	
※Study Abroad Preparation		1	
※English Culture A		1	
※English Culture B		1	
海外語学研修（英語）		2	

※印科目はインテンシブ・インタナショナル・プログラムを選択した者のみ履修を認める。

授業科目	単位数		
	必修	選択	自由
〔関連科目〕			
※Management in English		2	
※Tourism in English		2	
※Marketing in English		2	

※International Business in English		2	
※Information Technology in Business in English		2	
※Basic Accounting in English		2	
※Advanced Accounting in English		2	
※Information and Communication Theory in English		2	
※Business Ethics in English		2	
※Economics in English		2	

IIPの履修について

- (1) IIPは「IIP一般英語科目」と「IIP専門科目」から構成される。
- (2) IIPの科目のうち、「IIP一般英語科目」の修得単位は第一外国語（英語）科目の単位に算入される。IIPの科目のうち、「IIP専門科目」の修得単位は関連科目の単位に算入される。
- (3) IIPの修了者にはプログラムの修了証書を交付する。プログラムを修了するには、「IIP一般英語科目」を18単位以上修得しなければならない。なお、English Seminar 1A、1B、2A、2B、Business English 1A、1B、2A、2B、Business Skills A、B、Academic Preparationを必ず修得しなければならない。また、「IIP専門科目」については8単位以上修得しなければならない。
- (4) 本学実施の短期語学研修に参加し、所定の課程を修了した者には海外語学研修（英語）の2単位を認定する。
- (5) IIPに登録した学生はIIPプログラム以外の第一外国語を履修することはできない（「IIP一般英語科目」が第一外国語科目となる）。IIPに登録した学生は卒業要件の第二外国語修得要件を免除されるが、第二外国語を履修することはできる。
- (6) IIPに登録している学生がプログラムを修了できなかった場合でも、修得した「IIP一般英語科目」と「IIP専門科目」の単位は卒業に必要な単位としてそのまま有効となる（「IIP一般英語科目」と第二外国語を合わせて18単位以上、うち「IIP一般英語科目」を12単位以上修得していれば、外国語科目に関わる卒業要件を満たしたものとする。また、修得した「IIP専門科目」の単位は関連科目の単位に算入する）。

商学科 観光・サービスコース

授業科目	単位数		
	必修	選択	自由
〔基礎科目〕			
経営学A		2	
経営学B		2	
商学A		2	
商学B		2	
簿記論A		2	
簿記論B		2	
統計学		2	
マーケティング		2	
コミュニケーション基礎		2	
会計学基礎論		2	

ミクロ経済学	2		
マクロ経済学	2		
〔情報科目〕			
コンピュータ概論	2		
情報倫理	2		
コンピュータ実習	2		
経営情報論	2		
情報管理論	2		
データ分析論	2		
情報分析論	2		
コンピュータ特修実習 A	2		
コンピュータ特修実習 B	2		
〔基幹科目〕			
マーケティング戦略論Ⅰ	2		
マーケティング戦略論Ⅱ	2		
消費者行動論Ⅰ	2		
消費者行動論Ⅱ	2		
サービスマネジメント論Ⅰ	2		
サービスマネジメント論Ⅱ	2		
観光事業論Ⅰ	2		
観光事業論Ⅱ	2		
交通論Ⅰ	2		
交通論Ⅱ	2		
保険論Ⅰ	2		
保険論Ⅱ	2		
ファイナンス論Ⅰ	2		
ファイナンス論Ⅱ	2		
流通システム論Ⅰ	2		
流通システム論Ⅱ	2		
商業史Ⅰ	2		
商業史Ⅱ	2		
貿易論Ⅰ	2		
貿易論Ⅱ	2		
貿易実務論Ⅰ	2		
貿易実務論Ⅱ	2		
サービス産業論	2		
サービス・マーケティング	2		
サービスサイエンス	2		
旅行産業論	2		
旅行業務論	2		
ホテルマネジメント論	2		
ホテル戦略論	2		
レジャー産業論	2		
フードビジネス論	2		
航空交通論	2		
観光産業分析	2		

観光資源論	2		
国際観光論	2		
地域観光論	2		
観光マーケティング	2		
外国為替論	2		
リレーションシップマーケティング	2		
観光・サービス各論	2		
〔関連科目〕			
日本史概論Ⅰ	2		
日本史概論Ⅱ	2		
外国史概論Ⅰ	2		
外国史概論Ⅱ	2		
地理学概論Ⅰ	2		
地理学概論Ⅱ	2		
地誌学概論Ⅰ	2		
地誌学概論Ⅱ	2		
哲学概論Ⅰ	2		
哲学概論Ⅱ	2		
倫理学概論Ⅰ	2		
倫理学概論Ⅱ	2		
ビジネスエコノミクス	2		
日本経済論	2		
民法Ⅰ	2		
民法Ⅱ	2		
秘書学Ⅰ	2		
秘書学Ⅱ	2		
財務会計Ⅰ	2		
財務会計Ⅱ	2		
上級簿記Ⅰ	2		
上級簿記Ⅱ	2		
国際政治学Ⅰ	2		
国際政治学Ⅱ	2		
商法総則・商行為	2		
会社法	2		
外国文献研究A	2		
外国文献研究B	2		
国際経済論	2		
地域経済論	2		
特殊講義A	2		
特殊講義B	2		
特殊講義C	2		
特殊講義D	2		
特殊講義E	2		
特殊講義F	2		
特殊講義G	2		
特殊講義H	2		

特殊講義 I		2	
特殊講義 J		2	
特殊講義 K		2	
特殊講義 L		2	
特殊講義 M		2	
特殊講義 N		2	
特殊講義 O		2	
特殊講義 P		2	
特殊講義 Q		2	
特殊講義 R		2	
〔総合科目〕			
演習 I	4		
演習 II	4		
〔自由科目〕			
キャリア実践			2
旅行事業人材育成プログラム			2

<履修方法>

次の科目群からそれぞれ規定された単位数を修得し、その合計単位数124単位以上を卒業要件とする。

- ・ 共通教養科目（20単位以上。近大ゼミ、情報処理基礎の4単位を含む）
- ・ 外国語科目（18単位以上。英語10単位以上を含む。ただし、インテンシブ・インタナショナル・プログラムを選択した者は別に定める外国語科目から修得した18単位以上を卒業所要単位として認める。）
- ・ 基礎科目（16単位以上）
- ・ 情報科目（10単位以上）
- ・ 基幹科目と関連科目（52単位以上。基幹科目32単位以上を含む。ただし、他学科基幹科目、他コース基幹科目、他学部等との単位互換科目から合計16単位までを関連科目の単位数に含めることができる。）

※印科目はインテンシブ・インタナショナル・プログラムを選択した者のみ履修を認める。

- ・ 総合科目（8単位）

ただし、自由科目は、単位を取得すれば、免許・資格関係に必要な科目の単位としては認め、卒業所要単位としては認めない。

授業科目	単位数
大学コンソーシアム大阪において定められた提供科目	

<履修方法>

大学コンソーシアム大阪単位互換に関する包括協定にもとづき、単位互換提供科目を履修することができる。

（注）

他学科、他コース、他学部互換科目の履修と合わせて、16単位まで関連科目に加算することができる。

教員の免許状授与の所要資格を得させるための課程（経営学部共通）

教科に関する科目

授業科目	単位数
職業指導 I	2
職業指導 II	2

インテンシブ・インタナショナル・プログラム科目

〔第一外国語科目〕（英語）

授業科目	単位数
------	-----

	必修	選択	自由
※English Seminar 1A	1		
※English Seminar 1B	1		
※English Seminar 2A	1		
※English Seminar 2B	1		
※Business English 1A	2		
※Business English 1B	2		
※Business English 2A	2		
※Business English 2B	2		
※Business Skills A	1		
※Business Skills B	1		
※Academic Preparation	1		
※TOEFL Preparation 1		1	
※TOEFL Preparation 2		1	
※TOEFL Preparation 3		1	
※TOEFL Preparation 4		1	
※TOEIC Preparation 1		1	
※TOEIC Preparation 2		1	
※TOEIC Preparation 3		1	
※TOEIC Preparation 4		1	
※Study Abroad Preparation		1	
※English Culture A		1	
※English Culture B		1	
海外語学研修（英語）		2	

※印科目はインテンシブ・インタナショナル・プログラムを選択した者のみ履修を認める。

授業科目	単位数		
	必修	選択	自由
〔関連科目〕			
※Management in English		2	
※Tourism in English		2	
※Marketing in English		2	
※International Business in English		2	
※Information Technology in Business in English		2	
※Basic Accounting in English		2	
※Advanced Accounting in English		2	
※Information and Communication Theory in English		2	
※Business Ethics in English		2	
※Economics in English		2	

IIPの履修について

- (1) IIPは「IIP一般英語科目」と「IIP専門科目」から構成される。
- (2) IIPの科目のうち、「IIP一般英語科目」の修得単位は第一外国語（英語）科目の単位

に算入される。I I Pの科目のうち、「I I P専門科目」の修得単位は関連科目の単位に算入される。

- (3) I I Pの修了者にはプログラムの修了証書を交付する。プログラムを修了するには、「I I P一般英語科目」を18単位以上修得しなければならない。なお、English Seminar 1A、1B、2A、2B、Business English 1A、1B、2A、2B、Business Skills A、B、Academic Preparationを必ず修得しなければならない。また、「I I P専門科目」については8単位以上修得しなければならない。
- (4) 本学実施の短期語学研修に参加し、所定の課程を修了した者には海外語学研修（英語）の2単位を認定する。
- (5) I I Pに登録した学生はI I Pプログラム以外の第一外国語を履修することはできない（「I I P一般英語科目」が第一外国語科目となる）。I I Pに登録した学生は卒業要件の第二外国語修得要件を免除されるが、第二外国語を履修することはできる。
- (6) I I Pに登録している学生がプログラムを修了できなかった場合でも、修得した「I I P一般英語科目」と「I I P専門科目」の単位は卒業に必要な単位としてそのまま有効となる（「I I P一般英語科目」と第二外国語を合わせて18単位以上、うち「I I P一般英語科目」を12単位以上修得していれば、外国語科目に関わる卒業要件を満たしたものとする。また、修得した「I I P専門科目」の単位は関連科目の単位に算入する）。

商学科 貿易・ファイナンスコース

授業科目	単位数		
	必修	選択	自由
[基礎科目]			
経営学A		2	
経営学B		2	
商学A		2	
商学B		2	
簿記論A		2	
簿記論B		2	
統計学		2	
マーケティング		2	
コミュニケーション基礎		2	
会計学基礎論		2	
ミクロ経済学		2	
マクロ経済学		2	
[情報科目]			
コンピュータ概論		2	
情報倫理		2	
コンピュータ実習		2	
経営情報論		2	
情報管理論		2	
データ分析論		2	
情報分析論		2	
コンピュータ特修実習A		2	
コンピュータ特修実習B		2	
[基幹科目]			
貿易論Ⅰ		2	
貿易論Ⅱ		2	

ファイナンス論Ⅰ	2		
ファイナンス論Ⅱ	2		
保険論Ⅰ	2		
保険論Ⅱ	2		
交通論Ⅰ	2		
交通論Ⅱ	2		
流通システム論Ⅰ	2		
流通システム論Ⅱ	2		
マーケティング戦略論Ⅰ	2		
マーケティング戦略論Ⅱ	2		
消費者行動論Ⅰ	2		
消費者行動論Ⅱ	2		
商業史Ⅰ	2		
商業史Ⅱ	2		
サービスマネジメント論Ⅰ	2		
サービスマネジメント論Ⅱ	2		
観光事業論Ⅰ	2		
観光事業論Ⅱ	2		
貿易実務論Ⅰ	2		
貿易実務論Ⅱ	2		
多国籍企業論	2		
総合商社論	2		
国際経営論	2		
国際ロジスティクス論	2		
貿易英語	2		
上級貿易英語	2		
外国為替論	2		
海外経済事情A	2		
海外経済事情B	2		
証券市場論	2		
証券投資論	2		
生命保険論	2		
損害保険論	2		
銀行論	2		
コーポレートファイナンス論	2		
ファイナンシャル・プランニング論	2		
リスクマネジメント論	2		
国際マーケティング	2		
デジタル・ファイナンス論	2		
〔関連科目〕			
日本史概論Ⅰ	2		
日本史概論Ⅱ	2		
外国史概論Ⅰ	2		
外国史概論Ⅱ	2		
地理学概論Ⅰ	2		
地理学概論Ⅱ	2		

キャリア実践			2
旅行事業人材育成プログラム			2

<履修方法>

次の科目群からそれぞれ規定された単位数を修得し、その合計単位数124単位以上を卒業要件とする。

- ・ 共通教養科目（20単位以上。近大ゼミ、情報処理基礎の4単位を含む）
- ・ 外国語科目（18単位以上。英語12単位以上、第二外国語2単位以上を含む。ただし、インテンシブ・インタナショナル・プログラムを選択した者は別に定める外国語科目から修得した18単位以上を卒業所要単位として認める。）
- ・ 基礎科目（16単位以上）
- ・ 情報科目（10単位以上）
- ・ 基幹科目と関連科目（52単位以上。基幹科目32単位以上を含む。ただし他学科基幹科目、他コース基幹科目、他学部等との単位互換科目から合計16単位までを関連科目の単位数に含めることができる。）

※印科目はインテンシブ・インタナショナル・プログラムを選択した者のみ履修を認める。

- ・ 総合科目（8単位）

ただし自由科目は、単位を取得すれば、免許・資格関係に必要な科目の単位としては認め、卒業所要単位としては認めない。

授業科目	単位数
大学コンソーシアム大阪において定められた提供科目	

<履修方法>

大学コンソーシアム大阪単位互換に関する包括協定にもとづき、単位互換提供科目を履修することができる。

（注）

他学科、他コース、他学部互換科目の履修と合わせて、16単位まで関連科目に加算することができる。

教員の免許状授与の所要資格を得させるための課程（経営学部共通）

教科に関する科目

授業科目	単位数
職業指導Ⅰ	2
職業指導Ⅱ	2

インテンシブ・インタナショナル・プログラム科目

〔第一外国語科目〕（英語）

授業科目	単位数		
	必修	選択	自由
※English Seminar 1A	1		
※English Seminar 1B	1		
※English Seminar 2A	1		
※English Seminar 2B	1		
※Business English 1A	2		
※Business English 1B	2		
※Business English 2A	2		
※Business English 2B	2		
※Business Skills A	1		
※Business Skills B	1		
※Academic Preparation	1		
※TOEFL Preparation 1		1	
※TOEFL Preparation 2		1	
※TOEFL Preparation 3		1	

※TOEFL Preparation 4		1	
※TOEIC Preparation 1		1	
※TOEIC Preparation 2		1	
※TOEIC Preparation 3		1	
※TOEIC Preparation 4		1	
※Study Abroad Preparation		1	
※English Culture A		1	
※English Culture B		1	
海外語学研修（英語）		2	

※印科目はインテンシブ・インタナショナル・プログラムを選択した者のみ履修を認める。

授業科目	単位数		
	必修	選択	自由
[関連科目]			
※Management in English		2	
※Tourism in English		2	
※Marketing in English		2	
※International Business in English		2	
※Information Technology in Business in English		2	
※Basic Accounting in English		2	
※Advanced Accounting in English		2	
※Information and Communication Theory in English		2	
※Business Ethics in English		2	
※Economics in English		2	

IIPの履修について

- (1) IIPは「IIP一般英語科目」と「IIP専門科目」から構成される。
- (2) IIPの科目のうち、「IIP一般英語科目」の修得単位は第一外国語（英語）科目の単位に算入される。IIPの科目のうち、「IIP専門科目」の修得単位は関連科目の単位に算入される。
- (3) IIPの修了者にはプログラムの修了証書を交付する。プログラムを修了するには、「IIP一般英語科目」を18単位以上修得しなければならない。なお、English Seminar 1A、1B、2A、2B、Business English 1A、1B、2A、2B、Business Skills A、B、Academic Preparationを必ず修得しなければならない。また、「IIP専門科目」については8単位以上修得しなければならない。
- (4) 本学実施の短期語学研修に参加し、所定の課程を修了した者には海外語学研修（英語）の2単位を認定する。
- (5) IIPに登録した学生はIIPプログラム以外の第一外国語を履修することはできない（「IIP一般英語科目」が第一外国語科目となる）。IIPに登録した学生は卒業要件の第二外国語修得要件を免除されるが、第二外国語を履修することはできる。
- (6) IIPに登録している学生がプログラムを修了できなかった場合でも、修得した「IIP一般英語科目」と「IIP専門科目」の単位は卒業に必要な単位としてそのまま有効となる（「IIP一般英語科目」と第二外国語を合わせて18単位以上、うち「IIP一般英語科目」を12単位

以上修得していれば、外国語科目に関わる卒業要件を満たしたものとする。また、修得した「I
I P 専門科目」の単位は関連科目の単位に算入する）。

会計学科

授業科目	単位数		
	必修	選択	自由
〔基礎科目〕			
簿記論 A		2	
簿記論 B		2	
会計学基礎論		2	
工業簿記		2	
経営学 A		2	
経営学 B		2	
商学 A		2	
商学 B		2	
統計学		2	
マーケティング		2	
ミクロ経済学		2	
マクロ経済学		2	
コミュニケーション基礎		2	
〔情報科目〕			
コンピュータ概論		2	
情報倫理		2	
コンピュータ実習		2	
経営情報論		2	
情報管理論		2	
データ分析論		2	
情報分析論		2	
コンピュータ特修実習 A		2	
コンピュータ特修実習 B		2	
〔基幹科目〕			
商業簿記 I		2	
商業簿記 II		2	
財務会計 I		2	
財務会計 II		2	
会計学 I		2	
会計学 II		2	
原価計算 I		2	
原価計算 II		2	
上級工業簿記 I		2	
上級工業簿記 II		2	
英文会計		2	
監査基準論		2	
監査報告書論		2	
会計史		2	
経営管理論		2	
マーケティング戦略論 I		2	

マーケティング戦略論Ⅱ	2		
社会環境会計	2		
サステナブル・ファイナンス	2		
連結会計	2		
意思決定会計	2		
コスト・マネジメント	2		
マネジメント・コントロール・システム	2		
会計職業倫理	2		
経営内部統制論	2		
税務会計Ⅰ	2		
税務会計Ⅱ	2		
財務分析	2		
企業分析	2		
国際会計Ⅰ	2		
国際会計Ⅱ	2		
会計情報システム論A	2		
会計情報システム論B	2		
租税法	2		
経営戦略論	2		
事業システム論	2		
ファイナンス論Ⅰ	2		
ファイナンス論Ⅱ	2		
ビジネス・エシックス	2		
会計データ分析	2		
〔関連科目〕			
日本史概論Ⅰ	2		
日本史概論Ⅱ	2		
外国史概論Ⅰ	2		
外国史概論Ⅱ	2		
地理学概論Ⅰ	2		
地理学概論Ⅱ	2		
地誌学概論Ⅰ	2		
地誌学概論Ⅱ	2		
哲学概論Ⅰ	2		
哲学概論Ⅱ	2		
倫理学概論Ⅰ	2		
倫理学概論Ⅱ	2		
ビジネスエコノミクス	2		
日本経済論	2		
民法Ⅰ	2		
民法Ⅱ	2		
秘書学Ⅰ	2		
秘書学Ⅱ	2		
国際政治学Ⅰ	2		
国際政治学Ⅱ	2		
商法総則・商行為	2		

会社法		2	
上級会社法		2	
外国文献研究A		2	
外国文献研究B		2	
国際経済論		2	
地域経済論		2	
特殊講義A		2	
特殊講義B		2	
特殊講義C		2	
特殊講義D		2	
特殊講義E		2	
特殊講義F		2	
特殊講義G		2	
特殊講義H		2	
特殊講義I		2	
特殊講義J		2	
特殊講義K		2	
特殊講義L		2	
特殊講義M		2	
特殊講義N		2	
特殊講義O		2	
特殊講義P		2	
特殊講義Q		2	
特殊講義R		2	
〔総合科目〕			
演習Ⅰ	4		
演習Ⅱ	4		
〔自由科目〕			
キャリア実践			2
旅行事業人材育成プログラム			2

<履修方法>

次の科目群からそれぞれ規定された単位数を修得し、その合計単位数124単位以上を卒業要件とする。

- ・ 共通教養科目（20単位以上。近大ゼミ、情報処理基礎の4単位を含む）
- ・ 外国語科目（18単位以上。英語12単位以上、第二外国語2単位以上を含む。ただし、インテンシブ・インタナショナル・プログラムを選択した者は別に定める外国語科目から修得した18単位以上を卒業所要単位として認める。）
- ・ 基礎科目（16単位以上）
- ・ 情報科目（10単位以上）
- ・ 基幹科目と関連科目（52単位以上。基幹科目32単位以上を含む。ただし、他学科基幹科目、他学部等との単位互換科目から合計16単位までを関連科目の単位数に含めることができる。）※印科目はインテンシブ・インタナショナル・プログラムを選択した者のみ履修を認める。
- ・ 総合科目（8単位）

ただし、自由科目は、単位を取得すれば、免許・資格関係に必要な科目の単位としては認め、卒業所要単位としては認めない。

授業科目	単位数
大学コンソーシアム大阪において定められた提供科目	

<履修方法>

大学コンソーシアム大阪単位互換に関する包括協定にもとづき、単位互換提供科目を履修することができる。

(注)

他学科、他学部互換科目の履修と合わせて、16単位まで関連科目に加算することができる。
教員の免許状授与の所要資格を得させるための課程（経営学部共通）

教科に関する科目

授業科目	単位数
職業指導Ⅰ	2
職業指導Ⅱ	2

インテンシブ・インタナショナル・プログラム科目

〔第一外国語科目〕（英語）

授業科目	単位数		
	必修	選択	自由
※English Seminar 1A	1		
※English Seminar 1B	1		
※English Seminar 2A	1		
※English Seminar 2B	1		
※Business English 1A	2		
※Business English 1B	2		
※Business English 2A	2		
※Business English 2B	2		
※Business Skills A	1		
※Business Skills B	1		
※Academic Preparation	1		
※TOEFL Preparation 1		1	
※TOEFL Preparation 2		1	
※TOEFL Preparation 3		1	
※TOEFL Preparation 4		1	
※TOEIC Preparation 1		1	
※TOEIC Preparation 2		1	
※TOEIC Preparation 3		1	
※TOEIC Preparation 4		1	
※Study Abroad Preparation		1	
※English Culture A		1	
※English Culture B		1	
海外語学研修（英語）		2	

※印科目はインテンシブ・インタナショナル・プログラムを選択した者のみ履修を認める。

授業科目	単位数		
	必修	選択	自由
〔関連科目〕			
※Management in English		2	
※Tourism in English		2	
※Marketing in English		2	
※International Business in English		2	
※Information Technology in Business in English		2	

※Basic Accounting in English		2	
※Advanced Accounting in English		2	
※Information and Communication Theory in English		2	
※Business Ethics in English		2	
※Economics in English		2	

IIPの履修について

- (1) IIPは「IIP一般英語科目」と「IIP専門科目」から構成される。
- (2) IIPの科目のうち、「IIP一般英語科目」の修得単位は第一外国語（英語）科目の単位に算入される。IIPの科目のうち、「IIP専門科目」の修得単位は関連科目の単位に算入される。
- (3) IIPの修了者にはプログラムの修了証書を交付する。プログラムを修了するには、「IIP一般英語科目」を18単位以上修得しなければならない。なお、English Seminar 1A、1B、2A、2B、Business English 1A、1B、2A、2B、Business Skills A、B、Academic Preparationを必ず修得しなければならない。また、「IIP専門科目」については8単位以上修得しなければならない。
- (4) 本学実施の短期語学研修に参加し、所定の課程を修了した者には海外語学研修（英語）の2単位を認定する。
- (5) IIPに登録した学生はIIPプログラム以外の第一外国語を履修することはできない（「IIP一般英語科目」が第一外国語科目となる）。IIPに登録した学生は卒業要件の第二外国語修得要件を免除されるが、第二外国語を履修することはできる。
- (6) IIPに登録している学生がプログラムを修了できなかった場合でも、修得した「IIP一般英語科目」と「IIP専門科目」の単位は卒業に必要な単位としてそのまま有効となる（「IIP一般英語科目」と第二外国語を合わせて18単位以上、うち「IIP一般英語科目」を12単位以上修得していれば、外国語科目に関わる卒業要件を満たしたものとする。また、修得した「IIP専門科目」の単位は関連科目の単位に算入する）。

キャリア・マネジメント学科

授業科目	単位数		
	必修	選択	自由
〔基礎科目〕			
経営学A		2	
経営学B		2	
商学A		2	
商学B		2	
簿記論A		2	
簿記論B		2	
統計学		2	
マーケティング		2	
コミュニケーション基礎		2	
会計学基礎論		2	
ミクロ経済学		2	
マクロ経済学		2	
〔情報科目〕			
コンピュータ概論		2	

情報倫理	2		
コンピュータ実習	2		
経営情報論	2		
情報管理論	2		
データ分析論	2		
情報分析論	2		
コンピュータ特修実習A	2		
コンピュータ特修実習B	2		
〔基幹科目〕			
キャリア・マネジメント入門	2		
コミュニケーション論	2		
キャリア教育実践Ⅰ	2		
キャリア教育実践Ⅱ	2		
職業・職種分析	2		
キャリア心理学	2		
リーダーシップ論	2		
フォロワーシップ論	2		
モチベーション論	2		
組織設計論	2		
経営戦略論	2		
企業戦略論	2		
組織調査論A	2		
組織調査論B	2		
データ分析	2		
ビジネス・プラクティス	2		
業界発展分析	2		
財務会計Ⅰ	2		
財務会計Ⅱ	2		
経営組織心理学	2		
チームビルディング	2		
アドバンスト・キャリア実践	2		
コーチング	2		
キャリア・マネジメント論A	2		
キャリア・マネジメント論B	2		
キャリア・カウンセリング論A	2		
キャリア・カウンセリング論B	2		
職業選択理論	2		
ファシリテーション	2		
キャリア形成関連法	2		
ダイバーシティ・マネジメント	2		
ターンアラウンド・マネジメント	2		
ベンチャービジネス論	2		
ビジネス・エシックス	2		
報酬システム分析A	2		
報酬システム分析B	2		
人材マネジメント論A	2		

人材マネジメント論B	2		
雇用政策論	2		
健康心理学	2		
〔関連科目〕			
日本史概論Ⅰ	2		
日本史概論Ⅱ	2		
外国史概論Ⅰ	2		
外国史概論Ⅱ	2		
地理学概論Ⅰ	2		
地理学概論Ⅱ	2		
地誌学概論Ⅰ	2		
地誌学概論Ⅱ	2		
哲学概論Ⅰ	2		
哲学概論Ⅱ	2		
倫理学概論Ⅰ	2		
倫理学概論Ⅱ	2		
ビジネスエコノミクス	2		
日本経済論	2		
民法Ⅰ	2		
民法Ⅱ	2		
秘書学Ⅰ	2		
秘書学Ⅱ	2		
国際政治学Ⅰ	2		
国際政治学Ⅱ	2		
商法総則・商行為	2		
会社法	2		
外国文献研究A	2		
外国文献研究B	2		
国際経済論	2		
地域経済論	2		
特殊講義A	2		
特殊講義B	2		
特殊講義C	2		
特殊講義D	2		
特殊講義E	2		
特殊講義F	2		
特殊講義G	2		
特殊講義H	2		
特殊講義Ⅰ	2		
特殊講義Ⅱ	2		
特殊講義K	2		
特殊講義L	2		
特殊講義M	2		
特殊講義N	2		
特殊講義O	2		
特殊講義P	2		

特殊講義Q		2	
特殊講義R		2	
〔総合科目〕			
演習Ⅰ	4		
演習Ⅱ	4		
〔自由科目〕			
キャリア実践			2
旅行事業人材育成プログラム			2

＜履修方法＞

次の科目群からそれぞれ規定された単位数を修得し、その合計単位数124単位以上を卒業要件とする。

- ・ 共通教養科目（20単位以上。近大ゼミ、情報処理基礎の4単位を含む）
- ・ 外国語科目（18単位以上。英語12単位以上、第二外国語2単位以上を含む。ただし、インテンシブ・インタナショナル・プログラムを選択した者は別に定める外国語科目から修得した18単位以上を卒業所要単位として認める。）
- ・ 基礎科目（16単位以上）
- ・ 情報科目（10単位以上）
- ・ 基幹科目と関連科目（52単位以上。基幹科目32単位以上を含む。ただし、他学科基幹科目、他学部等との単位互換科目から合計16単位までを関連科目の単位数に含めることができる。）※印科目はインテンシブ・インタナショナル・プログラムを選択した者のみ履修を認める。
- ・ 総合科目（8単位）

ただし、自由科目は、単位を取得すれば、免許・資格関係に必要な科目の単位としては認め、卒業所要単位としては認めない。

授業科目	単位数
大学コンソーシアム大阪において定められた提供科目	

＜履修方法＞

大学コンソーシアム大阪単位互換に関する包括協定にもとづき、単位互換提供科目を履修することができる。

（注）

他学科、他学部互換科目の履修と合わせて、16単位まで関連科目に加算することができる。
教員免許状授与の所要資格を得させるための課程（経営学部共通）

教科に関する科目

授業科目	単位数
職業指導Ⅰ	2
職業指導Ⅱ	2

インテンシブ・インタナショナル・プログラム科目

〔第一外国語科目〕（英語）

授業科目	単位数		
	必修	選択	自由
※English Seminar 1A	1		
※English Seminar 1B	1		
※English Seminar 2A	1		
※English Seminar 2B	1		
※Business English 1A	2		
※Business English 1B	2		
※Business English 2A	2		
※Business English 2B	2		
※Business Skills A	1		
※Business Skills B	1		

※Academic Preparation	1		
※TOEFL Preparation 1		1	
※TOEFL Preparation 2		1	
※TOEFL Preparation 3		1	
※TOEFL Preparation 4		1	
※TOEIC Preparation 1		1	
※TOEIC Preparation 2		1	
※TOEIC Preparation 3		1	
※TOEIC Preparation 4		1	
※Study Abroad Preparation		1	
※English Culture A		1	
※English Culture B		1	
海外語学研修（英語）		2	

※印科目はインテンシブ・インタナショナル・プログラムを選択した者のみ履修を認める。

授業科目	単位数		
	必修	選択	自由
〔関連科目〕			
※Management in English		2	
※Tourism in English		2	
※Marketing in English		2	
※International Business in English		2	
※Information Technology in Business in English		2	
※Basic Accounting in English		2	
※Advanced Accounting in English		2	
※Information and Communication Theory in English		2	
※Business Ethics in English		2	
※Economics in English		2	

I I Pの履修について

- (1) I I Pは「I I P一般英語科目」と「I I P専門科目」から構成される。
- (2) I I Pの科目のうち、「I I P一般英語科目」の修得単位は第一外国語（英語）科目の単位に算入される。I I Pの科目のうち、「I I P専門科目」の修得単位は関連科目の単位に算入される。
- (3) I I Pの修了者にはプログラムの修了証書を交付する。プログラムを修了するには、「I I P一般英語科目」を18単位以上修得しなければならない。なお、English Seminar 1A、1B、2A、2B、Business English 1A、1B、2A、2B、Business Skills A、B、Academic Preparationを必ず修得しなければならない。また、「I I P専門科目」については8単位以上修得しなければならない。
- (4) 本学実施の短期語学研修に参加し、所定の課程を修了した者には海外語学研修（英語）の2単位を認定する。
- (5) I I Pに登録した学生はI I Pプログラム以外の第一外国語を履修することはできない（「I I P一般英語科目」が第一外国語科目となる）。I I Pに登録した学生は卒業要件の第二外国語

修得要件を免除されるが、第二外国語を履修することはできる。

- (6) I I Pに登録している学生がプログラムを修了できなかった場合でも、修得した「I I P一般英語科目」と「I I P専門科目」の単位は卒業に必要な単位としてそのまま有効となる（「I I P一般英語科目」と第二外国語を合わせて18単位以上、うち「I I P一般英語科目」を12単位以上修得していれば、外国語科目に関わる卒業要件を満たしたものとする。また、修得した「I I P専門科目」の単位は関連科目の単位に算入する）。

別表(1)ー4

理工学部授業科目表

△印は選択必修科目。＊印の科目は別欄の修得内訳表参照。

授業科目名	単位数または時間数		
	必修	選択	自由
[共通教養科目]			
(人間性・社会性科目群)			
自校学習		1	
人権と社会 1		* 2	
人権と社会 2		* 2	
暮らしのなかの憲法		* 2	
住みよい社会と福祉		* 2	
現代社会と法		* 2	
環境と社会		* 2	
資源とエネルギー		* 2	
技術と倫理		* 2	
企業倫理と知的財産		* 2	
教養特殊講義A		2	
(地域性・国際性科目群)			
国際経済と企業の国際化		* 2	
国際化と異文化理解		* 2	
国際社会と日本		* 2	
ビジネスモデルとマネジメント		* 2	
メディアの読み方		* 2	
教養特殊講義B		2	
(課題設定・問題解決科目群)			
日本語の技法		* 2	
近大ゼミ 1	2		
近大ゼミ 2	2		
キャリアデザイン		2	
科学的問題解決法		* 2	
プレゼンテーション技術		2	
情報処理基礎	1		
教養特殊講義C		2	
データリテラシー入門		2	
暮らしのなかの起業入門		2	
(スポーツ・表現活動科目群)			
生涯スポーツ 1		1	
生涯スポーツ 2		1	
健康とスポーツの科学		2	
食生活と健康		2	

〔外国語科目〕（第一）			
英語演習 1	2		
英語演習 2	2		
TOE I C 1	1		
TOE I C 2	1		
ライティング 1		1	
ライティング 2		1	
科学技術英語 1		* 1	
科学技術英語 2		* 1	
オーラルイングリッシュ 1	1		
オーラルイングリッシュ 2	1		
オーラルイングリッシュ 3		1	
オーラルイングリッシュ 4		1	
アカデミックリーディング 1		1	
アカデミックリーディング 2		1	
海外語学研修（英語）		2	
〔外国語科目〕（第二）			
ドイツ語総合 1		1	
ドイツ語総合 2		1	
ドイツ語総合 3		1	
ドイツ語総合 4		1	
フランス語総合 1		1	
フランス語総合 2		1	
フランス語総合 3		1	
フランス語総合 4		1	
中国語総合 1		1	
中国語総合 2		1	
中国語総合 3		1	
中国語総合 4		1	
海外語学研修（中国語）		1	
韓国語総合 1		1	
韓国語総合 2		1	
韓国語総合 3		1	
韓国語総合 4		1	
海外語学研修（韓国語）		1	
ロシア語 1			1
ロシア語 2			1
海外語学研修（ロシア語）		2	

〔英語科目修得内訳表〕

選択必修科目名（単位）	履修条件
ライティング 1、ライティング 2、科学技術英語 1、科学技術英語 2、オーラルイングリッシュ 3、オーラルイングリッシュ 4	・ 2 単位以上を修得 ・ オーラルイングリッシュ 3、オーラルイングリッシュ 4 のうちから 1 単位以上修得。 ・ ライティング 1、ライティング 2、科学技術英語 1、科学技術英語 2 のうちから 1 単位以上修得。

〔応用化学科科目修得内訳表〕

必修科目名（単位）
技術と倫理（２）、日本語の技法（２）、科学技術英語１（１）、科学技術英語２（１）

選択必修科目名（単位）	修得単位数
企業倫理と知的財産（２）、ビジネスモデルとマネジメント（２）、国際経済と企業の国際化（２）、国際化と異文化理解（２）、国際社会と日本（２）、メディアの読み方（２）	2 単位以上
資源とエネルギー（２）、科学的問題解決法（２）、人権と社会１（２）、暮らしのなかの憲法（２）、住みよい社会と福祉（２）、現代社会と法（２）、環境と社会（２）	2 単位以上

〔電気電子通信工学科科目修得内訳表〕

必修科目名（単位）
技術と倫理（２）

選択必修科目名（単位）	修得単位数
国際経済と企業の国際化（２）、国際化と異文化理解（２）、国際社会と日本（２）、ビジネスモデルとマネジメント（２）、メディアの読み方（２）	4 単位以上

〔社会環境工学科科目修得内訳表〕

必修科目名（単位）
技術と倫理（２）

選択必修科目名（単位）	修得単位数
人権と社会１（２）、人権と社会２（２）、暮らしの中の憲法（２）、住みよい社会と福祉（２）、現代社会と法（２）、環境と社会（２）、資源とエネルギー（２）、企業倫理と知的財産（２）、国際経済と企業の国際化（２）、国際化と異文化理解（２）、国際社会と日本（２）、ビジネスモデルとマネジメント（２）、メディアの読み方（２）	2 単位以上

〔エネルギー物質学科科目修得内訳表〕

必修科目名（単位）
技術と倫理（２）

理学科

*印はコースごとの必修科目を、△印はコースごとの選択必修科目を、□印はコースごとの自由選択科目を表す。詳細は別紙一覧表参照。

授業科目名	単位数または時間数		
	必修	選択	自由
〔基礎科目〕			
基礎物理学および演習		*△ 3	
物理学および演習		*△ 3	
物理学概論および演習Ⅰ		□△ 3	
物理学概論および演習Ⅱ		□△ 3	
基礎化学および演習		□ 3	
化学		□ 2	
基礎生物学		△ 2	
生物学		△ 2	
微分積分学Ⅰ		*△ 2	
微分積分学Ⅱ		*△ 2	
線形代数学Ⅰ		*△ 2	
線形代数学Ⅱ		*△ 2	
情報処理演習		1	

情報処理実習Ⅰ	1	
情報処理実習Ⅱ	1	
インターンシップ	2	
社会奉仕実習	1	
〔専門科目〕		
数学講究(1)	* 2	
基礎幾何学	2	
線形数学(1)	* 4	
基礎解析学(1)	* 4	
数学講究(2)	* 2	
プログラミング基礎	1	
力学Ⅰ	* 2	
力学Ⅱ	2	
基礎物理学実験Ⅰ	*△ 2	
力学解法Ⅰ	2	
化学のための数学演習	△ 1	
基礎無機化学	* 2	
基礎有機化学	* 2	
基礎物理化学	* 2	
化学実験Ⅰ	* 3	
分析化学	△ 2	
基礎有機化学演習	* 2	
数学講究(3)	* 2	
線形数学(2)	2	
基礎解析学(2)	2	
集合と位相(1)	2	
集合と位相(2)	2	
計算機実習(1)	2	
数学講究(5)	* 2	
群論(1)	2	
群論(2)	2	
複素解析学(1)	2	
微分方程式論(1)	2	
微分方程式論(2)	2	
計算機実習(2)	1	
基礎物理学実験Ⅱ	* 2	
電磁気学Ⅰ	* 2	
電磁気学Ⅱ	2	
物理数学Ⅰ	2	
物理数学Ⅱ	2	
物理学実験Ⅰ	3	
計算物理学Ⅰ	2	
計算物理学Ⅱ	2	
データ解析	2	
エレクトロニクス	2	
解析力学	2	

電磁気学解法Ⅰ	2	
電磁気学解法Ⅱ	2	
化学実験Ⅱ	* 3	
化学情報処理	△ 2	
基礎無機化学演習	* 2	
基礎物理化学演習	* 2	
反応有機化学Ⅱ	△ 2	
化学実験Ⅲ	* 3	
無機化学	△ 2	
環境化学	△ 2	
機器分析化学	△ 2	
反応有機化学Ⅰ	△ 2	
基礎生化学	△ 2	
化学熱力学および演習	△ 3	
数学講究(7)	* 2	
代数学(1)	4	
幾何学(1)	4	
実解析学(1)	4	
複素解析学(2)	4	
数理統計学(1)	2	
数学講究(8)	* 2	
代数学(2)	4	
幾何学(2)	4	
実解析学(2)	4	
数理統計学(2)	2	
実験数理解析	1	
物理学実験Ⅱ	3	
放射線物理学	2	
相対論	2	
卒業研究ゼミナール	* 1	
化学実験Ⅳ	* 3	
無機構造化学	2	
無機個体化学	2	
応用機器分析化学	2	
有機電子移動化学	2	
構造有機化学	2	
反応物理化学	△ 2	
物性物理化学	2	
量子化学および演習	△ 3	
錯体化学	2	
化学実験Ⅴ	* 3	
生物無機化学	2	
構造物理化学	2	
生物有機化学	2	
合成有機化学	2	
化学教科教育演習	1	

生物物理化学		2	
複合物質化学		△ 2	
グリーンケミストリー		△ 2	
現代数学(1)		△ 2	
現代数学(2)		△ 2	
応用数学(1)		△ 2	
応用数学(2)		△ 2	
現代数学(3)		△ 2	
現代数学(4)		△ 2	
現代数学(5)		△ 2	
物性物理学		2	
素粒子物理学		2	
宇宙物理学		2	
卒業研究	8		
特別講義		△ 1	
教科教育演習		1	
大気化学		2	
分光物性化学		2	
生物反応化学		△ 2	
情報と社会		2	
情報と職業		2	
生物学実験		1	
地学概論Ⅰ		2	
地学概論Ⅱ		2	
地学実験		1	
情報理論		2	
組込みシステム概論		2	
オペレーティングシステム		2	
データ構造とアルゴリズムⅠ		2	
移動体通信工学		2	
データベース論Ⅰ		2	
コンピュータグラフィックス		2	
画像処理		2	
通信方式		2	
ネットワーク工学		2	
数学講究(4)		* 2	
数学講究(6)		* 2	
物理学最前線		2	
科学論文		2	
熱力学		2	
振動と波動		* 2	
振動と波動解法		2	
ミクロの物理学		* 2	
ミクロの物理学解法		2	
物理数学Ⅲ		2	
物理数学Ⅳ		2	

現代物理学Ⅰ		2	
現代物理学Ⅱ		2	
現代物理学Ⅲ		2	
現代物理学Ⅳ		2	
現代物理学Ⅴ		2	
量子力学Ⅰ		* 2	
量子力学Ⅱ		2	
量子力学解法Ⅰ		2	
量子力学解法Ⅱ		2	
統計力学Ⅰ		* 2	
統計力学Ⅱ		2	
統計力学解法Ⅰ		2	
統計力学解法Ⅱ		2	
化学実験		1	
エンジニアリングデザイン実習			12
国際プロジェクトマネジメント実習			12
理工学国際ゼミナール			8
〔大学コンソーシアム大阪単位互換科目〕			
包括協定にもとづいた提供科目および単位数			

<履修方法>

卒業に要する単位数は、共通教養科目（15単位以上）、外国語科目（14単位以上）、基礎科目（11単位以上）、専門科目（84単位以上）修得し、共通教養科目・外国語科目・基礎科目・専門科目を合計して124単位以上修得のこと。

単位互換科目（他大学・他学部）を修得した場合、6単位を限度として専門科目の選択科目の単位数に加算できる。

〔理学科コース別必修科目修得内訳表〕

数学コース

必修科目名〔単位〕
〔基礎科目〕 微分積分学Ⅰ〔2〕、微分積分学Ⅱ〔2〕、線形代数学Ⅰ〔2〕、線形代数学Ⅱ〔2〕
〔専門科目〕 数学講究(1)〔2〕、数学講究(2)〔2〕、線形数学(1)〔4〕、基礎解析学(1)〔4〕、数学講究(3)〔2〕、数学講究(4)〔2〕、数学講究(5)〔2〕、数学講究(6)〔2〕、数学講究(7)〔2〕、数学講究(8)〔2〕

物理学コース

必修科目名〔単位〕
〔基礎科目〕 基礎物理学および演習〔3〕、物理学および演習〔3〕
〔専門科目〕 基礎物理学実験Ⅰ〔2〕、力学Ⅰ〔2〕、電磁気学Ⅰ〔2〕、振動と波動〔2〕、基礎物理学実験Ⅱ〔2〕、ミクロの物理学〔2〕、量子力学Ⅰ〔2〕、統計力学Ⅰ〔2〕、卒業研究ゼミナール〔1〕

化学コース

必修科目名〔単位〕
〔専門科目〕 基礎無機化学〔2〕、基礎有機化学〔2〕、基礎物理化学〔2〕、化学実験Ⅰ〔3〕、基礎有機化学演習〔2〕、化学実験Ⅱ〔3〕、基礎無機化学演習〔2〕、基礎物理化学演習〔2〕、化学実験Ⅲ〔3〕、卒業研究ゼミナール〔1〕、化学実験Ⅳ〔3〕、化学実験Ⅴ〔3〕

〔理学科コース別選択必修科目修得内訳表〕

数学コース

選択必修科目名（単位）	修得単位数
〔専門科目〕 現代数学(1)〔2〕、現代数学(2)〔2〕、現代数学(3)〔2〕、現代数学(4)〔2〕、現代数学(5)〔2〕、応用数学(1)〔2〕、応用数学(2)〔2〕	2単位以上

化学コース

選択必修科目名（単位）	修得単位数
〔基礎科目〕 基礎物理学および演習〔3〕、物理学および演習〔3〕、物理学概論および演習Ⅰ〔3〕、物理学概論および演習Ⅱ〔3〕、基礎生物学〔2〕、生物学〔2〕、微分積分学Ⅰ〔2〕、微分積分学Ⅱ〔2〕、線形代数学Ⅰ〔2〕、線形代数学Ⅱ〔2〕	8単位以上
〔専門科目〕 化学のための数学演習〔1〕、無機化学〔2〕、分析化学〔2〕、反応有機化学Ⅰ〔2〕、化学熱力学および演習〔3〕、化学情報処理〔2〕、反応有機化学Ⅱ〔2〕、基礎生化学〔2〕、反応物理化学〔2〕、量子化学および演習〔3〕、機器分析化学〔2〕、環境化学〔2〕、生体反応化学〔2〕、基礎物理学実験Ⅰ〔2〕、複合物質化学〔2〕、グリーンケミストリー〔2〕、特別講義〔1〕	22単位以上

〔理学科コース別自由選択科目修得内訳表〕

化学コース

自由選択科目名（単位）
〔基礎科目〕 基礎化学および演習〔3〕、化学〔2〕

物理学コース

自由選択科目名（単位）
〔基礎科目〕 物理学概論および演習Ⅰ〔3〕、物理学概論および演習Ⅱ〔3〕

生命科学科

授業科目名	単位数または時間数		
	必修	選択	自由
〔基礎科目〕			
基礎物理学および演習		3	
物理学および演習		3	
物理学概論および演習Ⅰ		3	
物理学概論および演習Ⅱ		3	
基礎化学および演習		3	
化学		2	
基礎生物学		2	
生物学		2	
微分積分学Ⅰ		2	
微分積分学Ⅱ		2	
線形代数学Ⅰ		2	
線形代数学Ⅱ		2	
情報処理演習		1	
情報処理実習Ⅰ		1	
情報処理実習Ⅱ		1	

インターンシップ		2	
社会奉仕実習		1	
〔専門科目〕			
生命科学数理演習		2	
生命科学序論	2		
化学実験	3		
生物学実験	3		
一般化学		2	
代謝生化学		2	
生物有機化学		2	
生命科学実験	3		
環境科学実験	3		
物理学実験		2	
細胞生物学		2	
分子生物学		2	
薬理学		2	
蛋白質科学		2	
機器分析化学		2	
微生物学		2	
医学概論		2	
生命科学英語		1	
分子生物学実験	3		
細胞生物学実験	3		
卒業研究ゼミナール	1		
発生生物学		2	
ゲノム解析		2	
解剖生理学		2	
食品化学		2	
食品衛生学		2	
免疫生物学		2	
神経科学		2	
公衆衛生学		2	
生命倫理		2	
卒業研究	8		
病理学		2	
栄養学		2	
教科教育演習			1
情報と社会			2
情報と職業			2
地学概論Ⅰ		2	
地学概論Ⅱ		2	
地学実験		1	
有機化学		2	
生化学		2	
遺伝子工学		2	
内分泌学		2	

バイオ・環境計測技術演習	1	1	
アドバンストリサーチ		1	
分析化学		2	
生命科学演習			
生物統計学		2	
バイオインフォマティクス		2	
分子遺伝病態学		2	
医療情報学		2	
生命科学ゼミナールⅠ		1	
生命科学ゼミナールⅡ		1	
生命科学コミュニケーション		1	
エンジニアリングデザイン実習			12
国際プロジェクトマネジメント実習		12	
理工学国際ゼミナール		8	
[大学コンソーシアム大阪単位互換科目]			
包括協定にもとづいた提供科目および単位数			

<履修方法>

卒業に要する単位数は、共通教養科目（15単位以上）、外国語科目（14単位以上）、基礎科目（11単位以上）、専門科目（84単位以上）修得し、共通教養科目・外国語科目・基礎科目・専門科目を合計して124単位以上修得のこと。

単位互換科目（他大学・他学部）を修得した場合、6単位を限度として専門科目の選択科目の単位数に加算できる。

応用化学科

△印は選択必修科目を表す。詳細は別紙修得内訳表参照。

授業科目名	単位数または時間数		
	必修	選択	自由
[基礎科目]			
基礎物理学および演習		△ 3	
物理学および演習		△ 3	
物理学概論および演習Ⅰ		△ 3	
物理学概論および演習Ⅱ		△ 3	
基礎化学および演習		3	
化学		2	
基礎生物学		△ 2	
生物学		△ 2	
微分積分学Ⅰ	2		
微分積分学Ⅱ		△ 2	
線形代数学Ⅰ	2		
線形代数学Ⅱ		△ 2	
情報処理演習		1	
情報処理実習Ⅰ		△ 1	
情報処理実習Ⅱ		△ 1	
インターンシップ		2	
社会奉仕実習		1	
[専門科目]			
応用化学実験Ⅰ	3		
応用化学実験Ⅱ	3		

基礎化学結合論	2		
物理化学 1	2		
無機化学 1	2		
有機化学 1	2		
物理化学 2	2		
無機化学 2	2		
有機化学 2	2		
無機化学 4	2		
物理学実験	2		
応用化学実験Ⅲ	3		
化学数学	2		
応用化学実験Ⅳ	3		
物理化学 4	2		
環境工学		△ 2	
界面化学		2	
高分子化学		2	
有機構造化学		2	
無機化学 3	2		
応用化学実験Ⅴ	3		
応用化学実験Ⅵ	3		
量子化学	2		
物理化学 3	2		
安全工学	2		
エネルギー工学		△ 2	
コンピュータ化学		2	
応用化学セミナー	2		
卒業研究ゼミナール		1	
有機化学 3	2		
無機合成化学		2	
有機合成化学		2	
有機金属化学		2	
有機構造解析	2		
化学工学 1	2		
化学工学 2	2		
化学情報処理基礎	1		
卒業研究	8		
教科教育演習		1	
分光学 1		2	
分光学 2		2	
バイオテクノロジー		2	
アドバンスト有機化学		2	
アドバンスト無機化学		2	
アドバンスト物理化学		2	
生物学実験		1	
地学概論Ⅰ		2	
地学概論Ⅱ		2	

地学実験		1	
実験デザインⅠ	1		
実験デザインⅡ	1		
エンジニアリングデザイン実習			12
国際プロジェクトマネジメント実習			12
理工学国際ゼミナール			8
バッテリー概論			2
バッテリー製造実習			2
[大学コンソーシアム大阪単位互換科目]			
包括協定にもとづいた提供科目および単位数			

<履修方法>

卒業に要する単位数は、共通教養科目（15単位以上）、外国語科目（14単位以上）、基礎科目（11単位以上）、専門科目（84単位以上）修得し、共通教養科目・外国語科目・基礎科目・専門科目を合計して124単位以上修得のこと。

単位互換科目（他大学・他学部）を修得した場合、6単位を限度として専門科目の選択科目の単位数に加算できる。

〔応用化学科選択必修科目修得内訳表〕

選択必修科目名（単位）	修得単位数
基礎生物学（2）、生物学（2）、微分積分学Ⅱ（2）、線形代数学Ⅱ（2）、情報処理実習Ⅰ（1）、情報処理実習Ⅱ（1）	4単位以上
基礎物理学および演習（3）、物理学および演習（3）、物理学概論および演習Ⅰ（3）、物理学概論および演習Ⅱ（3）	3単位以上
環境工学（2）、エネルギー工学（2）	2単位以上

機械工学科

*印はコースごとの必修科目を、△印はコースごとの選択必修科目を表す。詳細は別紙一覧表参照。

授業科目名	単位数または時間数		
	必修	選択	自由
〔基礎科目〕			
基礎物理学および演習		△3	
物理学および演習		△3	
物理学概論および演習Ⅰ		△3	
物理学概論および演習Ⅱ		△3	
基礎化学および演習		3	
化学		2	
基礎生物学		2	
生物学		2	
微分積分学Ⅰ		△2	
微分積分学Ⅱ		△2	
線形代数学Ⅰ		△2	
線形代数学Ⅱ		△2	
情報処理演習		△1	
情報処理実習Ⅰ		△1	
情報処理実習Ⅱ		△1	
インターンシップ		△2	
社会奉仕実習		1	
〔専門科目〕			

図学および機械製図	1		
工業材料		2	
機械工作法		2	
機械製図基礎演習	1		
流れ学の基礎	2		
材料力学の基礎	2		
機械加工実習	1		
金属加工実習		1	
工業力学		2	
電気電子回路		2	
物理学実験	1		
流れ学演習実験	1		
材料力学演習実験	1		
機械製図演習	1		
機械要素設計		2	
制御工学の基礎		* 2	
機械力学の基礎		* 2	
微分方程式		△ 2	
機構学		2	
計測工学		2	
材料工学演習実験		* 1	
メカトロニクス		2	
デジタル回路		2	
応用解析		△ 2	
設計製図の基礎	1		
熱力学の基礎		* 2	
機械力学		* 2	
機械設計		2	
制御工学		* 2	
機械工学実験	1		
流体力学		* 2	
材料力学		* 2	
機械加工学		2	
プログラミング実習		* △ 1	
材料組織学		2	
数理計画法		△ 2	
数学解析		△ 2	
熱力学演習実験	1		
機械力学演習実験	1		
設計製図	1		
数値計算法		△ 1	
制御工学演習実験	1		
構造力学		2	
精密加工学		2	
流体力学		2	
鋳造工学		2	

センシング学		2	
ロボット工学		2	
線形システム制御論		2	
卒業研究ゼミナール	1		
熱力学		2	
CAE実習		△1	
確率・統計		*2	
応用機械製図		*1	
伝熱工学		*2	
塑性加工学		2	
振動工学		2	
自動車工学		2	
品質管理		△2	
卒業研究	8		
電気工学実験		1	
基礎幾何学		2	
幾何学(1)		4	
幾何学(2)		4	
木材加工		4	
園芸学(実習を含む)		4	
化学実験		1	
生物学実験		1	
地学概論Ⅰ		2	
地学概論Ⅱ		2	
地学実験		1	
職業指導			4
エンジニアリングデザイン実習			12
国際プロジェクトマネジメント実習			12
理工学国際ゼミナール			8
バッテリー概論			2
バッテリー製造実習			2

<履修方法>

卒業に要する単位数は、共通教養科目(15単位以上)、外国語科目(14単位以上)、基礎科目(11単位以上)、専門科目(84単位以上)修得し、共通教養科目・外国語科目・基礎科目・専門科目を合計して124単位以上修得のこと。

単位互換科目(他大学・他学部)を修得した場合、6単位を限度として専門科目の選択科目の単位数に加算できる。

〔機械工学科コース別必修科目修得内訳表〕

機械工学コース

必修科目名(単位)
材料工学演習実験(1)、確率・統計(2)、応用機械製図(1)、機械力学の基礎(2)、制御工学の基礎(2)、熱力学の基礎(2)、機械力学(2)、制御工学(2)、流体工学(2)、材料力学(2)、伝熱工学(2)

知能機械システムコース

必修科目名(単位)
プログラミング実習(1)

〔機械工学科コース別選択必修科目修得内訳表〕

機械工学コース

選択必修科目名 (単位)	修得単位数
〔基礎科目〕 基礎物理学および演習(3)、物理学および演習(3)、物理学概論および演習Ⅰ(3)、物理学概論および演習Ⅱ(3)、微分積分学Ⅰ(2)、微分積分学Ⅱ(2)、線形代数学Ⅰ(2)、線形代数学Ⅱ(2)、情報処理実習Ⅰ(1)、情報処理実習Ⅱ(1)、情報処理演習(1)、インターンシップ(2)	7単位以上
〔専門科目〕 微分方程式(2)、応用解析(2)、プログラミング実習(1)、数理計画法(2)、数学解析(2)、数値計算法(1)、CAE実習(1)、品質管理(2)	5単位以上

知能機械システムコース

選択必修科目名 (単位)	修得単位数
〔基礎科目〕 基礎物理学および演習(3)、物理学および演習(3)、物理学概論および演習Ⅰ(3)、物理学概論および演習Ⅱ(3)、微分積分学Ⅰ(2)、微分積分学Ⅱ(2)、線形代数学Ⅰ(2)、線形代数学Ⅱ(2)、情報処理実習Ⅰ(1)、情報処理実習Ⅱ(1)、情報処理演習(1)、インターンシップ(2)	7単位以上

電気電子通信工学科

*印はコースごとの必修科目を表す。△印は選択必修科目を表す。詳細は別紙一覧表参照。

授業科目名	単位数または時間数		
	必修	選択	自由
〔基礎科目〕			
基礎物理学および演習		△ 3	
物理学および演習		△ 3	
物理学概論および演習Ⅰ		△ 3	
物理学概論および演習Ⅱ		△ 3	
基礎化学および演習		3	
化学		2	
基礎生物学		2	
生物学		2	
微分積分学Ⅰ		△ 2	
微分積分学Ⅱ		△ 2	
線形代数学Ⅰ		△ 2	
線形代数学Ⅱ		△ 2	
情報処理演習		1	
情報処理実習Ⅰ		1	
情報処理実習Ⅱ		1	
インターンシップ		2	
社会奉仕実習		1	
情報システム基礎			2
情報システム応用			2
〔専門科目〕			
解析学		△ 2	
電気回路Ⅰ		2	
電気回路Ⅱ	2		
確率統計		△ 2	
コンピュータ概論		2	

電気法規・施設管理		2	
論理回路		2	
電気計測		2	
基礎電子回路	2		
プログラミング実習Ⅰ	2		
電気物性概論		2	
電気電子通信工学実験	2		
制御工学基礎		2	
プログラミング実習Ⅱ		1	
アナログ電子回路		2	
電磁気学Ⅰ	2		
電気電子材料		2	
電磁気学Ⅱ	2		
エネルギー変換工学		2	
発電工学		2	
電子情報通信実験		* 3	
卒業研究ゼミナール	1		
通信方式		2	
電磁波工学		2	
電磁気学Ⅲ		2	
アルゴリズムとデータ構造		2	
制御工学		2	
画像・映像工学		2	
ネットワーク工学		2	
光・レーザー工学		2	
半導体工学		2	
ディジタル電子回路		2	
総合エレクトロニクス実験		* 3	
エレクトロニクス関連機器		2	
シミュレーション工学実習		1	
光通信工学		2	
エンジニアリングデザイン実験	2		
卒業研究	8		
移動体通信工学		2	
電波関係法規		2	
CAD実習		2	
パワーエレクトロニクス		2	
ものづくり実習		2	
ものづくり概論		2	
電気回路Ⅲ		2	
電気回路Ⅳ		2	
電気数学		△ 2	
エネルギー伝送工学		2	
高電圧・プラズマ工学		2	
情報理論		2	
電気電子通信工学概論		2	

電気電子通信工学実習	1		
デジタル回路設計実習		2	
木材加工		4	
金属加工		4	
機械工学実験		1	
園芸学（実習を含む）		4	
職業指導		4	
情報と社会		2	
情報と職業		2	
線形数学（１）		4	
線形代数（２）		2	
群論（１）		2	
群論（２）		2	
基礎幾何学		2	
幾何学（１）		4	
幾何学（２）		4	
数学解析		2	
基礎解析学（１）		4	
基礎解析学（２）		2	
数値計算法		1	
情報数学		2	
数理論理学		2	
計算論		2	
物理学実験		1	
化学実験		1	
生物学実験		1	
地学概論Ⅰ		2	
地学概論Ⅱ		2	
地学実験		1	
エンジニアリングデザイン実習			12
国際プロジェクトマネジメント実習			12
理工学国際ゼミナール			8
エレクトリックヴィークル		2	
オプティクス		2	
センサー工学		2	
再生可能エネルギー工学		2	
メカトロニクス		2	
電力工学実習		1	
ナノエレクトロニクス		2	
信号処理論		2	
機械学習システム		2	
分析工学		2	
音響工学		2	
組込みシステム概論		2	
組込みシステム実習		1	
オプトエレクトロニクス		2	

量子コンピューティング		2	
バッテリー概論			2
バッテリー製造実習			2
[大学コンソーシアム大阪単位互換科目]			
包括協定にもとづいた提供科目および単位数			

<履修方法>

卒業に要する単位数は、共通教養科目（15単位以上）、外国語科目（14単位以上）、基礎科目（11単位以上）、専門科目（84単位以上）修得し、共通教養科目・外国語科目・基礎科目・専門科目を合計して124単位以上修得のこと。

単位互換科目（他大学・他学部）を修得した場合、6単位を限度として専門科目の選択科目の単位数に加算できる。

〔電気電子通信工学科コース別必修科目修得内訳表〕

電子情報通信コース

必修科目名（単位）
電子情報通信実験（3）

総合エレクトロニクスコース

必修科目名（単位）
総合エレクトロニクス実験（3）

〔選択必修科目一覧表〕

基礎科目

選択必修科目名（単位）	修得単位数
基礎物理学および演習（3）、物理学および演習（3）、物理学概論および演習Ⅰ（3）、物理学概論および演習Ⅱ（3）	3単位以上
微分積分学Ⅰ（2）、微分積分学Ⅱ（2）、線形代数学Ⅰ（2）、線形代数学Ⅱ（2）	4単位以上

専門科目

選択必修科目名（単位）	修得単位数
確率統計（2）、解析学（2）、電気数学（2）	4単位以上

社会環境工学科

△印は選択必修科目を表す。詳細は別紙修得内訳表参照。

授業科目名	単位数または時間数		
	必修	選択	自由
〔基礎科目〕			
基礎物理学および演習		△ 3	
物理学および演習		3	
物理学概論および演習Ⅰ		△ 3	
物理学概論および演習Ⅱ		3	
基礎化学および演習		△ 3	
化学		2	
基礎生物学		△ 2	
生物学		2	
微分積分学Ⅰ		△ 2	
微分積分学Ⅱ		△ 2	
線形代数学Ⅰ		△ 2	
線形代数学Ⅱ		△ 2	
情報処理演習		1	
情報処理実習Ⅰ		1	
情報処理実習Ⅱ		1	

インターンシップ		2	
社会奉仕実習		1	
〔専門科目〕			
構造力学Ⅰ	2		
構造力学Ⅰ 演習	1		
水理学Ⅰ	2		
水理学Ⅰ 演習	1		
数値計算法		2	
工学のための生態学		2	
水理学Ⅱ	2		
水理学Ⅱ 演習	1		
社会環境工学概論	2		
建設材料学	2		
測量学		△ 2	
測量学実習		△ 1	
土質力学Ⅰ	2		
土質力学Ⅰ 演習	1		
土質力学Ⅱ	2		
土質力学Ⅱ 演習	1		
製図基礎		2	
建設施工法		2	
構造力学Ⅱ	2		
構造力学Ⅱ 演習	1		
都市環境デザイン論		2	
CAD 演習		1	
社会基盤計画学	2		
社会基盤計画学演習	1		
道路工学		2	
衛生工学	2		
土木製図		2	
連続体力学		2	
建設工学実験		△ 2	
環境工学実験		△ 2	
卒業研究ゼミナール	1		
インフラツーリズム		2	
建設リサイクル工学		2	
河川工学		2	
防災工学Ⅰ		2	
ユニバーサルデザイン		2	
メンテナンス工学		2	
交通システム学		2	
総合演習Ⅱ		2	
橋梁工学		2	
総合演習Ⅰ	2		
景観工学		2	
都市計画		2	

土木史	8	2	
環境管理		2	
都市微生物学		2	
地球環境学概論		2	
土木環境工学		2	
卒業研究			
内外セミナー		1	
教科教育演習		1	
構造力学Ⅲ		2	
鉄筋コンクリート工学		2	
建設マネジメント		2	
防災工学Ⅱ		2	
地盤調査・施工学		2	
海岸工学		2	
機械工学Ⅰ		2	
機械工学Ⅱ		2	
電気工学Ⅰ		2	
電気工学Ⅱ		2	
木材加工		4	
金属加工		4	
機械工学実験		1	
電気工学実験		1	
園芸学（実習を含む）		4	
職業指導			4
エンジニアリングデザイン実習			12
国際プロジェクトマネジメント実習			12
理工学国際ゼミナール			8

〔大学コンソーシアム大阪単位互換科目〕
 包括協定にもとづいた提供科目および単位数

＜履修方法＞

卒業に要する単位数は、共通教養科目（15単位以上）、外国語科目（14単位以上）、基礎科目（11単位以上）、専門科目（84単位以上）修得し、共通教養科目・外国語科目・基礎科目・専門科目を合計して124単位以上修得のこと。

単位互換科目（他大学・他学部）を修得した場合、6単位を限度として専門科目の選択科目の単位数に加算できる。

〔選択必修科目一覧表〕

基礎科目

選択必修科目名（単位）	修得単位数
基礎物理学および演習（3）、物理学概論および演習Ⅰ（3）、基礎化学および演習（3）、基礎生物学（2）	2単位以上
微分積分学Ⅰ（2）、微分積分学Ⅱ（2）、線形代数学Ⅰ（2）、線形代数学Ⅱ（2）	2単位以上

専門科目

選択必修科目名（単位）	修得単位数
測量学（2）、測量学実習（2）、建設工学実験（2）、環境工学実験（2）	5単位以上

エネルギー物質学科

*印は領域ごとの必修科目を表す。△印は選択必修科目を表す。詳細は別紙一覧表参照。

授業科目名	単位数または時間数
-------	-----------

	必修	選択	自由
〔基礎科目〕			
基礎物理学および演習		△ 3	
物理学および演習		△ 3	
物理学概論および演習Ⅰ		△ 3	
物理学概論および演習Ⅱ		△ 3	
基礎化学および演習		3	
化学		2	
基礎生物学		2	
生物学		2	
微分積分学Ⅰ		△ 2	
微分積分学Ⅱ		△ 2	
線形代数学Ⅰ		△ 2	
線形代数学Ⅱ		△ 2	
情報処理演習		1	
情報処理実習Ⅰ		1	
情報処理実習Ⅱ		1	
インターンシップ		2	
社会奉仕実習		1	
情報システム基礎			2
情報システム応用			2
〔専門科目〕			
化学数学演習	1		
物理数学演習	1		
数理解析演習	1		
基礎化学情報処理	1		
数理情報処理	1		
インフォマティックス実習	1		
エネルギー工学演習		1	
機器分析化学演習		1	
計測物理学演習		1	
エネルギー物質概論	2		
エネルギー物質物理学概論	2		
エネルギー物質化学概論	2		
次世代インフラエネルギー概論	2		
基礎エネルギー物理学	2		
基礎環境エネルギー科学	2		
エネルギー物質化学Ⅰ	2		
エネルギー物質化学Ⅱ	2		
量子化学	2		
ライフデバイスエネルギー物理学	2		
基礎電子デバイス物理学	2		
基礎生体物理学	2		
バイオエネルギー工学		2	
基礎物理学実験	1		
基礎化学実験	1		

エネルギー物質化学実験	2		
エネルギー物質物理学実験 1	2		
エネルギー物質物理学実験 2	2		
エネルギー物質生物学実験	2		
エネルギー物質ゼミ 1	1		
エネルギー物質ゼミ 2	1		
エネルギー物質ゼミ 3	1		
エネルギー物質ゼミ 4	1		
卒業研究ゼミナール	1		
卒業研究	8		
物質熱力学		*△2	
量子線物理・工学		*△2	
エネルギー発電・伝送工学		*△2	
原子エネルギー物理・工学		*△2	
水素エネルギー工学		*△2	
原子核物理学		*△2	
インフラマテリアル工学		*△2	
高電圧プラズマ物理・工学		*△2	
放射化学		*△2	
機能材料化学		*△2	
生体物質化学		*△2	
分子反応化学		*△2	
分子機能化学		*△2	
高分子材料工学		*△2	
計算生体物質化学		*△2	
光電子機能化学		*△2	
量子分子工学		*△2	
分子デバイス工学		*△2	
電子デバイス物理学		*△2	
生物センサ概論		*△2	
生物メカニクス概論		*△2	
熱機関物理学		*△2	
光電変換デバイス工学		*△2	
生体情報工学		*△2	
生物デバイス工学		*△2	
生物メカニクス工学		*△2	
エネルギー変換工学		*△2	
地学概論Ⅰ		2	
地学概論Ⅱ		2	
地学実験		1	
エンジニアリングデザイン実習			12
国際プロジェクトマネジメント実習			12
理工学国際ゼミナール			8
バッテリー概論			2
バッテリー製造実習			2
[大学コンソーシアム大阪単位互換科目]			

包括協定にもとづいた提供科目および単位数

<履修方法>

卒業に要する単位数は、共通教養科目（15単位以上）、外国語科目（14単位以上）、基礎科目（11単位以上）、専門科目（84単位以上）修得し、共通教養科目・外国語科目・基礎科目・専門科目を合計して124単位以上修得のこと。

単位互換科目（他大学・他学部）を修得した場合、6単位を限度として専門科目の選択科目の単位数に加算できる。

〔エネルギー物質学科領域別必修科目修得内訳表〕

次世代インフラエネルギー領域

必修科目名（単位）
物質熱力学〔2〕、量子線物理・工学〔2〕、エネルギー発電・伝送工学〔2〕、原子エネルギー物理・工学〔2〕、水素エネルギー工学〔2〕、原子核物理学〔2〕、インフラマテリアル工学〔2〕、高電圧プラズマ物理・工学〔2〕、放射化学〔2〕

マテリアル創製領域

必修科目名（単位）
機能材料化学〔2〕、生体物質化学〔2〕、分子反応化学〔2〕、分子機能化学〔2〕、高分子材料工学〔2〕、計算生体物質化学〔2〕、光電子機能化学〔2〕、量子分子工学〔2〕、分子デバイス工学〔2〕

ライフデバイスエネルギー領域

必修科目名（単位）
電子デバイス物理学〔2〕、生物センサ概論〔2〕、生物メカニクス概論〔2〕、熱機関物理学〔2〕、光電変換デバイス工学〔2〕、生体情報工学〔2〕、生物デバイス工学〔2〕、生物メカニクス工学〔2〕、エネルギー変換工学〔2〕

〔エネルギー物質学科領域別選択必修科目修得内訳表〕

次世代インフラエネルギー領域

基礎科目

選択必修科目名（単位）	修得単位数
基礎物理学および演習〔3〕、物理学および演習〔3〕、物理学概論および演習Ⅰ〔3〕、物理学概論および演習Ⅱ〔3〕	3単位以上
微分積分学Ⅰ〔2〕、微分積分学Ⅱ〔2〕、線形代数学Ⅰ〔2〕、線形代数学Ⅱ〔2〕	4単位以上

専門科目

選択必修科目名（単位）	修得単位数
機能材料化学〔2〕、生体物質化学〔2〕、分子反応化学〔2〕、分子機能化学〔2〕	2単位以上
高分子材料工学〔2〕、計算生体物質化学〔2〕、光電子機能化学〔2〕、量子分子工学〔2〕、分子デバイス工学〔2〕	2単位以上
電子デバイス物理学〔2〕、生物センサ概論〔2〕、生物メカニクス概論〔2〕、熱機関物理学〔2〕	2単位以上
光電変換デバイス工学〔2〕、生体情報工学〔2〕、生物デバイス工学〔2〕、生物メカニクス工学〔2〕、エネルギー変換工学〔2〕	2単位以上

マテリアル創製領域

基礎科目

選択必修科目名（単位）	修得単位数
基礎物理学および演習〔3〕、物理学および演習〔3〕、物理学概論および演習Ⅰ〔3〕、物理学概論および演習Ⅱ〔3〕	3単位以上
微分積分学Ⅰ〔2〕、微分積分学Ⅱ〔2〕、線形代数学Ⅰ〔2〕、線形代数学Ⅱ〔2〕	4単位以上

専門科目

選択必修科目名（単位）	修得単位数
物質熱力学〔2〕、量子線物理・工学〔2〕、エネルギー発電・伝送工学〔2〕、原子エネルギー物理・工学〔2〕	2 単位以上
水素エネルギー工学〔2〕、原子核物理学〔2〕、インフラマテリアル工学〔2〕、高電圧プラズマ物理・工学〔2〕、放射化学〔2〕	2 単位以上
電子デバイス物理学〔2〕、生物センサ概論〔2〕、生物メカニクス概論〔2〕、熱機関物理学〔2〕	2 単位以上
光電変換デバイス工学〔2〕、生体情報工学〔2〕、生物デバイス工学〔2〕、生物メカニクス工学〔2〕、エネルギー変換工学〔2〕	2 単位以上

ライフデバイスエネルギー領域

基礎科目

選択必修科目名（単位）	修得単位数
基礎物理学および演習〔3〕、物理学および演習〔3〕、物理学概論および演習Ⅰ〔3〕、物理学概論および演習Ⅱ〔3〕	3 単位以上
微分積分学Ⅰ〔2〕、微分積分学Ⅱ〔2〕、線形代数学Ⅰ〔2〕、線形代数学Ⅱ〔2〕	4 単位以上

専門科目

選択必修科目名（単位）	修得単位数
物質熱力学〔2〕、量子線物理・工学〔2〕、エネルギー発電・伝送工学〔2〕、原子エネルギー物理・工学〔2〕	2 単位以上
水素エネルギー工学〔2〕、原子核物理学〔2〕、インフラマテリアル工学〔2〕、高電圧プラズマ物理・工学〔2〕、放射化学〔2〕	2 単位以上
機能材料化学〔2〕、生体物質化学〔2〕、分子反応化学〔2〕、分子機能化学〔2〕	2 単位以上
高分子材料工学〔2〕、計算生体物質化学〔2〕、光電子機能化学〔2〕、量子分子工学〔2〕、分子デバイス工学〔2〕	2 単位以上

別表(1)ー5

建築学部授業科目表

授業科目名	単位数または時間数		
	必修	選択	自由
〔共通教養科目〕			
自校学習		1	
教養特殊講義A		2	
現代社会と法		2	
環境と社会		2	
技術と倫理		2	
人権と社会1		2	
住みよい社会と福祉		2	
人権と社会2		2	
暮らしのなかの憲法		2	
資源とエネルギー		2	
企業倫理と知的財産		2	
国際化と異文化理解		2	
ビジネスモデルとマネジメント		2	
教養特殊講義B		2	
国際社会と日本		2	

国際経済と企業の国際化		2	
メディアの読み方		2	
近大ゼミ 1	2		
近大ゼミ 2	2		
教養特殊講義C		2	
日本語の技法		2	
データリテリシー入門		2	
暮らしのなかの起業入門		2	
キャリアデザイン		2	
プレゼンテーション技術		2	
健康とスポーツの科学		2	
生涯スポーツ 1		1	
生涯スポーツ 2		1	
〔外国語科目〕（第一）			
英語演習 1	1		
英語演習 2	1		
英語演習 3	1		
英語演習 4	1		
英語演習 5		1	
英語演習 6		1	
イングリッシュ・スキルズA 1	1		
イングリッシュ・スキルズA 2	1		
イングリッシュ・スキルズA 3	1		
イングリッシュ・スキルズA 4	1		
イングリッシュ・スキルズB 1		1	
イングリッシュ・スキルズB 2		1	
イングリッシュ・スキルズB 3		1	
イングリッシュ・スキルズB 4		1	
留学英語		1	
〔外国語科目〕（第二）			
ドイツ語総合 1		1	
ドイツ語総合 2		1	
ドイツ語総合 3		1	
ドイツ語総合 4		1	
フランス語総合 1		1	
フランス語総合 2		1	
フランス語総合 3		1	
フランス語総合 4		1	
中国語総合 1		1	
中国語総合 2		1	
中国語総合 3		1	
中国語総合 4		1	
韓国語総合 1		1	
韓国語総合 2		1	
韓国語総合 3		1	
韓国語総合 4		1	

〔基礎科目〕			
情報処理基礎	1		
建築概論	2		
基礎製図	3		
スケッチ表現		2	
基礎数学	2		
物理学及び演習	3		
情報処理実習 1		1	
建築基礎演習	3		
3D・CAD演習	2		
建築構法	2		
数学概論		2	
情報処理実習 2		1	
インターンシップ		2	
社会奉仕実習		1	

建築工学専攻

〔専門科目〕			
静定構造力学 1	2		
静定構造力学演習 1		1	
静定構造力学 2	2		
静定構造力学演習 2		1	
不静定構造力学	2		
コンクリート構造	2		
鋼構造	2		
不静定構造力学演習		1	
建築材料	2		
木質構造		2	
建築施工	2		
建築地盤・基礎構造		2	
コンクリート構造演習		1	
鋼構造演習		1	
建築構造実験		2	
耐震耐風工学	2		
環境工学概論	2		
音・光環境	2		
熱・空気環境	2		
建築設備概論	2		
環境演習		2	
建築設備各論		2	
建築環境実験		2	
環境設備計画		2	
建築設計概論	2		
住宅計画	2		
建築設計論	2		
設計演習 I	3		
2D・CAD演習		2	

建築計画総論	2		
アーバンデザイン	2		
近代建築史	2		
設計演習Ⅱ	3		
建築計画各論	2		
現代都市計画		2	
日本建築史		2	
設計演習Ⅲ	2		
建築行政	2		
西洋建築史		2	
設計演習Ⅳ		2	
建築再生論		2	
建築総合演習	2		
ゼミナール演習	2		
卒業研究・設計	8		

建築デザイン専攻

〔専門科目〕			
静定構造力学 1	2		
静定構造力学演習 1		1	
静定構造力学 2	2		
静定構造力学演習 2		1	
不静定構造力学	2		
コンクリート構造	2		
鋼構造	2		
不静定構造力学演習		1	
建築材料	2		
建築施工	2		
構造設計総論		2	
環境工学概論	2		
音・光環境	2		
熱・空気環境	2		
建築設備概論	2		
建築設備各論		2	
環境設備計画		2	
建築設計概論	2		
住宅計画	2		
建築設計論	2		
設計演習Ⅰ	3		
2D・CAD演習		2	
建築計画総論	2		
アーバンデザイン	2		
近代建築史	2		
設計演習Ⅱ	3		
設計演習Ⅲ	2		
建築デザイン論	2		
建築計画各論		2	

現代都市計画		2	
日本建築史		2	
建築デザイン演習Ⅰ		2	
建築行政	2		
スタジオ設計Ⅰ	2		
ランドスケープデザイン論		2	
インテリアデザイン論		2	
西洋建築史		2	
建築プロジェクトデザイン論		2	
建築デザイン演習Ⅱ		2	
設計演習Ⅳ		2	
スタジオ設計Ⅱ		2	
建築総合演習	2		
ゼミナール演習	2		
卒業研究・設計	8		

住宅建築専攻

〔専門科目〕			
静定構造力学Ⅰ	2		
静定構造力学演習Ⅰ		1	
構造力学演習		2	
構造概論	2		
建築材料	2		
住宅構造学	2		
建築施工	2		
環境工学概論	2		
音・光環境		2	
熱・空気環境		2	
建築設備概論	2		
住宅環境性能論		2	
住宅設備	2		
環境都市・建築論		2	
建築設計概論	2		
住宅計画	2		
設計演習Ⅰ	3		
建築設計論		2	
2D・CAD演習		2	
建築史概論	2		
建築計画総論	2		
アーバンデザイン	2		
企画マネジメント総論	2		
設計演習Ⅱ	3		
現代ハウジング	2		
住文化論		2	
近代建築史		2	
居住管理論	2		
住宅都市計画演習	2		

建築デザイン論		2	
現代都市計画		2	
建築行政	2		
住宅実務設計演習	2		
ランドスケープデザイン論		2	
インテリアデザイン論		2	
福祉住居論	2		
土地建物調査法		2	
建築再生論		2	
建築総合演習	2		
ゼミナール演習	2		
卒業研究・設計	8		

企画マネジメント専攻

[専門科目]			
静定構造力学 1	2		
静定構造力学演習 1		1	
構造力学演習		2	
構造概論	2		
建築材料	2		
住宅構造学		2	
建築施工		2	
環境工学概論	2		
音・光環境		2	
熱・空気環境		2	
建築設備概論	2		
環境都市・建築論		2	
建築設計概論	2		
住宅計画	2		
設計演習Ⅰ	3		
建築設計論		2	
2D・CAD演習		2	
建築史概論	2		
建築計画総論	2		
アーバンデザイン	2		
企画マネジメント総論	2		
設計演習Ⅱ	3		
現代ハウジング	2		
近代建築史		2	
建築計画各論		2	
建築生産論	2		
現代都市計画	2		
建築企画演習Ⅰ	2		
建築デザイン論		2	
居住管理論	2		
建築行政	2		
まちづくり論	2		

建築マネジメントⅠ	2		
建築企画演習Ⅱ	2		
保存修景計画		2	
建築マネジメントⅡ		2	
土地建物調査法		2	
建築再生論		2	
建築総合演習	2		
ゼミナール演習	2		
卒業研究・設計	8		

卒業要件及び履修方法

共通教養科目から14単位以上（必修科目4単位）、外国語科目から14単位以上（必修科目8単位）及び専門科目から96単位以上（必修科目 建築工学専攻・建築デザイン専攻78単位、住宅建築専攻・企画マネジメント専攻76単位）修得し、124単位以上修得すること。

別表(1)ー6

薬学部授業科目表

医療薬学科

授業科目	単位数		
	必修	選択	自由
【共通教養科目】			
人権と社会1		2	
人権と社会2		2	
暮らしのなかの憲法		2	
現代社会と倫理		2	
心理と行動		2	
現代経済の課題		2	
住みよい社会と福祉		2	
教養特殊講義A		2	
生活環境科学		2	
国際化と異文化理解		2	
教養特殊講義B		2	
近大ゼミ	2		
基礎数学		2	
情報科学入門		2	
データリテラシー入門		2	
物理学概論		2	
日本語の技法		2	
暮らしのなかの起業入門		2	
教養特殊講義C		2	
生涯スポーツ1		1	
生涯スポーツ2		1	
【学部基礎科目】			
基礎化学	2		
基礎生物学	2		
化学入門	2		
生物学入門	2		
【外国語科目】			
〔英語〕			

英語演習 1	2		
英語演習 2	2		
英語演習 3	1		
英語演習 4	1		
オーラルイングリッシュ 1		1	
オーラルイングリッシュ 2		1	
オーラルイングリッシュ 3		1	
オーラルイングリッシュ 4		1	
TOE I C 1		1	
TOE I C 2		1	
TOE F L 1		1	
TOE F L 2		1	
ライティング 1		1	
ライティング 2		1	
〔初修外国語〕			
ドイツ語総合 1		1	
ドイツ語総合 2		1	
ドイツ語総合 3		1	
ドイツ語総合 4		1	
ドイツ語コミュニケーション 1		1	
ドイツ語コミュニケーション 2		1	
ドイツ語コミュニケーション 3		1	
ドイツ語コミュニケーション 4		1	
フランス語総合 1		1	
フランス語総合 2		1	
フランス語総合 3		1	
フランス語総合 4		1	
フランス語コミュニケーション 1		1	
フランス語コミュニケーション 2		1	
フランス語コミュニケーション 3		1	
フランス語コミュニケーション 4		1	
中国語総合 1		1	
中国語総合 2		1	
中国語総合 3		1	
中国語総合 4		1	
中国語コミュニケーション 1		1	
中国語コミュニケーション 2		1	
中国語コミュニケーション 3		1	
中国語コミュニケーション 4		1	

<履修方法>

共通教養科目から近大ゼミ（必修）2単位を含んで12単位以上、学部基礎科目から8単位、外国語科目から英語8単位（必修6単位含む）を含んで12単位以上、合計32単位以上修得しなければならない。

医療薬学科

授業科目	単位数		
	必修	選択	自由

【専門科目】			
〔Ⅰ群〕			
（化学系）			
基礎有機化学		2	
有機化学 1		2	
分析化学 1		2	
薬用資源学		2	
基礎物理化学		2	
物理化学		2	
有機化学 2		2	
分析化学 2		2	
生物有機化学		2	
分析化学 3		2	
（生物系）			
細胞生物学		2	
基礎生化学		2	
人体生理学 1		2	
分子薬理学		2	
人体生理学 2		2	
生化学		2	
微生物学		2	
免疫学		2	
分子生物学		2	
〔Ⅱ群〕			
薬学概論	2		
生命倫理	2		
神経病態薬理学	2		
疾患と薬物治療法 1	2		
基礎医療薬学	2		
医薬品情報学	2		
薬物動態学 1	2		
医薬連携学習	1		
調剤学	2		
ファーマシューティカルケア	2		
医療・薬事関係法規	2		
医療薬学総論	2		
治験	1		
実践病態と治療	2		
放射化学		2	
製剤学 1		2	
病態薬理学 1		2	
病態薬理学 2		2	
薬学統計学		2	
製剤学 2		2	
医薬品化学		2	
環境毒性学		2	

漢方薬学		2	
化学療法学		2	
病態検査学		2	
臨床薬物動態学		2	
薬物動態学 2		2	
疾患と薬物治療法 2		2	
公衆衛生学 1		2	
疾患と薬物治療法 3		2	
薬と経済		2	
公衆衛生学 2		2	
社会薬学		2	
薬効薬理処方解析		2	
がん治療学医薬看連携講義 [専門英語]		2	
生物学英語		1	
化学英語		1	
薬学英語		1	
臨床薬学英語 [アドバンスト科目]		1	
応用物理学		2	
天然物薬化学		2	
創薬化学		2	
ゲノム創薬と再生医療		2	
物理学実習		2	
香粧品学 [実習・演習]		2	
情報科学実習	1		
基礎薬科学実習	1.5		
早期体験学習	1		
医薬品物性・製剤学実習	1.5		
免疫・分子生物学実習	1.5		
有機化学・生薬学実習	1.5		
衛生化学・放射化学実習	1.5		
薬効薬物動態解析実習	1.5		
物理化学生物学演習 1	1		
総合薬学研究 1	2		
物理化学生物学演習 2	1		
総合薬学研究 2	2		
フィジカルアセスメント	0.5		
医療情報演習	0.5		
実務実習事前学習	6		
総合演習 1	3		
臨床薬学実務実習	20		
総合薬学研究 3	4		
総合薬学演習	4		
総合演習 2	4		

<履修方法>

専門科目は必修科目26単位以上、Ⅰ群選択必修科目から34単位以上、Ⅱ群選択必修科目から36単位以上、専門英語から3単位以上、アドバンスト科目から2単位以上、実習・演習科目から59単位以上、合計160単位以上修得しなければならない。

創薬科学科

授業科目	単位数		
	必修	選択	自由
【共通教養科目】			
人権と社会1		2	
人権と社会2		2	
暮らしのなかの憲法		2	
現代社会と倫理		2	
心理と行動		2	
現代経済の課題		2	
住みよい社会と福祉		2	
教養特殊講義A		2	
生活環境科学		2	
国際化と異文化理解		2	
教養特殊講義B		2	
近大ゼミ	2		
基礎数学		2	
情報科学入門		2	
データリテラシー入門		2	
物理学概論		2	
日本語の技法		2	
暮らしのなかの起業入門		2	
教養特殊講義C		2	
生涯スポーツ1		1	
生涯スポーツ2		1	
【学部基礎科目】			
基礎化学	2		
基礎生物学	2		
化学入門	2		
生物学入門	2		
【外国語科目】			
〔英語〕			
英語演習1	2		
英語演習2	2		
英語演習3	2		
英語演習4	2		
オーラルイングリッシュ1	1		
オーラルイングリッシュ2	1		
オーラルイングリッシュ3	1		
オーラルイングリッシュ4	1		
TOEIC1		1	
TOEIC2		1	
TOEFL1		1	

TOEFL 2		1	
ライティング 1		1	
ライティング 2		1	
〔初修外国語〕			
ドイツ語総合 1		1	
ドイツ語総合 2		1	
ドイツ語総合 3		1	
ドイツ語総合 4		1	
ドイツ語コミュニケーション 1		1	
ドイツ語コミュニケーション 2		1	
ドイツ語コミュニケーション 3		1	
ドイツ語コミュニケーション 4		1	
フランス語総合 1		1	
フランス語総合 2		1	
フランス語総合 3		1	
フランス語総合 4		1	
フランス語コミュニケーション 1		1	
フランス語コミュニケーション 2		1	
フランス語コミュニケーション 3		1	
フランス語コミュニケーション 4		1	
中国語総合 1		1	
中国語総合 2		1	
中国語総合 3		1	
中国語総合 4		1	
中国語コミュニケーション 1		1	
中国語コミュニケーション 2		1	
中国語コミュニケーション 3		1	
中国語コミュニケーション 4		1	

<履修方法>

共通教養科目から11単位以上（近大ゼミ含む）、学部基礎科目 8 単位、外国語科目から英語および初修外国語の中から必修12単位を含む14単位以上、合計33単位以上修得しなければならない。

創薬科学科

授業科目	単位数		
	必修	選択	自由
【専門科目】			
〔必修科目〕			
薬学概論	2		
基礎有機化学	2		
有機化学 1	2		
薬用資源学	2		
基礎生化学	2		
人体生理学 1	2		
分析化学 1	2		
化学熱力学	2		
化学演習	1		
生物学演習	1		

解剖組織学	2		
人体生理学 2	2		
分子薬理学	2		
有機化学 2	2		
分析化学 2	2		
微生物学	2		
バイオ・ゲノム薬科学	2		
神経病態薬理学	2		
免疫学	2		
放射化学	2		
病態薬理学 1	2		
薬物動態学	2		
環境毒性学	2		
〔選択必修科目〕			
＜選択必修科目Ⅰ＞			
（A群）			
物理化学		2	
生化学		2	
有機反応化学		2	
分析化学 3		2	
製剤学		2	
薬学統計学		2	
（B群）			
医療安全管理学 1		0.5	
栄養学		0.5	
一般検査学		2	
血液検査学		3	
医療安全管理学 2		1	
微生物検査学		3	
公衆衛生学		2	
＜選択必修科目Ⅱ＞			
（A群）			
データサイエンス演習		1	
産学連携講座		1	
プレゼンテーション英語演習		2	
（B群）			
染色体検査学		0.5	
輸血・移植検査学実習		1	
生化学検査学実習		0.5	
病理検査学実習		1	
免疫検査学実習		0.5	
検査機器総論		0.5	
〔アドバンスト科目Ⅰ〕			
天然物薬化学		2	
医薬品化学		2	
創薬化学		2	

病態薬理学 2		2	
ゲノム創薬と再生医療		2	
病理学		2	
〔アドバンスト科目Ⅱ〕			
香粧品学		2	
漢方薬学		2	
生物有機化学		2	
製剤工学		2	
食品薬学		2	
化学療法学		2	
〔実践科目〕			
オープンラボ		1	
キャリアデザイン	1		
医薬品開発論	2		
インターンシップ		1	
臨地実習事前学習		1	
〔専門英語〕			
薬学専門英語	2		
実践科学英語演習	1		
〔自由選択科目〕			
臨床検査総合管理学 1			3
一般検査学実習			1
疾患の検査診断学			1.2
微生物検査学実習			1.2
物理学実習			2
血液検査学実習			1
医療安全管理学実習			0.5
輸血・移植検査学			3
生化学検査学			2
病理検査学			4
疾患の検査と治療法 1			2
染色体検査学			0.5
臨床検査総合管理学 2			3
疾患の検査と治療法 2			2
病態検査学			2.4
生理検査学			9
生理検査学実習			1
検査学演習			0.5
臨地実習 1			3
臨地実習 2			8
〔実習科目〕			
情報科学実習	1		
基礎薬科学実習	1.5		
分析化学・製剤学実習	1		
有機化学・生薬学実習	1.5		
免疫・分子生物学実習	1.5		

衛生化学・放射化学実習	1.5		
薬効薬物動態解析実習	1.5		
卒業研究	12		

＜履修方法＞

専門科目は必修科目から44単位、選択必修科目Ⅰから12単位、選択必修科目Ⅱから4単位、アドバンスト科目Ⅰから2単位以上、アドバンスト科目Ⅱから2単位以上、実践科目から4単位以上、専門英語から3単位以上、実習科目から21.5単位、合計92.5単位以上修得しなければならない。

教員免許状授与の所要資格を得させるための課程

教科に関する科目

授業科目	単位数
地学概論Ⅰ	2
地学概論Ⅱ	2
地学実験	1

別表(1)―7

文芸学部授業科目表

共通教養科目

授業科目	単位数		
	必修	選択	自由
【共通教養科目】 (人間性・社会性科目群)			
人権と社会 1		2	
人権と社会 2		2	
暮らしのなかの憲法		2	
現代社会と倫理		2	
心理と行動		2	
現代の社会論		2	
哲学と人間・社会		2	
住みよい社会と福祉		2	
自校学習		2	
教養特殊講義A		2	
(地域性・国際性科目群)			
地域と環境の地理学		2	
国際経済入門		2	
国際社会と日本		2	
国際化と異文化理解		2	
日本文学論		2	
教養特殊講義B		2	
(課題設定・問題解決科目群)			
近大ゼミ	2		
生命の科学		2	
思考の技術		2	
日本語の技法		2	
キャリアデザイン		2	
キャリアデザイン実習		2	
科学・技術と社会		2	
数的リテラシー基礎 1		2	
数的リテラシー基礎 2		2	

コンピュータ実習 1	2		
コンピュータ実習 2		2	
データリテラシー入門		2	
暮らしのなかの起業入門		2	
教養特殊講義C		2	
(スポーツ・表現活動科目群)			
生涯スポーツ 1		1	
生涯スポーツ 2		1	
心と体の健康		2	
身体論		2	
芸術と表現		2	
【第一外国語科目 (英語)】			
英語 1 A	1		
英語 1 B	1		
英語 2 A	1		
英語 2 B	1		
オーラルイングリッシュ 1	1		
オーラルイングリッシュ 2	1		
英語 3	1		
英語 4	1		
オーラルイングリッシュ 3		1	
オーラルイングリッシュ 4		1	
留学英語 1		1	
留学英語 2		1	
TOE I C 1		1	
TOE I C 2		1	
TOE I C 3		1	
TOE I C 4		1	
TOE F L 1		1	
TOE F L 2		1	
インターネット英語 1		1	
インターネット英語 2		1	
E S P 1		1	
E S P 2		1	
[第二外国語科目]			
ドイツ語総合 1		1	
ドイツ語総合 2		1	
ドイツ語総合 3		1	
ドイツ語総合 4		1	
ドイツ語コミュニケーション 1		1	
ドイツ語コミュニケーション 2		1	
ドイツ語コミュニケーション 3		1	
ドイツ語コミュニケーション 4		1	
フランス語総合 1		1	
フランス語総合 2		1	
フランス語総合 3		1	

フランス語総合 4	1
フランス語コミュニケーション 1	1
フランス語コミュニケーション 2	1
フランス語コミュニケーション 3	1
フランス語コミュニケーション 4	1
中国語総合 1	1
中国語総合 2	1
中国語総合 3	1
中国語総合 4	1
中国語コミュニケーション 1	1
中国語コミュニケーション 2	1
中国語コミュニケーション 3	1
中国語コミュニケーション 4	1
韓国語総合 1	1
韓国語総合 2	1
韓国語総合 3	1
韓国語総合 4	1
韓国語コミュニケーション 1	1
韓国語コミュニケーション 2	1
韓国語コミュニケーション 3	1
韓国語コミュニケーション 4	1
イタリア語総合 1	1
イタリア語総合 2	1
イタリア語総合 3	1
イタリア語総合 4	1
イタリア語コミュニケーション 1	1
イタリア語コミュニケーション 2	1
スペイン語総合 1	1
スペイン語総合 2	1
スペイン語総合 3	1
スペイン語総合 4	1
スペイン語コミュニケーション 1	1
スペイン語コミュニケーション 2	1

<履修方法>

共通教養科目から必修科目を含み20単位以上、外国語科目から英語（必修科目を含む）10単位を含み14単位以上、合計34単位以上修得すること。

また、文学科英語英米文学専攻については英語10単位を除外し、合計24単位以上修得すること。

文芸学部授業科目表

文学科 日本文学専攻

授業科目	単位数		
	必修	選択	自由
【必修科目】 （コース共通）			
基礎演習	2		
文学概論 1	2		
文学概論 2	2		
日本文学史 1	2		

日本文学史 2	2		
卒業論文・卒業制作	4		
〔コース必修〕			
（言語・文学コース）			
古典籍の読み方	2		
アカデミック・リテラシー	2		
〔演習〕			
（言語・文学コース）			
言語・文学演習 1 A	2		
言語・文学演習 1 B	2		
言語・文学演習 2 A	2		
言語・文学演習 2 B	2		
〔コース必修〕			
（創作・評論コース）			
クリエイティヴ・ライティング 1	2		
クリエイティヴ・ライティング 2	2		
〔演習〕			
（創作・評論コース）			
創作・評論演習 1 A	2		
創作・評論演習 1 B	2		
創作・評論演習 2 A	2		
創作・評論演習 2 B	2		
【選択必修科目】			
〔選択必修科目Ⅰ（コース共通）〕			
〔言語・文学系（A群）〕			
※文学のジャンル 1		2	
※文学のスタイル 1		2	
古典への招待 1		2	
古典への招待 2		2	
作家論		2	
作品論		2	
※翻訳文学		2	
※日本語学概論		2	
※日本語文法		2	
〔選択必修科目Ⅱ〕			
（言語・文学コース）			
☆文学のジャンル 2		2	
☆文学のスタイル 2		2	
☆上代・中世作品講読		2	
☆中世・近世作品講読		2	
☆近代文学講読		2	
☆現代文学講読		2	
☆※上代の思想と表現		2	
☆※中古の思想と表現		2	
☆※中世の思想と表現		2	
☆※近世の思想と表現		2	

☆近代表現史論	2		
☆現代表現史論	2		
☆※日本語史論 1	2		
☆※日本語史論 2	2		
☆※社会言語学 1	2		
☆※社会言語学 2	2		
☆テキストクリティーク	2		
日本語研究 1	2		
日本語研究 2	2		
文献観光資源学	2		
読むための方法	2		
[選択必修科目Ⅰ（コース共通）]			
[創作・評論系（B群）]			
※創作基礎 1	2		
※創作基礎 2	2		
※批評理論 1	2		
※批評理論 2	2		
芸術と文学	2		
映像文化論	2		
メディア論	2		
翻訳基礎	2		
※編集基礎	2		
[選択必修科目Ⅱ]			
（創作・評論コース）			
☆※創作技法 1	2		
☆※創作技法 2	2		
☆創作理論 1	2		
☆創作理論 2	2		
☆※文芸批評 1	2		
☆※文芸批評 2	2		
☆現代思想 1	2		
☆現代思想 2	2		
☆※映像と文学 1	2		
☆※映像と文学 2	2		
☆比較文学	2		
☆※推理小説論	2		
☆マスメディア論	2		
☆ジャーナリズム論	2		
☆※編集技法	2		
☆※編集・出版論	2		
評論研究	2		
編集研究	2		
【コース共通選択科目】			
※映像・芸術基礎 1	2		
※映像・芸術基礎 2	2		
※古典と現代 1	2		

※古典と現代 2		2	
文芸特殊講義 1		2	
文芸特殊講義 2		2	
※日本語音声学		2	
※日本語教育文法		2	
※日本語教授法 1		2	
※日本語教授法 2		2	
※映像・芸術論 1		2	
※映像・芸術論 2		2	
※演劇・芸能論 1		2	
※演劇・芸能論 2		2	
文芸特殊講義 3		2	
文芸特殊講義 4		2	
※書誌学 1		2	
※書誌学 2		2	
書道		2	
※日本語特殊講義 1		2	
※日本語特殊講義 2		2	
※手話学 1		2	
※手話学 2		2	
※日本語教授法 3		2	
※日本語教授法 4		2	
文芸特殊講義 5		2	
文芸特殊講義 6		2	
※漢文学 1		2	
※漢文学 2		2	
文芸特殊講義 7		2	
文芸特殊講義 8		2	
※関西文化研究		2	
※大阪文芸研究		2	
【自由選択科目】			
インターンシップ		2	
留学プログラムⅠ		2	
留学プログラムⅡ		2	

<履修方法>

言語・文学コースは、必修科目26単位、選択必修科目Ⅰから12単位以上、選択必修科目Ⅱから20単位以上、必修科目と選択必修科目及びコース共通選択科目合わせて80単位以上、合計90単位以上修得すること。

創作・評論コースは、必修科目26単位、選択必修科目Ⅰから12単位以上、選択必修科目Ⅱから20単位以上、必修科目と選択必修科目及びコース共通選択科目を合わせて80単位以上、合計90単位以上修得すること。

他コースの☆印の科目は、コース共通選択科目に加算することができる。

文芸学部授業科目表

文学科 英語英米文学専攻

授業科目	単位数		
	必修	選択	自由
【必修科目】			

(英語英米文学コース)			
Speaking I A	2		
Speaking I B	2		
Listening I A	2		
Listening I B	2		
Tutorial I	2		
Reading and Writing A	2		
Reading and Writing B	2		
American Literary History A	2		
American Literary History B	2		
Presentation Skills A	1		
Presentation Skills B	1		
Speaking II A	2		
Speaking II B	2		
Listening II A	2		
Listening II B	2		
Basic Academic Writing A	2		
Basic Academic Writing B	2		
Tutorial II A	2		
Tutorial II B	2		
English Literary History A	2		
English Literary History B	2		
English Communication I A	2		
English Communication I B	2		
Academic Writing A	2		
Academic Writing B	2		
Seminar I A	2		
Seminar I B	2		
Reading Academic English I A	2		
Reading Academic English I B	2		
Seminar II A	2		
Seminar II B	2		
Reading Academic English II A	2		
Reading Academic English II B	2		
Graduate Study	4		
【選択必修科目】			
[A]			
Children's Literature A		2	
Children's Literature B		2	
Anglo Fiction Studies A		2	
Anglo Fiction Studies B		2	
American Fiction Studies		2	
Literary Translation I A		2	
Literary Translation I B		2	
※English Linguistics A		2	
※English Linguistics B		2	

Study Abroad Programme	2	
Comparative Literature A	2	
Comparative Literature B	2	
Language and Literature A	2	
Language and Literature B	2	
Medieval English Literature A	2	
Medieval English Literature B	2	
English Education A	2	
English Education B	2	
Literary TranslationⅡA	2	
Literary TranslationⅡB	2	
[B]		
Drama Studies A	2	
Drama Studies B	2	
Poetry Studies A	2	
Poetry Studies B	2	
Culture and Literature	2	
Early Childhood English Education A	2	
Early Childhood English Education B	2	
【選択科目】		
※Film and Literature	2	
Practical English A	2	
Practical English B	2	
TOEIC Advanced A	2	
TOEIC Advanced B	2	
【自由選択科目】		
Internship	2	

<履修方法>

必修科目66単位、選択必修科目のAから18単位以上、Bから8単位以上、選択科目から6単位以上を含む98単位以上、計100単位以上修得すること。

文芸学部授業科目表

芸術学科 舞台芸術専攻

授業科目	必修	選択	自由
【必修科目】			
※演劇概論	2		
舞台芸術特別演習Ⅳ	2		
【指定必修科目Ⅰ】			
(基礎科目Ⅰ)			
身体と発声A		1	
身体と発声B		1	
舞台表現基礎実習A		1	
舞台表現基礎実習B		1	
舞踊表現基礎実習ⅠA		1	
舞踊表現基礎実習ⅠB		1	
(基礎科目Ⅱ)			

日本作家作品論 A	2	
日本作家作品論 B	2	
※日本芸能概論 A	2	
※日本芸能概論 B	2	
※戯曲の読み方	2	
※戯曲創作研究 1	2	
【指定必修科目Ⅱ】		
演劇創作実習 1 A	1	
演劇創作実習 1 B	1	
演劇創作実習 2 A	1	
演劇創作実習 2 B	1	
演劇創作実習 3	1	
舞踊創作実習 1	1	
舞踊創作実習 2	1	
身体表現実習	1	
※戯曲創作研究 2 A	2	
※戯曲創作研究 2 B	2	
※伝統芸能作品研究 A	2	
※伝統芸能作品研究 B	2	
パフォーマンス研究 A	2	
パフォーマンス研究 B	2	
【指定必修科目Ⅲ】		
演劇創作演習 1 A	2	
演劇創作演習 1 B	2	
演劇創作演習 2	2	
演劇創作演習 3	2	
舞踊創作演習 1	2	
舞踊創作演習 2	2	
身体表現演習	2	
舞踊表現演習	2	
戯曲創作研究 3 A	2	
戯曲創作研究 3 B	2	
舞台芸術研究 1	2	
舞台芸術研究 2	2	
舞台芸術研究 3	2	
※TOP論 A	2	
※TOP論 B	2	
【指定必修科目Ⅳ】		
[卒業研究①]		
卒業研究Ⅰ A	2	
卒業研究Ⅰ B	2	
演劇卒業公演	4	
[卒業研究②]		
卒業研究Ⅱ A	2	
卒業研究Ⅱ B	2	
舞踊卒業公演	4	

[卒業研究③]			
卒業研究Ⅲ A		2	
卒業研究Ⅲ B		2	
卒業戯曲創作		4	
[卒業研究④]			
卒業研究Ⅳ A		2	
卒業研究Ⅳ B		2	
卒業論文		4	
【専攻選択科目】			
文章表現		2	
文章創作		2	
※アーツマネジメント論 A		2	
※アーツマネジメント論 B		2	
舞台技術基礎実習Ⅰ 1		1	
舞台技術基礎実習Ⅰ 2		1	
舞台技術基礎実習Ⅱ 1		1	
舞台技術基礎実習Ⅱ 2		1	
舞台芸術特別実習Ⅰ		1	
舞台芸術特別演習Ⅰ		2	
※舞台芸術特論Ⅰ		2	
舞踊表現基礎実習Ⅱ A		1	
舞踊表現基礎実習Ⅱ B		1	
※戯曲論 A		2	
※戯曲論 B		2	
演出・演技論 A		2	
演出・演技論 B		2	
舞台照明実習 1		1	
舞台照明実習 2		1	
音響効果実習 1		1	
音響効果実習 2		1	
舞台美術実習 1		1	
舞台美術実習 2		1	
映像表現実習 A		1	
映像表現実習 B		1	
伝統芸能実習Ⅰ A		1	
伝統芸能実習Ⅰ B		1	
伝統芸能実習Ⅱ A		1	
伝統芸能実習Ⅱ B		1	
舞台衣裳実習 1		1	
舞台衣裳実習 2		1	
音楽実習Ⅰ		1	
※世界舞踊史 A		2	
※世界舞踊史 B		2	
※世界映画史 A		2	
※世界映画史 B		2	
※舞台芸術批評論 A		2	

※舞台芸術批評論 B		2	
舞台芸術特別実習Ⅱ		1	
舞台芸術特別演習Ⅱ		2	
※舞台芸術特論Ⅱ		2	
音楽実習Ⅱ		1	
映像表現演習		2	
舞台美術実習 3		1	
舞台美術実習 4		1	
※日本演劇史 A		2	
※日本演劇史 B		2	
※世界演劇史 A		2	
※世界演劇史 B		2	
舞台芸術特別実習Ⅲ		1	
舞台芸術特別演習Ⅲ		2	
※舞台芸術特論Ⅲ		2	
舞台芸術特別実習Ⅳ		1	
※舞台芸術特論Ⅳ		2	
日本語学概論		2	
日本語史論 1		2	
日本語史論 2		2	
書道		2	
【自由選択科目】			
留学プログラムⅠ		2	
留学プログラムⅡ		2	
インターンシップ		2	

＜履修方法＞

必修科目から4単位、指定必修科目Ⅰの基礎科目Ⅰから2単位以上、基礎科目Ⅱから4単位以上、指定必修科目Ⅱから8単位以上、指定必修科目Ⅲから4単位以上、指定必修科目Ⅳから8単位以上、指定必修科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ及び専攻選択科目を合わせて76単位以上、合計90単位以上を修得すること。

文芸学部授業科目表

芸術学科 造形芸術専攻

授業科目	必修	選択	自由
【必修科目】			
卒業制作研究	4		
ゼミナールⅠ A	4		
ゼミナールⅠ B	4		
ゼミナールⅡ A	4		
ゼミナールⅡ B	4		
ゼミナールⅢ A	4		
ゼミナールⅢ B	4		
ゼミナールⅣ A	4		
ゼミナールⅣ B	4		
【選択必修科目】			
【選択必修科目Ⅰ】			
※日本美術史 A		2	
※日本美術史 B		2	

※西洋美術史 A	2	
※西洋美術史 B	2	
※現代美術論 A	2	
※現代美術論 B	2	
※アジア美術史	2	
【選択必修科目Ⅱ】		
造形集中演習Ⅰ	2	
造形集中演習Ⅱ	2	
造形集中演習Ⅲ	2	
造形基礎演習Ⅰ A	2	
造形基礎演習Ⅰ B	2	
造形基礎演習Ⅱ A	2	
造形基礎演習Ⅱ B	2	
【選択必修科目Ⅲ】		
写真論	2	
色彩論	2	
デザイン論 A	2	
デザイン論 B	2	
※工芸論 A	2	
※工芸論 B	2	
素材と技法Ⅰ	2	
素材と技法Ⅱ	2	
【選択必修科目Ⅳ】		
コンピュータグラフィックス演習Ⅰ A	2	
コンピュータグラフィックス演習Ⅰ B	2	
コンピュータグラフィックス演習Ⅱ A	2	
コンピュータグラフィックス演習Ⅱ B	2	
【選択必修科目Ⅴ】		
フィールドワーク A	2	
フィールドワーク B	2	
表現論Ⅰ A	2	
表現論Ⅰ B	2	
表現論Ⅱ A	2	
表現論Ⅱ B	2	
【選択必修科目Ⅵ】		
造形プロジェクト演習Ⅰ A	2	
造形プロジェクト演習Ⅰ B	2	
造形プロジェクト演習Ⅱ A	2	
造形プロジェクト演習Ⅱ B	2	
造形プロジェクト演習Ⅲ A	2	
造形プロジェクト演習Ⅲ B 特	2	
造形特別プログラム	2	
※美術研究Ⅰ A	2	
※美術研究Ⅰ B	2	
【自由選択科目】		
※留学プログラムⅠ	2	

※留学プログラムⅡ		2	
インターンシップ		2	

<履修方法>

必修科目36単位、選択必修科目の選択必修科目Ⅰから8単位以上、Ⅱから6単位以上、Ⅲから10単位以上、Ⅳ・Ⅴからそれぞれ4単位以上、Ⅵから6単位以上を含む38単位以上、必修科目と選択必修科目及び学科選択科目を合わせて80単位以上、合計90単位以上修得すること。

文芸学部授業科目表

文化・歴史学科

授業科目	必修	選択	自由
【必修科目】			
基礎研究	2		
演習ⅠA	2		
演習ⅠB	2		
演習ⅡA	2		
演習ⅡB	2		
卒業論文	8		
【選択必修科目】			
〔基礎科目Ⅰ〕			
※日本史概説		2	
※世界史概説		2	
※現代学入門		2	
※文化資源学概説		2	
〔基礎科目Ⅱ〕			
〔日本史系〕			
日本古代史講読A		2	
日本古代史講読B		2	
日本中世史講読A		2	
日本中世史講読B		2	
日本近世史講読A		2	
日本近世史講読B		2	
日本近現代史講読A		2	
日本近現代史講読B		2	
〔世界史系〕			
西洋史講読ⅠA		2	
西洋史講読ⅠB		2	
西洋史講読ⅡA		2	
西洋史講読ⅡB		2	
東洋史講読A		2	
東洋史講読B		2	
古代エジプト史講読A		2	
古代エジプト史講読B		2	
〔現代文化・倫理系〕			
現代文化講読ⅠA		2	
現代文化講読ⅠB		2	
現代文化講読ⅡA		2	
現代文化講読ⅡB		2	

現代倫理講読ⅠA	2	
現代倫理講読ⅠB	2	
現代倫理講読ⅡA	2	
現代倫理講読ⅡB	2	
〔文化資源学系〕		
考古学講読A	2	
考古学講読B	2	
文化資源学講読A	2	
文化資源学講読B	2	
民俗学実習A	2	
民俗学実習B	2	
〔発展科目Ⅰ〕		
※日本民俗学	2	
※環境民俗論	2	
※日本考古学A	2	
※日本考古学B	2	
※人文地理学A	2	
※人文地理学B	2	
※地誌学A	2	
※地誌学B	2	
※近畿現代文化探索	2	
※近畿歴史文化探索	2	
※世界の文化資源	2	
※近畿の文化資源	2	
※女性学・男性学A	2	
※女性学・男性学B	2	
※宗教学A	2	
※宗教学B	2	
〔発展科目Ⅱ〕		
〔日本史系〕		
※日本古代史A	2	
※日本古代史B	2	
※日本中世史A	2	
※日本中世史B	2	
※日本近世史A	2	
※日本近世史B	2	
※日本近現代史A	2	
※日本近現代史B	2	
※日本思想史A	2	
※日本思想史B	2	
〔世界史系〕		
※西洋史A	2	
※西洋史B	2	
※西洋文化史ⅠA	2	
※西洋文化史ⅠB	2	
※西洋文化史ⅡA	2	

※西洋文化史ⅡB	2	
※東洋史A	2	
※東洋史B	2	
※東洋文化史ⅠA	2	
※東洋文化史ⅠB	2	
※東洋文化史ⅡA	2	
※東洋文化史ⅡB	2	
※古代エジプト史A	2	
※古代エジプト史B	2	
[現代文化・倫理系]		
※環境倫理学	2	
※生命倫理学	2	
※文化社会学A	2	
※文化社会学B	2	
※現代人間学A	2	
※現代人間学B	2	
※身体装飾論	2	
※情報と文化A	2	
※情報と文化B	2	
※音楽文化論	2	
※文化人類学A	2	
※文化人類学B	2	
[文化資源学系]		
※歴史考古学A	2	
※歴史考古学B	2	
考古学実習A	2	
考古学実習B	2	
地域調査実習A	2	
地域調査実習B	2	
文化探索実習	1	
文化活用・発信実習Ⅰ	2	
文化活用・発信実習Ⅱ	2	
文化資源学自由研究	2	
【学科選択科目】		
※自然地理学A	2	
※自然地理学B	2	
※政治学原論A	2	
※政治学原論B	2	
※文化学特講A	2	
※文化学特講B	2	
※言語文化セミナー初級	2	
※言語文化セミナーA	2	
※言語文化セミナーB	2	
【自由選択科目】		
留学プログラムⅠ	2	
留学プログラムⅡ	2	

インターンシップ		2	
----------	--	---	--

<履修方法>

必修科目14単位、選択必修科目（基礎科目Ⅰ 2単位、基礎科目Ⅱ 4単位以上、発展科目Ⅰ及び発展科目Ⅱから32単位以上を含む。）及び学科選択科目から66単位以上、合計90単位以上修得すること。

文芸学部授業科目表

文化デザイン学科

授業科目	必修	選択	自由
【必修科目】			
感性学概論	2		
デザイン学概論	2		
プロデュース学概論	2		
ゼミナールⅠA	2		
ゼミナールⅠB	2		
ゼミナールⅡA	4		
ゼミナールⅡB	4		
ゼミナールⅢA	4		
ゼミナールⅢB	4		
ゼミナールⅣA	4		
ゼミナールⅣB	4		
卒業論文・卒業制作・卒業プロジェクト	4		
【選択必修科目】			
【感性学系】			
※西洋芸術文化史A		2	
※西洋芸術文化史B		2	
※日本芸術文化史A		2	
※日本芸術文化史B		2	
※感性文化論		2	
視覚文化論		2	
※表象文化論		2	
※近畿風土論		2	
感性学特論Ⅰ		2	
感性学特論Ⅱ		2	
感性学特論Ⅲ		2	
【デザイン系】			
デザイン感覚基礎A		2	
デザイン感覚基礎B		2	
※デザイン史A		2	
※デザイン史B		2	
※空間デザイン論		2	
視覚デザイン論		2	
プロダクトデザイン論		2	
ソーシャルデザイン論		2	
デザイン学特論Ⅰ		2	
デザイン学特論Ⅱ		2	
デザイン学特論Ⅲ		2	
【プロデュース系】			

アートコミュニケーション論A	2	
アートコミュニケーション論B	2	
プロデューサー論A	2	
プロデューサー論B	2	
※文化政策論	2	
※劇場文化論	2	
※地方創生論	2	
※ソーシャルメディア論	2	
プロデュース学特論Ⅰ	2	
プロデュース学特論Ⅱ	2	
プロデュース学特論Ⅲ	2	
【選択科目】		
芸術文化講読A	2	
芸術文化講読B	2	
プロジェクト演習A	2	
プロジェクト演習B	2	
プロジェクト演習C	2	
プロジェクト演習D	2	
DTP演習	2	
3Dモデリング演習	2	
CAD演習	2	
CAD・CG演習A	2	
CAD・CG演習B	2	
※広告コミュニケーション論	2	
※知的財産論	2	
【自由選択科目】		
留学プログラムⅠ	2	
留学プログラムⅡ	2	
インターンシップ	2	

<履修方法>

必修科目38単位、選択必修科目の感性学系、デザイン系及びプロデュース系の3つの系からそれぞれ10単位以上並びに選択科目から4単位以上、必修科目と選択必修科目及び選択科目を合わせて80単位以上、合計90単位以上修得すること。

文芸学部（全学科共通）

他学科・他専攻開講科目、他学部開講単位互換科目及びコンソーシアム科目は、合わせて10単位（英語英米文学専攻は2単位）まで自由選択科目の卒業所要単位数に算入することができる。

【他学科・他専攻開講科目】

※印の科目は、文芸学部の他学科・他専攻所属の学生が履修することができる。

授業科目	単位数
大学コンソーシアム大阪において定められた提供科目	

<履修方法>

大学コンソーシアム大阪単位互換に関する包括協定に基づき、単位互換提供科目を履修することができる。

（注）履修配当学年については2学年生以上とする。

別表(1)ー8

総合社会学部授業科目表

総合社会学科

授業科目名	単位数または時間数		
	必修	選択	自由
[共通教養科目]			
(人間性・社会性科目群)			
いのちの尊厳		2	
ボランティア論		2	
ボランティア実習入門		2	
人権と社会 1		2	
人権と社会 2		2	
暮らしのなかの憲法		2	
住みよい社会と福祉		2	
芸術鑑賞入門		2	
教養特殊講義 A		2	
(地域性・国際性科目群)			
国際化と異文化理解		2	
ことばと文化		2	
国際社会と日本		2	
世界の貧困と格差		2	
グローバル化と経済		2	
地域と環境の地理学		2	
時事教養		2	
教養特殊講義 B		2	
(課題設定・問題解決科目群)			
近大ゼミ	2		
日本語の技法		2	
思考の技術		2	
データリテラシー入門		2	
情報処理	2		
基礎数学		2	
暮らしのなかの起業入門		2	
キャリアデザイン I		2	
キャリアデザイン II		2	
教養特殊講義 C		2	
(スポーツ・表現活動科目群)			
生涯スポーツ 1		1	
生涯スポーツ 2		1	
健康とスポーツの科学		2	
食生活と健康		2	
(学部基礎科目群)			
日本史概論 1		2	
日本史概論 2		2	
外国史概論 1		2	
外国史概論 2		2	
地誌学概論 1		2	
地誌学概論 2		2	

社会学概論		2	
政治学概論		2	
国際政治学概論		2	
法律学概論		2	
倫理学概論		2	
哲学概論		2	
〔外国語科目（第一外国語）〕			
（英語）			
（コア科目）			
総合英語 1	1		
総合英語 2	1		
総合英語 3		1	
総合英語 4		1	
プロジェクト英語 1	2		
プロジェクト英語 2	2		
プロジェクト英語 3		1	
プロジェクト英語 4		1	
（基礎科目）			
Media English A		1	
Media English B		1	
Current Topics in EnglishA		1	
Current Topics in English B		1	
Current Topics in EnglishC		1	
Current Topics in EnglishD		1	
資格英語 1		1	
資格英語 2		1	
資格英語 3		1	
資格英語 4		1	
（応用科目）			
Study Abroad in the English Speaking World A		1	
Study Abroad in the English Speaking World B		1	
Study Abroad in the English Speaking World C		1	
Study Abroad in the English Speaking World D		1	
Advanced Project English A		1	
Advanced Project English B		1	
海外語学研修（英語）		1	
〔外国語科目（第二外国語）〕			
（中国語）			
中国語総合 1		1	
中国語総合 2		1	
中国語総合 3		1	
中国語総合 4		1	
中国語コミュニケーション 1		1	
中国語コミュニケーション 2		1	
中国語カルチャーセミナーA		1	
中国語カルチャーセミナーB		1	

中国語コミュニケーション3		1	
中国語コミュニケーション4		1	
海外語学研修（中国語）		1	
〔外国語科目（第二外国語）〕			
（韓国語）			
韓国語総合1		1	
韓国語総合2		1	
韓国語総合3		1	
韓国語総合4		1	
韓国語コミュニケーション1		1	
韓国語コミュニケーション2		1	
韓国語カルチャーセミナーA		1	
韓国語カルチャーセミナーB		1	
韓国語コミュニケーション3		1	
韓国語コミュニケーション4		1	
海外語学研修（韓国語）		1	
〔外国語科目（第二外国語）〕			
（ドイツ語）			
ドイツ語総合1		1	
ドイツ語総合2		1	
ドイツ語総合3		1	
ドイツ語総合4		1	
ドイツ語コミュニケーション1		1	
ドイツ語コミュニケーション2		1	
ドイツ語カルチャーセミナーA		1	
ドイツ語カルチャーセミナーB		1	
ドイツ語コミュニケーション3		1	
ドイツ語コミュニケーション4		1	
〔外国語科目（第二外国語）〕			
（フランス語）			
フランス語総合1		1	
フランス語総合2		1	
フランス語総合3		1	
フランス語総合4		1	
フランス語コミュニケーション1		1	
フランス語コミュニケーション2		1	
フランス語カルチャーセミナーA		1	
フランス語カルチャーセミナーB		1	
フランス語コミュニケーション3		1	
フランス語コミュニケーション4		1	
〔学部共通コア科目〕			
総合社会学演習	2		
総合社会学概論A	2		
総合社会学概論B	2		
〔社会・マスメディア系専攻領域〕			
（専門基礎科目）			

日本語文章力養成 A		2	
日本語文章力養成 B		2	
社会調査法 A		2	
社会調査法 B		2	
フィールドワーク A		2	
フィールドワーク B		2	
現代社会学概論 A	2		
現代社会学概論 B	2		
国際社会論		2	
NPO／NGO論		2	
メディア概論 A	2		
メディア概論 B	2		
現場からの放送論		2	
現場からの新聞論		2	
現代社会と家族		2	
現代社会と福祉		2	
グローバルヒストリー		2	
地理学概論		2	
現代政治概論		2	
経済学概論		2	
市民社会論		2	
科学的思考法		2	
時事総論 A		2	
時事総論 B		2	
基礎講読（鑑賞） A	2		
基礎講読（鑑賞） B	2		
（専門発展科目 I）			
多文化共生論		2	
教育と社会階層		2	
意思決定とネットワーク		2	
社会学史		2	
メディア文化論		2	
ジェンダーとメディア		2	
メディア社会論		2	
災害と地域社会		2	
メディアと地域社会		2	
国際関係論		2	
国際理解教育		2	
広告論		2	
PR論		2	
映像制作演習		2	
映像表現論 A		2	
映像表現論 B		2	
ジャーナリズム論 A		2	
ジャーナリズム論 B		2	
出版論		2	

日本語文章力養成C		2	
日本語文章力養成D		2	
量的解析法		2	
質的分析法		2	
社会統計学A		2	
社会統計学B		2	
社会調査実習A		1	
社会調査実習B		1	
（専門発展科目Ⅱ）			
（現代社会コース）			
コミュニケーション論		2	
情報社会とネットワーク		2	
ドキュメンタリー制作		2	
グローバル化とコミュニティ		2	
経済と社会		2	
天文学と文明		2	
都市・地域論		2	
仕事と社会格差		2	
移動と社会		2	
文化人類学		2	
（マスメディアコース）			
芸術メディア論A		2	
芸術メディア論B		2	
メディア・コンテンツ論		2	
映像表現論C		2	
映像表現論D		2	
マスメディア特講A		2	
マスメディア特講B		2	
（卒業論文・卒業制作科目群）			
演習1A	1		
演習1B	1		
演習2A	2		
演習2B	2		
卒業論文・卒業制作	6		
（インターンシップ科目）			
エリア実践活動Ⅰ		2	
〔心理系専攻領域〕			
（専門基礎科目）			
心理学概論A	2		
心理学概論B	2		
心理学研究法	2		
心理学入門		2	
人間科学特殊講義A		2	
人間科学特殊講義B		2	
心理学史		2	
心理学統計法1	2		

心理学統計法 2		2	
心理学統計法 3		2	
心理測定法		2	
実験プログラミング演習		1	
コミュニケーション心理学実習		1	
心理学実験 A	2		
心理学実験 B		2	
（専門発展科目 I）			
知覚心理学		2	
認知心理学		2	
学習行動論		2	
行動発達学		2	
発達心理学		2	
社会心理学		2	
家族心理学		2	
犯罪心理学		2	
健康心理学		2	
産業心理学		2	
臨床心理学概論		2	
（専門発展科目 II）			
知覚・認知心理学		2	
神経・生理心理学		2	
情報処理心理学		2	
比較行動学		2	
進化心理学		2	
学習・言語心理学		2	
公道・発達心理学		2	
社会・集団・家族心理学		2	
感情・人格心理学		2	
司法・犯罪心理学		2	
教育・学校心理学		2	
障害者・障害児心理学		2	
福祉心理学		2	
健康・医療心理学		2	
産業・組織心理学		2	
人体の構造と機能及び疾病		2	
精神疾患とその治療		2	
心理学的支援法		2	
心理的アセスメント		2	
関係行政論		2	
心理学フィールド実習		1	
心理学研究基礎	2		
心理学講読	2		
演習 1 A	1		
演習 1 B	1		
演習 2 A	2		

演習 2 B	2			
卒業論文	6			
(専門特別科目)				
公認心理師の職責		2		
心理演習		2		
心理実習		2		
(インターンシップ科目)				
エリア実践活動Ⅱ		2		
[環境・まちづくり系専攻領域]				
(専門基礎科目Ⅰ)				
環境・まちづくり概論 A	2			
環境・まちづくり概論 B	2			
地域デザイン論 1		2		
ポスト近代社会論		2		
都市計画論 1		2		
まちづくり論 1		2		
ユニバーサルデザイン 1		2		
環境経済学 1		2		
環境政策学 1		2		
環境計画論 1		2		
自然地理学 1		2		
自然環境論 1		2		
地球環境論 1		2		
(専門基礎科目Ⅱ)				
情報リテラシー演習	2			
地域・環境調査論		2		
地域・環境調査法		2		
数理的思考		2		
統計学の基礎		2		
地域・環境統計学		2		
空間データ分析 1		2		
多変量解析		2		
質的調査法		2		
地域・環境調査実習		2		
数理モデル		2		
(専門発展科目)				
都市計画論 2		2		
都市計画論 3		2		
地域デザイン論 2		2		
地域デザイン論 3		2		
まちづくり論 2		2		
まちづくり論 3		2		
ユニバーサルデザイン 2		2		
ユニバーサルデザイン 3		2		
環境経済学 2		2		
環境経済学 3		2		

環境政策学 2		2	
環境政策学 3		2	
資源循環論		2	
環境計画論 2		2	
環境計画論 3		2	
環境教育論		2	
自然地理学 2		2	
自然地理学 3		2	
自然環境論 2		2	
地球環境論 2		2	
情報と環境・社会		2	
空間データ分析 2		2	
空間データ分析 3		2	
空間情報処理論		2	
デジタル処理演習		2	
特別講義 1		2	
特別講義 2		2	
特別講義 3		2	
特別講義 4		2	
卒業研究ゼミナール 1	1		
卒業研究ゼミナール 2	1		
卒業研究ゼミナール 3	2		
卒業研究ゼミナール 4	2		
卒業論文 (インターンシップ科目)	6		
エリア実践活動Ⅲ		2	

<履修方法>

- ①卒業に要する単位数は、共通教養科目から24単位以上、外国語科目から18単位以上、学部共通コア科目から6単位以上、専門科目から78単位以上を修得し、共通教養科目、外国語科目、学部共通コア科目、専門科目とあわせて126単位以上を修得しなければならない。ただし、専門特別科目は卒業に要する単位数には加算できない。
- ②共通教養科目は「人間性・社会性科目群」から4単位以上、「地域性・国際性科目群」から4単位以上、「課題設定・問題解決科目群」から必修科目を含み6単位以上、「スポーツ・表現活動科目群」から2単位以上、「学部基礎科目群」から4単位以上、外国語科目は英語コア科目から必修科目を含み8単位以上を修得しなければならない。
- ③専門科目は、専門基礎科目又は専門基礎科目Ⅰ及び専門基礎科目Ⅱ、専門発展科目又は専門発展科目Ⅰ及び専門発展科目Ⅱ、インターンシップ科目から計78単位以上を修得しなければならない。
ただし、社会・マスメディア系専攻では、専門基礎科目から必修科目を含み28単位以上、専門発展科目Ⅰから24単位以上、専門発展科目Ⅱから必修科目12単位以上、現代社会コース又はマスメディアコースから6単位以上を含み22単位以上、心理系専攻では、専門基礎科目から必修科目を含み20単位以上、専門発展科目Ⅰから10単位以上、専門発展科目Ⅱから必修科目を含み36単位以上、環境・まちづくり系専攻では、専門基礎科目Ⅰから必修科目を含み22単位以上、専門基礎科目Ⅱから必修科目を含み16単位以上、専門発展科目から必修科目を含み36単位以上を修得しなければならない。
- ④他専攻開講科目は、専門科目の選択科目として単位数に加算できる。

授業科目	単位数
大学コンソーシアム大阪において定められた提供科目	

大学コンソーシアム大阪単位互換に関する包括協定にもとづき、単位互換提供科目を履修することができる。

(注) 修得した単位は、4単位まで共通教養科目の単位数に加算することができる。

別表(1)ー9

国際学部授業科目表

授業科目名	単位数又は時間数		
	必修	選択	自由
【全学共通科目】			
＜共通教養科目＞			
(人間性・社会性科目群)			
暮らしのなかの憲法		2	
哲学と人間・社会		2	
現代社会と倫理		2	
人権と社会1		2	
人権と社会2		2	
心理と行動		2	
現代の社会論		2	
芸術鑑賞入門		2	
住みよい社会と福祉		2	
現代社会と法		2	
現代社会と政治		2	
現代経済の課題		2	
教養特殊講義A		2	
(地域性・国際性科目群)			
日本近現代史		2	
世界近現代史		2	
地域と環境の地理学		2	
国際文化研究1		2	
国際文化研究2		2	
教養特殊講義B		2	
(課題設定・問題解決科目群)			
近大ゼミ	2		
I C Tリタラシー	2		
日本語の技法		2	
キャリアパス1		1	
キャリアパス2		2	
キャリアパス3		2	
生命の科学		2	
環境科学		2	
思考の技術		2	
基礎数学		2	
教養特殊講義C		2	
データリテラシー入門		2	
暮らしのなかの起業入門		2	
(スポーツ・表現活動科目群)			
生涯スポーツ1		1	
生涯スポーツ2		1	

健康とスポーツの科学	2	
＜外国語科目＞		
TOEIC	2	
フランス語入門A	1	
フランス語入門B	1	
スペイン語入門A	1	
スペイン語入門B	1	
ドイツ語入門A	1	
ドイツ語入門B	1	
韓国語入門A	1	
韓国語入門B	1	
中国語入門A	1	
中国語入門B	1	
タイ語入門A	1	
タイ語入門B	1	
ベトナム語入門A	1	
ベトナム語入門B	1	
フランス語基礎A	1	
フランス語基礎B	1	
スペイン語基礎A	1	
スペイン語基礎B	1	
ドイツ語基礎A	1	
ドイツ語基礎B	1	
韓国語基礎A	1	
韓国語基礎B	1	
中国語基礎A	1	
中国語基礎B	1	
タイ語基礎A	1	
タイ語基礎B	1	
ベトナム語基礎A	1	
ベトナム語基礎B	1	
フランス語中級A	1	
フランス語中級B	1	
スペイン語中級A	1	
スペイン語中級B	1	
ドイツ語中級A	1	
ドイツ語中級B	1	
韓国語中級A	1	
韓国語中級B	1	
中国語中級A	1	
中国語中級B	1	
タイ語中級A	1	
タイ語中級B	1	
ベトナム語中級A	1	
ベトナム語中級B	1	
フランス語上級A	1	

フランス語上級B		1	
スペイン語上級A		1	
スペイン語上級B		1	
ドイツ語上級A		1	
ドイツ語上級B		1	
韓国語上級A		1	
韓国語上級B		1	
中国語上級A		1	
中国語上級B		1	
タイ語上級A		1	
タイ語上級B		1	
ベトナム語上級A		1	
ベトナム語上級B		1	
総合英語 1 A		1	
総合英語 1 B		1	
総合英語 2 A		1	
総合英語 2 B		1	
総合英語 3 A		1	
総合英語 3 B		1	
総合英語 4 A		1	
総合英語 4 B		1	
【専門科目】			
<学部共通開講科目>			
留学セミナー	2		
異文化理解	2		
I E L T S		1	
日本語教授法 1		2	
日本語教授法 2		2	
日本語教育実習		2	
日本語学		2	
ビジネスライティング		1	
専門導入セミナー	2		
体験プログラムA		2	
体験プログラムB		2	
インターンシップA		2	
インターンシップB		2	
英米文学研究		2	
英米文学史		2	
日本語音声学			2
日本語史論			2
<セミナー科目>			
セミナー 1	2		
セミナー 2	2		
セミナー 3	2		
セミナー 4	2		
[専門科目 (グローバル専攻)]			

<言語科目>				
Structure & Speaking (文法とスピーキング)	3			
Vocabulary Enrichment (ボキャブラリー)	2			
Reading & Writing (リーディング・ライティング)	3			
Computer-assisted Learning (コンピュータ応用学習)	1			
Career English 1 (キャリア英語1)	1			
Discussion (ディスカッション)	1			
English for Specific Purposes 1A		1		
English for Specific Purposes 1B		1		
English for Specific Purposes 1C		1		
Career English 2 (キャリア英語2)	1			
Debating (ディベート)	1			
English for Specific Purposes 2A		1		
English for Specific Purposes 2B		1		
English for Specific Purposes 2C		1		
English for Specific Purposes 3A		1		
English for Specific Purposes 3B		1		
English for Specific Purposes 3C		1		
Business Presentation (ビジネスプレゼンテーション)		1		
Practical Business Negotiation (実践ビジネスネゴシエーション)		1		
<留学科目>				
Language Skills 1 (ランゲージスキル1)		2		
Structure 1 (ストラクチャー1)		2		
Reading 1 (リーディング1)		2		
Writing 1		2		

(ライティング1)				
L a n g u a g e S k i l l s 2		2		
(ランゲージスキル2)				
S t r u c t u r e 2		2		
(ストラクチャー2)				
R e a d i n g 2		2		
(リーディング2)				
W r i t i n g 2		2		
(ライティング2)				
L a n g u a g e S k i l l s 3		2		
(ランゲージスキル3)				
S t r u c t u r e 3		2		
(ストラクチャー3)				
R e a d i n g 3		2		
(リーディング3)				
W r i t i n g 3		2		
(ライティング3)				
L a n g u a g e S k i l l s 4		2		
(ランゲージスキル4)				
S t r u c t u r e 4		2		
(ストラクチャー4)				
R e a d i n g 4		2		
(リーディング4)				
W r i t i n g 4		2		
(ライティング4)				
H u m a n i t i e s A		4		
(人文学分野研究A)				
H u m a n i t i e s B		4		
(人文学分野研究B)				
H u m a n i t i e s C		4		
(人文学分野研究C)				
H u m a n i t i e s D		4		
(人文学分野研究D)				
S o c i a l S c i e n c e s A		4		
(社会学分野研究A)				
S o c i a l S c i e n c e s B		4		
(社会学分野研究B)				
S o c i a l S c i e n c e s C		4		
(社会学分野研究C)				
S o c i a l S c i e n c e s D		4		
(社会学分野研究D)				
I n t e r d i s c i p l i n a r y S t u d i e s A		4		
(国際教養研究A)				
I n t e r d i s c i p l i n a r y S t u d i e s B		4		
(国際教養研究B)				
I n t e r d i s c i p l i n a r y S t u d i e s C		4		

(国際教養研究C)			
I n t e r d i s c i p l i n a r y S t u d i e s D	4		
(国際教養研究D)			
N a t u r a l S c i e n c e s A	4		
(自然科学分野研究A)			
N a t u r a l S c i e n c e s B	4		
(自然科学分野研究B)			
<専門基礎科目>			
I n t r o d u c t i o n t o L i n g u i s t i c s	2		
(言語学の基礎)			
C o m m u n i c a t i o n S t u d i e s	2		
(コミュニケーション学)			
I n t r o d u c t i o n t o S o c i a l A c t i o n	2		
(ソーシャルアクション入門)			
I n t r o d u c t i o n t o A s i a	2		
(アジア学入門)			
I n t r o d u c t i o n t o N o r t h A m e r i c a n S t u d i e s	2		
(北アメリカ研究入門)			
I n t r o d u c t i o n t o A r e a S t u d i e s	2		
(地域研究入門)			
r o d u c t i o n t o E n v i r o n m e n t a n d S o c i e t y	2		
(環境と社会入門)			
I n t r o d u c t i o n t o L i t e r a t u r e	2		
(文学研究入門)			
I n t r o d u c t i o n t o S u s t a i n a b l e D e v e l o p m e n t G o a l s	2		
(SDGs入門)			
I n t r o d u c t i o n t o C u l t u r a l S e m i o t i c s	2		
(文化記号論入門)			
I n t r o d u c t i o n t o I n t e r n a t i o n a l R e l a t i o n s	2		
(国際関係入門)			
I n t r o d u c t i o n t o G l o b a l C o e x i s t e n c e S t u d i e s	2		
(グローバル共生論入門)			
I n t r o d u c t i o n t o L a n g u a g e a n d C u l t u r e	2		
(言語文化入門)			
I n t r o d u c t i o n t o D i p l o m a t i c H i s t o r y	2		
(外交史入門)			
I n t r o d u c t i o n t o t h e S t u d y o f E n g l i s h G r a m m a r	2		
(英文法研究入門)			

Introduction to Mass Media (マスメディア概論)	2		
Management Basics (ビジネスマネジメントの基礎)	2		
Introduction to Economics (経済学入門)	2		
Introduction to International Law (国際法入門)	2		
Introduction to Social Psychology (社会心理学入門)	2		
Language Teaching Theories (言語教育理論)	2		
Introduction to Cultural Anthropology (文化人類学概論)	2		
Introduction to Media Culture (メディア文化論入門)	2		
Introduction to Visual Culture Studies (視覚文化論入門)	2		
Introduction to Social History (社会史入門)	2		
Introduction to Practical Translation (実務翻訳概論)	2		
Introduction to Global History (グローバル・ヒストリー入門)	2		
Introduction to Tourism Studies (観光学入門) {コミュニケーション・実践領域}	2		
<専門発展科目>			
Globalization and Japan (グローバル化と日本)	2		
Second Language Acquisition (第二言語習得論)	2		
Diversity and Global Perspectives (多様性と世界を理解する視点)	2		
Multicultural Society and Language (多文化共生社会と言語)	2		
Language and Power (言語と権力)	2		

Cultural Diversity in Contemporary Japan (現代日本の文化的多様性)	2		
Globalization and Cultural Interaction (グローバル化と文化接触)	2		
International Economics and Finance (国際経済と金融)	2		
International Business and Trade (国際ビジネスと貿易)	2		
Corporate Society and Communication (企業社会とコミュニケーション)	2		
Japanese Companies in a Global Age (グローバル時代の日本企業)	2		
ESL Linguistics (ESL言語学)	2		
Early English Education (早期英語教育論)	2		
Introduction to Interpreting (通訳概論)	2		
English for Tourism Industry (旅行ビジネス英語)	2		
Travel English (観光英語)	2		
Osaka Prefecture's Issues and Government Initiatives (大阪の課題と行政の取り組み)	2		
Issues in Comparative Cultural Analysis (文化解析法特論)	2		
Model United Nations (模擬国連)	2		
Simultaneous Interpretation (English) (英語同時通訳演習)	2		
Consecutive Interpretation (English) (英語逐次通訳演習)	2		
English-Japanese Translation (英日翻訳演習)	2		
Issues in Tourism Studies (観光学特論) {言語文化領域}	2		
<専門発展科目>			

H i s t o r y o f E n g l i s h (英語の歴史)	2		
I n t e r p e r s o n a l C o m m u n i c a t i o n (対人コミュニケーション論)	2		
A p p l i e d L i n g u i s t i c s (応用言語学)	2		
L a n g u a g e a n d S o c i e t y (言語と社会)	2		
C o g n i t i v e L i n g u i s t i c s (認知言語学)	2		
U n d e r s t a n d i n g t h e E n g l i s h L a n g u a g e (言語としての英語)	2		
S t r u c t u r e a n d M e a n i n g o f L a n g u a g e (言語の構造と意味)	2		
P r i n c i p l e s o f L a n g u a g e U s e (言語使用の原理)	2		
C o n t r a s t i v e L i n g u i s t i c s (対照言語学)	2		
P r i n c i p l e s o f C o n v e r s a t i o n a n d D i s c o u r s e (会話と談話の原理)	2		
N o n - v e r b a l C o m m u n i c a t i o n (非言語コミュニケーション論)	2		
T e x t S e m i o t i c s (テキスト記号論)	2		
I n t e r n e t a n d C o m m u n i c a t i o n (ネット社会とコミュニケーション)	2		
C a s e S t u d i e s i n C o m m u n i c a t i o n (コミュニケーションの事例研究)	2		
E n g l i s h P h o n e t i c s a n d P h o n o l o g y (英語の音声学・音韻論)	2		
S t r u c t u r e o f t h e J a p a n e s e L a n g u a g e (日本語の構造)	2		
J a p a n e s e - E n g l i s h T r a n s l a t i o n (日英翻訳演習)	2		
I s s u e s i n L a n g u a g e S t r u c t u r e A n a l y s i s (言語構造特論)	2		
I s s u e s i n L a n g u a g e a n d C u l t u r e (言語文化特論) {国際関係領域}	2		
<専門発展科目>			

Topics in Modern Latin American Societies (中南米の現代社会事情)	2		
Latin American Cultures and History (中南米の文化と歴史)	2		
Korean Politics and Economics (韓国の政治と経済)	2		
African Cultures and History (アフリカの文化と歴史)	2		
Topics in African Societies (アフリカの現代社会事情)	2		
Topics in Middle Eastern Societies (中東の現代社会事情)	2		
North American Cultures and History (北アメリカの文化と歴史)	2		
History of African Americans (アフリカン・アメリカン史)	2		
ASEAN and Japan (東南アジア諸国連合 (ASEAN) と日本)	2		
Modern History of Asia and Japan (アジアの近現代史と日本)	2		
Issues in Journalism (ジャーナリズム特論)	2		
International Cooperation (国際協力論)	2		
Development Economics (開発経済学)	2		
Law of International Organizations (国際組織法)	2		
International Human Rights Law (国際人権法)	2		
Issues in Southeast Asian Politics and Economics (東南アジア政治経済特論)	2		
Oceanian Cultures and History (オセアニアの文化と歴史)	2		
Chinese Politics and Economics (中国の政治と経済)	2		
Issues in Global Political Economy (グローバル政治経済特論)	2		

I s s u e s i n P e a c e B u i l d i n g (平和構築特論)	2		
I s s u e s i n C o l d W a r H i s t o r y (冷戦史特論)	2		
I s s u e s i n I n t e r n a t i o n a l L a w (国際法特論)	2		
T o p i c s i n O c e a n i a n S o c i e t i e s (オセアニアの現代社会事情) {人文社会領域}	2		
<専門発展科目>			
I n t e r c u l t u r a l C o m m u n i c a t i o n (異文化コミュニケーション論)	2		
S t u d y o f F o r e i g n C u l t u r e a n d S o c i e t y (外国文化社会研究)	2		
E a s t A s i a n L i t e r a t u r e s (東アジア文学)	2		
R e a d i n g J a p a n e s e L i t e r a t u r e (日本文学を読む)	2		
W o r l d R e l i g i o n s (世界の宗教)	2		
S o u t h A s i a n A r e a S t u d i e s (南アジア地域研究)	2		
A s i a n S o c i e t i e s (アジア社会論)	2		
M o d e r n E u r o p e a n C u l t u r e (近代ヨーロッパ文化論)	2		
C o n t e m p o r a r y E u r o p e a n C u l t u r e (現代ヨーロッパ文化論)	2		
C u l t u r a l H e r i t a g e S t u d i e s (文化遺産学)	2		
A s i a n A r t a n d C u l t u r e (アジア文化芸術論)	2		
E t h n i c I s s u e s i n t h e G l o b a l i z e d W o r l d (グローバル化した世界の民族問題)	2		
S o c i a l H i s t o r y (社会史)	2		
C o m p a r a t i v e C u l t u r e (比較文化論)	2		
J a p a n a s a n E a s t A s i a n C o u n t r y (東アジアの中の日本)	2		
T o p i c s i n N o r t h A m e r i c a n S o c i e t i e s (北アメリカの現代社会事情)			
H i s t o r y o f A f r o - E u r a s i a	2		

(アフロ・ユーラシア史)				
Issues in Japanese Literature (日本文学特論)		2		
Issues in Migration Studies (移民研究特論)		2		
Issues in Media Communication Studies (メディア・コミュニケーション研究特論)		2		
Issues in Social History (社会史特論)		2		
Issues in Human History (人類史特論)		2		
{ 4 領域共通科目 }				
< 専門発展科目 >				
Thesis Writing [専門科目 (東アジア専攻)] { 中国語コース }		2		
< 言語科目 >				
中国語文法 (入門) 1	1			
中国語文法 (入門) 2	1			
中国語文法 (入門) 3	1			
中国語会話 (入門) 1	1			
中国語会話 (入門) 2	1			
中国語表現 1	1			
中国語表現 2	1			
英会話	1			
中国語会話 (上級)	1			
中国語文法 (上級)	1			
中国語表現技法 1		1		
ビジネス中国語 1		1		
中国語プレゼンテーション 1	1			
中国語演習 1	1			
中国語表現技法 2		1		
ビジネス中国語 2		1		
中国語プレゼンテーション 2	1			
中国語演習 2	1			
中国語検定試験演習 1	1			
中国語検定試験演習 2	1			
< 留学科目 >				
中国語文法 (初級) 1		2		
中国語文法 (初級) 2		2		
中国語文法 (初級) 3		2		
中国語会話 (初級) 1		2		
中国語会話 (初級) 2		2		
中国語会話 (初級) 3		2		
中国語作文 (初級) 1		1		

中国語作文（初級） 2		1	
中国語作文（初級） 3		1	
E n g l i s h G r a m m a r A		1	
E n g l i s h C o n v e r s a t i o n A		1	
中国語文法（中級） 1		2	
中国語文法（中級） 2		2	
中国語文法（中級） 3		2	
中国語会話（中級） 1		2	
中国語会話（中級） 2		2	
中国語会話（中級） 3		2	
中国語作文（中級） 1		1	
中国語作文（中級） 2		1	
中国語作文（中級） 3		1	
E n g l i s h G r a m m a r B		1	
E n g l i s h C o n v e r s a t i o n B		1	
人文学分野研究A		4	
人文学分野研究B		4	
人文学分野研究C		4	
人文学分野研究D		4	
社会学分野研究A		4	
社会学分野研究B		4	
社会学分野研究C		4	
社会学分野研究D		4	
国際教養研究A		4	
国際教養研究B		4	
国際教養研究C		4	
国際教養研究D		4	
自然科学分野研究A		4	
自然科学分野研究B		4	
< 専門発展科目 >			
中国学研究法	2		
中国近現代史 1		2	
中国現代文化 1		2	
日中比較文化 1		2	
中国語学 1		2	
中国近現代文学 1		2	
日中翻訳 1		2	
中国近現代史 2		2	
中国現代文化 2		2	
日中比較文化 2		2	
中国語学 2		2	
中国近現代文学 2		2	
日中翻訳 2		2	
T h e s i s W r i t i n g		2	
{ 韓国語コース }			
< 言語科目 >			

韓国語文法（入門） 1	1		
韓国語文法（入門） 2	1		
韓国語文法（入門） 3	1		
韓国語会話（入門） 1	1		
韓国語会話（入門） 2	1		
韓国語表現 1	1		
韓国語表現 2	1		
英会話	1		
韓国語会話（上級）	1		
韓国語文法（上級）	1		
韓国語表現技法 1		1	
ビジネス韓国語 1		1	
韓国語プレゼンテーション 1	1		
韓国語演習 1	1		
韓国語表現技法 2		1	
ビジネス韓国語 2		1	
韓国語プレゼンテーション 2	1		
韓国語演習 2	1		
韓国語検定試験演習 1	1		
韓国語検定試験演習 2	1		
<留学科目>			
韓国語文法（初級） 1		2	
韓国語文法（初級） 2		2	
韓国語文法（初級） 3		2	
韓国語会話（初級） 1		2	
韓国語会話（初級） 2		2	
韓国語会話（初級） 3		2	
韓国語作文（初級） 1		1	
韓国語作文（初級） 2		1	
韓国語作文（初級） 3		1	
E n g l i s h G r a m m a r A		1	
E n g l i s h C o n v e r s a t i o n A		1	
韓国語文法（中級） 1		2	
韓国語文法（中級） 2		2	
韓国語文法（中級） 3		2	
韓国語会話（中級） 1		2	
韓国語会話（中級） 2		2	
韓国語会話（中級） 3		2	
韓国語作文（中級） 1		1	
韓国語作文（中級） 2		1	
韓国語作文（中級） 3		1	
E n g l i s h G r a m m a r B		1	
E n g l i s h C o n v e r s a t i o n B		1	
人文学分野研究A		4	
人文学分野研究B		4	
人文学分野研究C		4	

人文学分野研究D		4	
社会学分野研究A		4	
社会学分野研究B		4	
社会学分野研究C		4	
社会学分野研究D		4	
国際教養研究A		4	
国際教養研究B		4	
国際教養研究C		4	
国際教養研究D		4	
自然科学分野研究A		4	
自然科学分野研究B		4	
<専門発展科目>			
現代韓国の理解	2		
韓国近現代史 1		2	
韓国学概論 1		2	
日韓文献翻訳 1		2	
日韓比較研究 1		2	
異言語と文化 1		2	
日韓映像翻訳 1		2	
韓国近現代史 2		2	
韓国学概論 2		2	
日韓文献翻訳 2		2	
日韓比較研究 2		2	
異言語と文化 2		2	
日韓映像翻訳 2		2	
T h e s i s W r i t i n g		2	

<履修方法>

①卒業に要する単位数は、

<グローバル専攻>

全学共通科目からは、

- ・共通教養科目及び外国語科目から必修科目を含み、26単位以上、
- 合計26単位以上、

専門科目からは、

- ・学部共通開講科目から必修科目を含み、6単位以上、
- ・セミナー科目から8単位以上、
- ・言語科目から必修科目を含み、13単位以上、
- ・留学科目から2単位以上、
- ・専門基礎科目から8単位以上、
- ・専門発展科目（コミュニケーション・実践領域）、専門発展科目（言語文化領域）、専門発展科目（国際関係領域）又は専門発展科目（人文社会領域）から8単位以上を含み、合計20単位以上、
- 合計100単位以上

修得し、必修科目、選択科目をあわせて126単位以上を修得しなければならない。

<東アジア専攻・中国語コース>

全学共通科目からは、

- ・共通教養科目及び外国語科目から必修科目を含み、26単位以上、
- 合計26単位以上、

専門科目からは、

- ・学部共通開講科目から必修科目を含み、6単位以上、

- ・セミナー科目から8単位以上、
- ・言語科目から必修科目を含み、18単位以上、
- ・留学科目から2単位以上、
- ・専門発展科目から必修科目を含み、18単位以上、

合計100単位以上

修得し、必修科目、選択科目をあわせて126単位以上を修得しなければならない。なお、グローバル専攻の専門基礎科目又は専門発展科目から科目を履修した場合は、16単位を上限として、専門発展科目の卒業に要する単位数に算入することができる。

＜東アジア専攻・韓国語コース＞

全学共通科目からは、

- ・共通教養科目及び外国語科目から必修科目を含み、26単位以上、

合計26単位以上、

専門科目からは、

- ・学部共通開講科目から必修科目を含み、6単位以上、
- ・セミナー科目から8単位以上、
- ・言語科目から必修科目を含み、18単位以上、
- ・留学科目から2単位以上、
- ・専門発展科目から必修科目を含み、18単位以上、

合計100単位以上

修得し、必修科目、選択科目をあわせて126単位以上を修得しなければならない。なお、グローバル専攻の専門基礎科目又は専門発展科目から科目を履修した場合は、16単位を上限として、専門発展科目の卒業に要する単位数に算入することができる。

②他学部、大学コンソーシアム大阪単位互換に関する包括協定に基づき修得した単位は、8単位まで学部共通開講科目の選択科目として、卒業に要する単位数に算入することができる。

別表(1)―10

情報学部授業科目表

△印は選択必修科目を表す。

授業科目	単位数		
	必修	選択	自由
[共通教養科目]			
(人間性・社会性科目群)			
自校学習		1	
科学技術の進歩と人権		2	
暮らしのなかの憲法		2	
心理と行動		2	
住みよい社会と福祉		2	
現代社会と法		2	
環境と社会		2	
資源とエネルギー		2	
技術と倫理	2		
企業倫理と知的財産		2	
教養特殊講義A		2	
(地域性・国際性科目群)			
国際経済と企業の国際化		2	
国際社会と日本		2	
ビジネスモデルとマネジメント		2	
メディアの読み方		2	
教養特殊講義B		2	

(課題設定・問題解決科目群)				
日本語の技法			2	
近大ゼミ 1	2			
情報学入門ゼミナール	2			
科学的問題解決法			2	
プレゼンテーション技術			2	
教養特殊講義C			2	
データリテラシー入門			2	
暮らしのなかの起業入門			2	
(スポーツ・表現活動科目群)				
生涯スポーツ 1			1	
生涯スポーツ 2			1	
[外国語科目] (第一)				
英語総合 1	2			
英語総合 2	2			
TOE I C 1	1			
TOE I C 2	1			
ライティング 1			1	
ライティング 2			1	
アカデミックイングリッシュ 1			△ 1	
アカデミックイングリッシュ 2			△ 1	
オーラルイングリッシュ 1	1			
オーラルイングリッシュ 2	1			
オーラルイングリッシュ 3			△ 1	
オーラルイングリッシュ 4			△ 1	
I T 英語 1			△ 1	
I T 英語 2			△ 1	
海外語学研修 (英語)			2	
[外国語科目] (第二)				
ドイツ語総合 1			1	
ドイツ語総合 2			1	
ドイツ語総合 3			1	
ドイツ語総合 4			1	
フランス語総合 1			1	
フランス語総合 2			1	
フランス語総合 3			1	
フランス語総合 4			1	
中国語総合 1			1	
中国語総合 2			1	
中国語総合 3			1	
中国語総合 4			1	
海外語学研修 (中国語)			2	
韓国語総合 1			1	
韓国語総合 2			1	
韓国語総合 3			1	
韓国語総合 4			1	

海外語学研修（韓国語）		2	
-------------	--	---	--

*印はコースごとの必修科目を表す。△印は選択必修科目を表す。□印はコースごとの選択必修科目を表す。詳細は別表参照。

授業科目	単位数		
	必修	選択	自由
[基礎科目]			
基礎微分積分学	2		
基礎線形代数学 1	2		
基礎線形代数学 2	2		
コンピュータ基礎	2		
確率統計	2		
情報処理実習 1		1	
情報処理実習 2		1	
基礎物理学および演習		3	
基礎化学および演習		3	
化学		2	
基礎生物学		2	
生物学		2	
情報システム基礎			2
情報システム応用			2
[専門科目]			
プログラミング基礎 1	2		
プログラミング基礎 2	2		
I o T	2		
オブジェクト指向プログラミング	2		
機械学習概論		2	
ネットワーク技術	2		
データ構造とアルゴリズム	2		
プログラミング実習 1	2		
プログラミング実習 2	2		
離散数学		* 2	
I T ビジネス基礎		2	
W e b システム	2		
オブジェクト指向設計	2		
人工知能	2		
ネットワークセキュリティ技術		* 2	
データベース論		2	
情報理論		* 2	
キャリアデザイン		2	
データマイニング		* 2	
情報セキュリティ		* 2	
情報と職業		2	
e スポーツ			2
社会情報学実習 1		△ 1	
社会情報学実習 2		△ 1	
社会情報学実習 3		△ 1	

社会情報学実習 4		△ 1	
情報学基礎ゼミナール 1	2		
情報学基礎ゼミナール 2	2		
情報学応用ゼミナール 1	2		
情報学応用ゼミナール 2	2		
卒業研究	8		
多変量解析		* 2	
応用数学		* 2	
機械学習 1		* 2	
実践機械学習		* 2	
統計データ解析		* 2	
自然言語処理		□ 2	
数理計画法		2	
知能システムプロジェクト 1		* 2	
知能システムプロジェクト 2		* 2	
メディア処理		* 2	
音声言語処理		□ 2	
コンピュータビジョン		□ 2	
データモデリング		2	
H C I		* 2	
機械学習 2		* 2	
医療情報学応用		2	
知的エージェント		2	
OS とコンピュータアーキテクチャ		* 2	
暗号と情報セキュリティ		* 2	
情報数学		* 2	
ブロックチェーン		2	
情報セキュリティ対策と管理 1		* 2	
情報セキュリティ対策と管理 2		* 2	
サイバーセキュリティプロジェクト 1		* 2	
サイバーセキュリティプロジェクト 2		* 2	
ソフトウェア工学		* 2	
セキュリティ解析技術		* 2	
モバイル通信		* 2	
サイバー犯罪学		2	
組み込みシステム		* 2	
セキュリティ技術評価と実装技術		* 2	
クラウドコンピューティング		* 2	
情報と社会		2	
ネットワーク演習 1			2
ネットワーク演習 2			2
コミュニケーション論		* 2	
エンターテインメントコンピューティング		* 2	
人間中心設計論		* 2	
コンピュータグラフィックス		* 2	
モデル最適化基礎		2	

調査データ分析	2	
実世界コンピューティングプロジェクト1	* 2	
実世界コンピューティングプロジェクト2	* 2	
アドバンスドWebシステム	* 2	
人工現実感	* 2	
インタラクション設計	* 2	
深層学習	2	
サービスコンピューティング	* 2	
複合システムデザイン	* 2	
インタラクティブシステム	* 2	
深層強化学習	* 2	
社会シミュレーション	2	
[大学コンソーシアム大阪単位互換科目]		
包括協定に基づいた提供科目及び単位数		

<履修方法>

共通教養科目（14単位以上）、外国語科目（14単位以上）、基礎科目（12単位以上）、専門科目（84単位以上）を修得し、共通教養科目・外国語科目・基礎科目・専門科目を合計124単位以上修得すること。

単位互換科目（他大学・他学部）を修得した場合、6単位を限度として専門科目の選択科目の単位数に加算できる。

〔英語科目修得内訳表〕

選択必修科目名（単位）	修得単位数
アカデミックイングリッシュ1（1）、アカデミックイングリッシュ2（1）、IT英語1（1）、IT英語2（1）	1単位以上
オーラルイングリッシュ3（1）、オーラルイングリッシュ4（1）	1単位以上
	合計2単位以上を修得

〔専門科目 コース別必修科目修得内訳表〕

知能システムコース

必修科目名（単位）
離散数学（2）、多変量解析（2）、応用数学（2）、機械学習1（2）、実践機械学習（2）、統計データ解析（2）、知能システムプロジェクト1（2）、知能システムプロジェクト2（2）、メディア処理（2）、情報理論（2）、HCI（2）、データマイニング（2）、情報セキュリティ（2）、機械学習2（2）

サイバーセキュリティコース

必修科目名（単位）
OSとコンピュータアーキテクチャ（2）、暗号と情報セキュリティ（2）、離散数学（2）、情報数学（2）、情報セキュリティ対策と管理1（2）、情報セキュリティ対策と管理2（2）、ネットワークセキュリティ技術（2）、サイバーセキュリティプロジェクト1（2）、サイバーセキュリティプロジェクト2（2）、ソフトウェア工学（2）、情報理論（2）、セキュリティ解析技術（2）、モバイル通信（2）、組み込みシステム（2）、セキュリティ技術評価と実装技術（2）、クラウドコンピューティング（2）

実世界コンピューティングコース

必修科目名（単位）
コミュニケーション論（2）、エンターテインメントコンピューティング（2）、ネットワークセキュリティ技術（2）、人間中心設計論（2）、コンピュータグラフィックス（2）、実世界コンピューティングプロジェクト1（2）、実世界コンピューティングプロジェクト2（2）アドバンスドWebシステム（2）、人工現実感（2）、インタラクション設計（2）、サービスコンピューティング（2）、

複合システムデザイン(2)、インタラクティブシステム(2)、深層強化学習(2)、情報セキュリティ(2)

〔専門科目 コース別選択必修科目修得内訳表〕

知能システムコース

選択必修科目名 (単位)	修得単位数
自然言語処理(2)、音声言語処理(2)、コンピュータビジョン(2)	2 単位以上
社会情報学実習 1・2・3・4(1)	2 単位以上

サイバーセキュリティコース・実世界コンピューティングコース

選択必修科目名 (単位)	修得単位数
社会情報学実習 1・2・3・4(1)	2 単位以上

別表(1)―11

農学部授業科目表

全学科

区分	授業科目	必修	選択
共通教養科目	【人間性・社会性科目群】		
	人権と社会 1		2
	人権と社会 2		2
	暮らしのなかの憲法		2
	住みよい社会と福祉		2
	現代社会と法		2
	環境と倫理		2
	生命と倫理		2
	ボランティア実習		1
	教養特殊講義 A		2
	【地域性・国際性科目群】		
	国際経済入門		2
	国際化と異文化理解		2
	農学と社会		2
	地球環境と気象		2
	教養特殊講義 B		2
	【課題設定・問題解決科目群】		
	近大ゼミ	2	
	日本語の技法		2
	科学的問題解決法		2
	統計と考え方		2
	情報基礎	2	
	情報処理		2
	データリテラシー入門		2
	キャリアデザイン		2
	キャリアデベロップメント		2
	就業体験		2
	進路と職業		2
	暮らしのなかの起業入門		2
	教養特殊講義 C		2
	【スポーツ・表現活動科目群】		
	生涯スポーツ 1		1
	生涯スポーツ 2		1

専門基礎科目	基礎数学		2
	環境教育学		2
	世界の食糧生産		2
	色彩自然学		2
	生態学基礎		2
	食生活と健康		2
	基礎土壌学		2
外国語科目	[第一外国語]		
	英語 1	2	
	英語 2	2	
	英語 3		1
	英語 4		1
	English Communication 1	1	
	English Communication 2	1	
	English Communication 3		1
	English Communication 4		1
	TOEIC 1		1
	TOEIC 2		1
	TOEIC 3		1
	TOEIC 4		1
	Academic English 1		1
	Academic English 2		1
	Academic English 3		1
	Academic English 4		1
	Writing A		1
	Writing B		1
	English Culture Seminar A		1
	English Culture Seminar B		1
	English Special Studies A		1
	English Special Studies B		1
	English Self-learning A		1
	English Self-learning B		1
	海外語学研修（英語）		1
	[第二外国語]		
	ドイツ語総合 1		1
	ドイツ語総合 2		1
	ドイツ語総合 3		1
	ドイツ語総合 4		1
	韓国語総合 1		1
	韓国語総合 2		1
	韓国語総合 3		1
	韓国語総合 4		1
	中国語総合 1		1
	中国語総合 2		1
	中国語総合 3		1
	中国語総合 4		1

	フランス語総合 1		1
	フランス語総合 2		1
	フランス語総合 3		1
	フランス語総合 4		1

<履修方法>

全学共通科目は共通教養科目14単位以上（必修科目を含む）、専門基礎科目4単位以上、共通教養科目及び専門基礎科目から2単位以上、外国語科目14単位以上（必修科目を含む）の合計34単位以上修得しなければならない。ただし、外国語科目の中に第二外国語4単位を含むことができる。共通教養科目は、人間性・社会性科目群から4単位以上、地域性・国際性科目群から2単位以上、課題設定・問題解決科目群から4単位以上を修得しなければならない。ただし、食品栄養学科は、人間性・社会性科目群から2単位以上、地域性・国際性科目群から2単位以上、課題設定・問題解決科目群から4単位以上を修得しなければならない。

農業生産科学科

区分	授業科目	必修	選択
専攻科目	生物学		2
	化学		2
	物理学		2
	数学		2
	環境保全栽培学		2
	環境植物学		2
	植物生理学		2
	昆虫学		2
	植物病理学		2
	細胞生物学		2
	植物遺伝育種学		2
	日本農業論		2
	環境化学基礎		2
	鳥獣害管理学		2
	工芸作物学		2
	食用作物学		2
	果樹園芸学		2
	野菜園芸学		2
	花卉園芸学		2
	施設園芸学		2
	害虫管理学		2
	植物病原微生物学		2
	応用きのこ学		2
	植物分子生物学		2
	農村地域マネジメント論		2
	農業経済学		2
	特別講義 I		2
	地域活性化論		2
	植物形態学		2
	栽培システム学		2
	作物生産情報学		2
	フラワービジネス演習		2
	雑草管理学		2

	園芸植物学		2
	昆虫生態学		2
	化学生態学		2
	昆虫生理学		2
	植物感染制御工学		2
	植物育種学		2
	果樹品種育成論		2
	農業政策学		2
	アグリビジネス起業論		2
	農産物流通・マーケティング論		2
	アグリビジネスマネジメント論		2
	園芸学研究の方法		2
	園芸植物と遺伝子		2
	フラワービジネス論		2
	A I 基礎論		2
	A I 基礎演習		1
	農学野外実習		2
	実践型先端農業実習		2
	基礎生物学実験		1
	基礎化学実験		1
	基礎物理学実験		1
	農学専門実験Ⅰ	2	
	農学専門実験Ⅱ	2	
	附属農場実習		2
	農学フィールド実習		2
	専門英語Ⅰ	1	
	専門英語Ⅱ	1	
	専門演習Ⅰ	2	
	専門演習Ⅱ	2	
	卒業研究	8	
資格関連科目	アグリビジネス実習		2
関連科目	植物栄養生理学		2
	微生物学		2
	農薬化学		2
	食品機能学		2
	農産製造学		2
	生命有機化学		2
	生物多様性の科学		2
	環境ビジネス学		2
	植物生態学		2
	持続可能な水産業		2
	有機化学Ⅰ		2
	有機化学Ⅱ		2
[大学コンソーシアム大阪単位互換科目]			
包括協定にもとづいた提供科目及び単位数			

<履修方法>

- ①専攻科目及び関連科目の中から必修科目を含む合計90単位以上修得しなければならない。ただし、関連科目については6単位を限度とする。
- ②外国語科目の必要単位数を超えて修得した単位のうち、8単位を限度として専門科目単位数に加算することができる。
- ③互換科目は4単位を限度として、共通教養科目の単位数に加算することができる。
- ④資格関連科目は卒業に必要な単位数に加算しない。

水産学科

区分	授業科目	必修	選択
	【A群Ⅰ】		
	魚類生態学		2
	生物学		2
	魚類学		2
	動物行動学		2
	水産動物学		2
	魚類環境生理学		2
	魚類繁殖生理学		2
	微生物海洋学		2
	海棲哺乳類学		2
	水族館学		2
	魚類発生生物学		2
	生体分子解析学		2
	魚類内分泌学		2
	水産遺伝学		2
	【A群Ⅱ】		
	水産実用数学	2	
	物理学		2
	数学		2
	AⅠ基礎論		2
	AⅠ基礎演習		1
	【B群Ⅰ】		
	魚介藻類増殖学		2
	海水養殖学		2
	淡水増殖学		2
	栽培漁業論		2
	種苗生産学		2
	魚類育種学		2
	魚病学		2
	魚類栄養学		2
	【B群Ⅱ】		
	水産海洋学		2
	水産資源学		2
	漁業情報学		2
	漁業生産システム論		2
	【C群】		
	生態系科学基礎		2
	水圏微生物学		2
	海洋生態系科学		2

専攻科目	陸水学		2
	水質学		2
	水族環境学		2
	海洋環境修復学		2
	【D群Ⅰ】		
	化学		2
	水産利用学		2
	水産生物化学		2
	水産食品保蔵学		2
	食品微生物学		2
	水産資源化学		2
	食品製造管理学		2
	食品衛生管理学		2
	【D群Ⅱ】		
	水産学概論	2	
	水産施策概論		2
	【E群】		
	水産学基礎実験Ⅰ	1	
	水産学基礎実験Ⅱ	1	
	養殖学基礎実習		1
	水産増殖学実験		1
	水産増殖学実習		1
	水産生物学実習		1
	生物学実験		1
	化学実験		1
	水産利用学実習		1
	水族環境学実験		1
	水産微生物学実験		1
	漁業情報学実習		1
	物理学実験		1
	海棲哺乳類学実習		1
	海棲哺乳類学実験		1
	潜水技術論		2
	小型船舶操縦法		2
	【F群】		
	技術者倫理	2	
	【G群】		
	専門英語Ⅰ	1	
	専門英語Ⅱ	1	
	専門演習Ⅰ	2	
	専門演習Ⅱ	2	
	【H群】		
	水産技術専門演習	1	
	水産技術専門実験	1	
	卒業研究	8	
[大学コンソーシアム大阪単位互換科目]			

包括協定にもとづいた提供科目及び単位数

<履修方法>

- ①専攻科目の中から必修科目を含む合計90単位以上修得しなければならない。
- ②専攻科目 A群Ⅰ から 6 科目12単位以上、A群Ⅱ から必修を含み 1 科目 2 単位以上、B群Ⅰ から 4 科目 8 単位以上、B群Ⅱ から 2 科目 4 単位以上、C群から 4 科目 8 単位以上、D群Ⅰ から 4 科目 8 単位以上、D群Ⅱ から必修を含み 1 科目 2 単位以上、E群のうち、各研究室の実験・実習等から 2 科目 2 単位以上を修得しなければならない。
- ③互換科目は 4 単位を限度として、共通教養科目の単位数に加算することができる。

応用生命化学科

区分	授業科目	必修	選択
専攻科目Ⅰ	【A群】		
	化学		2
	分析化学		2
	無機化学		2
	基礎反応化学		2
	有機化学		2
	有機機器分析学		2
	有機反応化学		2
	【B群】		
	生物化学		2
	分子生物学		2
	食品化学		2
	発酵化学		2
	分子細胞生物学		2
	【C群】		
	微生物学		2
	食品微生物学		2
	応用微生物学		2
	食品微生物工学		2
	【D群】		
	食品衛生学		2
	公衆衛生学		2
	【E群】		
	生物学		2
	物理化学		2
	酵素化学		2
	薬理学概論		2
	植物栄養生理学		2
	農薬化学		2
	栄養化学		2
	生命工学		2
	遺伝子工学		2
	生物統計学		2
	生命情報学		2
	天然物化学		2
	食品機能学		2
	農産製造学		2

	生命有機化学		2
	有機合成化学		2
専攻科目Ⅱ	物理学実験	1	
	生物学実験Ⅰ	1	
	化学実験Ⅰ	1	
	化学実験Ⅱ	1	
	生物学実験Ⅱ	1	
	生物学実験Ⅲ	1	
	生命情報学実習	1	
	応用生命化学実験	1	
	専門英語Ⅰ	1	
	専門英語Ⅱ	1	
	専門英語Ⅲ	1	
	専門英語Ⅳ	1	
	専門演習Ⅰ	2	
	専門演習Ⅱ	2	
	卒業研究	8	
専攻科目Ⅲ	数学Ⅰ		2
	数学Ⅱ		2
	物理学		2
	AⅠ基礎論		2
	AⅠ基礎演習		1
	生命科学基礎		2
	森林資源科学		2
	バイオビジネス論		2
	応用生命化学特別講義Ⅰ		2
	応用生命化学特別講義Ⅱ		2
	醸造・酒造学		2
	附属農場実習		2
関連科目	日本農業論		2
	農業経済学		2
	昆虫学		2
	園芸植物学		2
	水環境学		2
	保全遺伝学		2
	動物発生工学		2
	植物バイオテクノロジー		2
	植物分子生物学		2
	実験動物学		2
	植物免疫学		2
[大学コンソーシアム大阪単位互換科目]			
包括協定にもとづいた提供科目及び単位数			

<履修方法>

- ①専攻科目Ⅰ、専攻科目Ⅱ、専攻科目Ⅲ、関連科目の中から必修科目を含む合計90単位以上修得しなければならない。ただし、関連科目については6単位を限度とする。
- ②専攻科目ⅠのA群から2単位以上、B群から2単位以上、C群から2単位以上、D群から2単位

以上、E群から18単位以上、A～D群から合計22単位以上を修得しなければならない。

③外国語科目の必要単位数を超えて修得した単位のうち、8単位を限度として専門科目単位数に加算することができる。

④互換科目は4単位を限度として、共通教養科目の単位数に加算することができる。

食品栄養学科

区分	授業科目	必修	選択
専門基礎分野	健康管理概論	2	
	公衆衛生学Ⅰ	2	
	公衆衛生学Ⅱ	2	
	人体の構造と機能	2	
	微生物学	2	
	生化学	2	
	病理学総論	2	
	代謝栄養学	2	
	疾患学総論	2	
	疾患学各論	2	
	化学実験	1	
	生物学実験	1	
	生化学実験	1	
	栄養生理学実験	1	
	微生物学実験	1	
	生理学実験	1	
	食品の調理と加工	2	
	食品学	2	
	食品機能化学	2	
	食品衛生学	2	
	食品分析学実験	1	
	調理学実習Ⅰ	1	
	調理学実習Ⅱ	1	
	食品衛生学実験	1	
専門分野Ⅰ	基礎栄養学	2	
	栄養学実験	1	
	応用栄養学Ⅰ	2	
	応用栄養学Ⅱ	2	
	栄養マネジメント論	2	
	応用栄養学実習Ⅰ	1	
	応用栄養学実習Ⅱ	1	
	栄養教育論Ⅰ	2	
	栄養教育論Ⅱ	2	
	栄養教育実習	1	
	栄養情報処理基礎	2	
	臨床栄養学Ⅰ	2	
	臨床栄養学Ⅱ	2	
	臨床栄養学Ⅲ	2	
	臨床栄養管理	2	
	臨床栄養学実習Ⅰ	1	

	臨床栄養学実習Ⅱ	1	
	公衆栄養学Ⅰ	2	
	公衆栄養学Ⅱ	2	
	公衆栄養学実習	1	
	給食管理論	2	
	給食経営論	2	
	給食経営管理実習	1	
	総合演習	2	
	臨地実習Ⅰ	1	
	臨地実習Ⅱ	1	
	臨地実習Ⅲ	1	
	臨地実習Ⅳ	1	
	臨地実習Ⅴ	1	
	臨地実習Ⅵ	1	
専門分野Ⅱ	有機化学	2	
	分析化学	2	
	専門英語Ⅰ	1	
	専門英語Ⅱ	1	
	特別講義Ⅰ	2	
	特別講義Ⅱ	2	
	特別講義Ⅲ	2	
	特別講義Ⅳ	2	
	専門演習Ⅰ	2	
	専門演習Ⅱ	2	
	卒業研究		8
関連科目	物理学		2
	物理学実験		1
	化学		2
	生物学		2
	数学		2
	AⅠ基礎論		2
	AⅠ基礎演習		1
[大学コンソーシアム大阪単位互換科目]			
包括協定にもとづいた提供科目及び単位数			

<履修方法>

- ①専門科目は専門基礎分野、専門分野Ⅰから82単位以上、専門分野Ⅱのうち、必修科目18単位以上、合計100単位以上修得しなければならない。
- ②専門基礎分野の「人体の構造と機能」、「生化学」、「食品学」は専門基礎科目の単位として扱う。
- ③専門分野Ⅱの「有機化学」、「分析化学」は共通教養科目課題設定・問題解決科目群の単位として扱う。
- ④関連科目で修得した単位は卒業単位として扱う。
- ⑤互換科目は4単位を限度として、共通教養科目の単位数に加算することができる。
- ⑥臨地実習Ⅳ、臨地実習Ⅴ、臨地実習Ⅵのうち1単位を選択必修とする。

環境管理学科

区分	授業科目	必修	選択
	環境管理学概論		2

専攻科目	里山学		2
	動物生態学		2
	生物多様性の科学		2
	外来生物の科学		2
	環境化学		2
	森林科学		2
	物理学		2
	化学		2
	生物学		2
	数学		2
	農業基盤システム学		2
	沿岸生態学		2
	水圏動物学		2
	河川生態学		2
	環境微生物学		2
	環境分子生物学		2
	農業水利学		2
	水環境学		2
	食料経済学		2
	緑地保全学		2
	植物生態学		2
	森林管理学		2
	森林土壌学		2
	環境関連法		2
	環境政策学		2
	野生動物保護論		2
	フィールドワークの技法		2
	環境統計学		2
	情報処理専門演習Ⅰ	1	
	情報処理専門演習Ⅱ	1	
	沿岸保全論		2
	水辺域管理学		2
	保全遺伝学		2
	バイオマス利用論		2
	環境とバイオテクノロジー		2
	農業と環境		2
	環境ビジネス学		2
	持続可能な水産業		2
	造園計画論		2
	環境数理学		2
	AⅠ基礎論		2
	AⅠ基礎演習		1
	環境リスク学		2
	造林学		2
	樹病学		2
	森林政策学		2

	特別演習		1
	海外調査・研修		2
	樹木医実習Ⅰ（樹木学）		1
	樹木医実習Ⅱ（樹木医学）		1
	樹木医実習Ⅲ（造園学）		1
	樹木医実習Ⅳ（里山生物学）		1
	環境管理学基礎実験・実習Ⅰ	2	
	環境管理学基礎実験・実習Ⅱ	2	
	環境管理学専門実験・実習Ⅰ	2	
	環境管理学専門実験・実習Ⅱ	2	
	専門英語Ⅰ	1	
	専門英語Ⅱ	1	
	物理学実験		1
	化学実験		1
	生物学実験		1
	専門演習Ⅰ	2	
	専門演習Ⅱ	2	
	卒業研究	8	
関連科目	環境保全栽培学		2
	植物形態学		2
	昆虫生態学		2
	雑草管理学		2
	農業政策学		2
	物理化学		2
	基礎反応化学		2
	有機機器分析学		2
	酵素化学		2
	天然物化学		2
	森林資源科学		2
	有機化学Ⅰ		2
	有機反応化学		2
[大学コンソーシアム大阪単位互換科目]			
包括協定にもとづいた提供科目及び単位数			

<履修方法>

- ①専攻科目及び関連科目の中から必修科目を含む合計90単位以上修得しなければならない。ただし、関連科目については6単位を限度とする。
- ②外国語科目の必要単位数を超えて修得した単位のうち、8単位を限度として専門科目単位数に加算することができる。
- ③互換科目は4単位を限度として、共通教養科目の単位数に加算することができる。

生物機能科学科

区分	授業科目	必修	選択
	バイオサイエンス概論	2	
	資源科学基礎		2
	植物生理学		2
	生物学基礎		2
	化学基礎		2
	物理学		2

	発生生物学		2
	基礎免疫学		2
	分子生物学Ⅰ		2
	細胞生物学Ⅰ		2
	生物化学Ⅰ		2
	有機化学Ⅰ		2
	数学		2
	分子生物学Ⅱ		2
	細胞生物学Ⅱ		2
	生物化学Ⅱ		2
	有機化学Ⅱ		2
	分子遺伝学		2
	分子進化学		2
	微生物学		2
	酵素タンパク質工学		2
	有機反応化学		2
	T o p i c s i n B i o s c i e n c e		2
	バイオインフォマティクス演習		2
	動物生産学		2
	動物遺伝学		2
	動物発生工学		2
	植物分子生物学		2
	植物バイオテクノロジー		2
	植物細胞生化学		2
	遺伝子工学		2
専攻科目	分子構造解析学		2
	ゲノム編集学		2
	生体物理化学		2
	環境生物学		2
	微生物バイオテクノロジー		2
	幹細胞生物学		2
	実験動物学		2
	エピジェネティクス		2
	植物免疫学		2
	生命情報学		2
	AⅠ基礎論		2
	AⅠ基礎演習		1
	バイオビジネス論		2
	アグリバイオ実習		2
	特別講義Ⅰ		2
	特別講義Ⅱ		2
	特別講義Ⅲ		2
	特別講義Ⅳ		2
	専門英語Ⅰ	1	
	専門英語Ⅱ	1	
	専門演習Ⅰ	2	

	専門演習Ⅱ	2	
	物理学実験	1	
	生物有機化学実験	1	
	細胞工学実験	1	
	遺伝子工学実験	1	
	バイオサイエンス専門実験Ⅰ	2	
	バイオサイエンス専門実験Ⅱ	1	
	バイオサイエンス専門実験Ⅲ	1	
	卒業研究	8	
関連科目	植物遺伝育種学		2
	工芸作物学		2
	果樹園芸学		2
	発酵化学		2
	栄養化学		2
	食品化学		2
	農薬化学		2
	森林資源科学		2
	野生動物保護論		2
	環境政策学		2
[大学コンソーシアム大阪単位互換科目]			
包括協定にもとづいた提供科目及び単位数			

<履修方法>

- ①専攻科目及び関連科目の中から必修科目を含む合計90単位以上修得しなければならない。ただし、関連科目については6単位を限度とする。
- ②外国語科目の必要単位数を超えて修得した単位のうち、8単位を限度として専門科目単位数に加算することができる。
- ③互換科目は4単位を限度として、共通教養科目の単位数に加算することができる。
- 教員の免許状授与の所要資格を得させるための課程
教科に関する科目

授業科目	単位数
地学概論Ⅰ	2
地学概論Ⅱ	2
地学実験	1
職業指導	4

別表(1)―12

医学部授業科目表

医学科

○：必修科目 □：選択必修科目 △：選択科目

区分	授業科目	単位数 (時間数)	必修・選択
共通教養科目	環境と社会	2	○
	生死論	2	□
	医学からみた現代社会と倫理	2	○
	人権と社会	2	○
	心理と行動	2	○
	グローバルヘルス概論	2	○
	数理科学	2	○

	医療イノベーション学	2	○
	教養特殊講義	2	□
	ホスピタルアートによる患者ケア	2	□
	データリテラシー入門	2	△
	暮らしのなかの起業入門	2	△
外国語科目	医学英語Ⅰ	4	○
	医学英語Ⅱ	2	○
	医学英語Ⅲ	2	○
	医学英語Ⅳ	1	○
学部基礎科目	生命科学	(60)	○
	医用化学	(60)	○
	医物理学	(60)	○
	医統計学	(30)	○
	地域包括ケア実習／総合医学	(60)	○
	科学的思考演習	(30)	○
	プロフェッショナリズム／実習Ⅰ	(45)	○
	プロフェッショナリズム／実習Ⅱ	(60)	○
	プロフェッショナリズム／実習Ⅲ	(90)	○
	プロフェッショナリズム／実習Ⅳ	(30)	○
	細胞・形態学	(90)	○
	医学概論	(30)	○
	医薬連携総論	(30)	○

<履修方法>

共通教養科目は必修科目14単位、選択必修科目2単位を含む計16単位以上、外国語科目から9単位以上修得しなければならない。

学部基礎科目は675時間以上修得しなければならない。

医学科

区分	授業科目	授業時間数	必修・選択
専門科目	生化学	(75)	○
	分子生物学	(75)	○
	人体構造Ⅰ	(50)	○
	人体構造Ⅱ	(75)	○
	人体構造Ⅲ	(65)	○
	人体構造Ⅳ	(35)	○
	機能Ⅰ	(100)	○
	機能Ⅱ	(100)	○
	病因・病態Ⅰ	(90)	○
	病因・病態Ⅱ	(120)	○
	薬理学	(90)	○
	臨床各論Ⅰ	(120)	○
	臨床各論Ⅱ	(120)	○
	臨床各論Ⅲ	(90)	○
	臨床各論Ⅳ	(120)	○
	臨床各論Ⅴ	(180)	○
	臨床各論Ⅵ	(90)	○
	臨床各論Ⅶ	(90)	○
	臨床各論Ⅷ	(120)	○

	臨床各論Ⅸ	(90)	○
	社会医学Ⅰ	(90)	○
	社会医学Ⅱ	(60)	○
	病理集中コース	(30)	○
	臨床総論／実習	(90)	○
	医療安全	(30)	○
	臨床実習（Ｃ・Ｃ）	(2,450)	○
	画像集中コース	(30)	○
合計		(4,675)	

<履修方法>

専門科目については、合計4,675時間以上履修すること。

別表(1)―13

生物理工学部授業科目表

授業科目の名称				単位数	
				必修	選択
全学 共通 科目	共通 教養 科目	人間性・社会 性科目群	人権と社会 1		2
			人権と社会 2		2
			暮らしのなかの憲法		2
			芸術鑑賞入門		2
			現代社会と法		2
			現代社会と倫理		2
			現代経済の課題		2
			新しい政治学		2
			持続可能な社会論		2
			自己発見の心理学		2
			教養特殊講義A		2
			心理と行動		2
		地域性・国際 性科目群	国際経済入門		2
			国際化と異文化コミュニケーション		2
			国際社会と日本		2
			日本近現代史		2
			里山の環境学		2
			言語文化学入門		2
			教養特殊講義B		2
			世界近現代史		2
		課題設定・問 題解決科目群	日本語の技法		2
			近大ゼミ	2	
			思考の技術		2
			キャリアデザイン		2
			社会奉仕実習		1
			科学技術と人間・社会		2
			インターンシップ		2
			キャリアインターンシップ		1
			スクールインターンシップ		1
			教養特殊講義C		2
			データリテラシー入門		2

学部基礎科目			キャリアのための情報リテラシー	2	
			暮らしのなかの起業入門	2	
			科学的問題解決法	2	
		スポーツ・表現活動科目群		生涯スポーツ 1	1
				生涯スポーツ 2	1
				健康とスポーツの科学	2
				食生活と健康	2
				心と体の健康	2
	外国語科目	第一外国語	基幹科目	総合英語 1	2
				総合英語 2	2
				理系英語 1	1
				理系英語 2	1
				オーラルスキル（英語） 1	1
				オーラルスキル（英語） 2	1
				オーラルスキル（英語） 3	1
				オーラルスキル（英語） 4	1
		応用科目 A		海外研修（英語）	2
				言語演習（英語） 1	1
				言語演習（英語） 2	1
				TOE I C・A 1	1
				TOE I C・A 2	1
				英語スキル上級 A	1
		応用科目 B		理系英語 3（エッセンシャル）	1
				理系英語 4（エッセンシャル）	1
				理系英語 3（コンプリヘンション）	1
				理系英語 4（コンプリヘンション）	1
				理系英語 3（プレゼンテーション）	1
理系英語 4（プレゼンテーション）				1	
発展理系英語 1	1				
発展理系英語 2	1				
TOE I C・B 1	1				
TOE I C・B 2	1				
英語スキル上級 B	1				
第二外国語		ドイツ語総合 1	1		
		ドイツ語総合 2	1		
		ドイツ語総合 3	1		
		ドイツ語総合 4	1		
		中国語総合 1	1		
		中国語総合 2	1		
		中国語総合 3	1		
		中国語総合 4	1		
化学実験			2		
物理学実験			2		
基礎食品化学			2		
知的財産権			2		

W e b デザイン		1
バイオテクノロジー技術論		2
科学倫理		2
情報倫理		2
生物と地球環境		2
医療・科学・暮らし		2
情報処理基礎Ⅰ	1	
情報処理基礎Ⅱ	1	
地学概論Ⅰ		2
地学概論Ⅱ		2
地学実験		1
代数学概論Ⅰ		2
代数学概論Ⅱ		2
幾何学Ⅰ A		2
幾何学Ⅰ B		2
幾何学Ⅱ A		2
幾何学Ⅱ B		2

<履修方法>

共通教養科目から16単位以上（うち必修2単位）、外国語科目から14単位以上（うち英語10単位以上）、学部基礎科目から6単位以上（うち必修2単位）を修得しなければならない。

コンソーシアム科目は4単位を上限に共通教養科目として認められる。

高等教育共創コンソーシアム和歌山単位互換及び大学コンソーシアム大阪単位互換制度に関する包括協定にもとづく単位互換提供科目

授業科目	単位数
高等教育共創コンソーシアム和歌山及び大学コンソーシアム大阪において定められた提供科目および単位数	

<履修方法>

高等教育共創コンソーシアム和歌山単位互換及び大学コンソーシアム大阪単位互換制度に関する包括協定にもとづき、単位互換提供科目を履修することができる。

生物工学科

授業科目の名称		単位数	
		必修	選択
学科基礎科目群	化学Ⅰ		2
	化学Ⅱ		2
	基礎数学		2
	数学		2
	生物学Ⅰ		2
	生物学Ⅱ		2
	物理学Ⅰ		2
	物理学Ⅱ		2
	微分積分学		2
	線形代数学		2
	トピックスインバイオロジー	2	
	有機化学基礎	2	
	基礎遺伝学	2	
	生化学Ⅰ	2	
	生化学Ⅱ	2	

学科基幹科目群	細胞生物学Ⅰ	2	
	分子生物学Ⅰ	2	
	植物生理学	2	
	基礎微生物学	2	
	公衆衛生学		2
	基礎植物学		2
	細胞生物学Ⅱ		2
	細胞生物学Ⅲ		2
	分子生物学Ⅱ		2
	生物物理化学		2
	酵素化学		2
	生物機能物質化学		2
	遺伝子発現制御学		2
	免疫・アレルギー学		2
手法に関する科目群	計量生物学	2	
	遺伝子工学		2
	生物分析化学		2
	機器分析化学		2
	生物情報学		2
	植物細胞工学		2
生物資源利用科目群	応用微生物学		2
	植物生産環境工学		2
	植物生産情報工学		2
	植物育種学		2
	資源植物学		2
	植物栽培環境学		2
	植物病理学		2
生物プロセス科目群	応用生物工学Ⅰ		2
	応用生物工学Ⅱ		2
	応用生物工学Ⅲ		2
	生体情報工学		2
	環境科学		2
実験・実習・演習科目群	生物工学基礎化学実験	3	
	生物工学基礎生物学実験	3	
	生物工学基礎生化学実験	3	
	専門ゼミ	1	
	専攻科目演習Ⅰ	2	
	専攻科目演習Ⅱ	2	
	専攻科目演習Ⅲ	2	
	専攻科目演習Ⅳ	2	
	生物工学発展		2
	卒業研究	6	
学際領域選択科目			
別表1に定める			
＜履修方法＞			

必修科目44単位、選択科目44単位以上、合計88単位以上を修得すること。また、学際領域選択科目は12単位まで選択科目として認められる。なお、教科及び教科の指導法に関する科目は卒業所要単位数とはしない。

教科及び教科の指導法に関する科目	単位
理科教育法Ⅰ	2
理科教育法Ⅱ	2
理科教育法特講Ⅰ	2
理科教育法特講Ⅱ	2

遺伝子工学科

授業科目の名称		単位数	
		必修	選択
学科基礎科目群	化学Ⅰ		2
	化学Ⅱ		2
	生物学Ⅰ		2
	生物学Ⅱ		2
	物理学Ⅰ		2
	物理学Ⅱ		2
	微分積分学		2
	線形代数学		2
	生命科学概論		2
	動物生理学	2	
	生体構成分子	2	
	微生物学	2	
	細胞生物学Ⅰ	2	
	細胞生物学Ⅱ	2	
	分子生物学Ⅰ	2	
	分子生物学Ⅱ	2	
	生化学Ⅰ	2	
	生化学Ⅱ	2	
	統計学	2	
	生物物理化学		2
生命と情報科目群	動物学	2	
	進化遺伝学		2
	タンパク質機能学		2
	遺伝子機能解析学		2
	生命科学のための情報リテラシー		2
	遺伝子発現制御とエピジェネティクス		2
	生命倫理	2	
	生命科学のための分析化学		2
高次生命科目群	発生生物学Ⅰ	2	
	発生生物学Ⅱ	2	
	動物繁殖学	2	
	免疫学概論		2
	神経科学		2
	分子発生学		2
	遺伝子工学概論	2	
	発生工学	2	

応用生命科目群	公衆衛生学	2	
	遺伝子工学	2	
	実験動物学		2
	医用遺伝子工学概論		2
	生殖医療工学		2
	幹細胞・再生医工学		2
実験・実習・演習科目群	専門ゼミ	1	
	遺伝子基礎化学実験	3	
	遺伝子工学実験	3	
	生殖工学実験	3	
	専攻科目演習Ⅰ	2	
	専攻科目演習Ⅱ	2	
	専攻科目演習Ⅲ	2	
	卒業研究	6	
学際領域選択科目			
別表 1 に定める			

<履修方法>

必修科目60単位、選択科目28単位以上、合計88単位以上を修得すること。また、学際領域選択科目は12単位まで選択科目として認められる。なお、教科及び教科の指導法に関する科目は卒業所要単位数とはしない。

教科及び教科の指導法に関する科目	単位
理科教育法Ⅰ	2
理科教育法Ⅱ	2
理科教育法特講Ⅰ	2
理科教育法特講Ⅱ	2

食品安全工学科

授業科目の名称		単位数	
		必修	選択
学科基礎科目群	化学Ⅰ		2
	化学Ⅱ		2
	基礎数学		2
	数学		2
	生物学Ⅰ		2
	生物学Ⅱ		2
	生命科学概論		2
	物理学Ⅰ		2
	物理学Ⅱ		2
	微分積分学		2
	線形代数学		2
食品機能工学科目群	生化学Ⅰ	2	
	生化学Ⅱ	2	
	生体物質基礎	2	
	食品材料学		2
	食品機能統計学		2
	分子生物学Ⅰ	2	
	食品機能学	2	
	機能性食品開発	2	

食生産環境科目群	植物育種学		2
	世界の食生産事情		2
	科学情報の検索法		2
	植物生産環境工学		2
	動物生産学		2
	応用微生物工学	2	
	くらしと食農・環境		2
	食品システム論	2	
	食生産環境工学		2
	調理科学		2
	遺伝資源学		2
食品管理評価科目群	食品安全工学概論	2	
	食品保全学	2	
	食品安全学	2	
	食品加工学	2	
	食品微生物学	2	
	食品衛生管理学	2	
	食品分析化学	2	
	H A C C P システム論		2
応用生命工学科目群	動物栄養学	2	
	細胞生物学Ⅰ	2	
	公衆衛生学		2
	細胞生物学Ⅱ		2
	免疫・アレルギー学		2
	分子生物学Ⅱ		2
	細胞培養工学		2
	実験動物学		2
	酵素化学		2
	生物情報学		2
実験・実習・演習科目群	自主演習		1
	食品化学実験	3	
	食品生物学実験	3	
	専門ゼミ	1	
	専攻科目演習Ⅰ	2	
	専攻科目演習Ⅱ	2	
	専攻科目演習Ⅲ	2	
	専攻科目演習Ⅳ	2	
	卒業研究	6	
学際領域選択科目			
別表 1 に定める			

< 履修方法 >

必修科目55単位、選択科目33単位以上、合計88単位以上を修得すること。また、学際領域選択科目は12単位まで選択科目として認められる。なお、教科及び教科の指導法に関する科目は卒業所要単位数とはしない。

教科及び教科の指導法に関する科目	単位
理科教育法Ⅰ	2

理科教育法Ⅱ	2
理科教育法特講Ⅰ	2
理科教育法特講Ⅱ	2

生命情報工学科

授業科目の名称		単位数	
		必修	選択
学科基礎科目群	生命情報工学総論	2	
	数学	2	
	基礎数学		2
	微分積分学	2	
	線形代数学	2	
	物理学Ⅰ		2
	物理学Ⅱ		2
	化学Ⅰ		2
	化学Ⅱ		2
	生物学Ⅰ		2
	生物学Ⅱ		2
	コンピュータ概論	2	
	情報ネットワーク		2
	応用数学Ⅰ		2
	応用数学Ⅱ		2
	情報基礎		2
	確率基礎		2
	生物統計		2
	電気回路Ⅰ		2
	電気回路Ⅱ		2
	電子回路		2
	制御基礎論		2
	生体とシステム制御		2
	生体分子の統計物理		2
	知的財産権法概論		2
生命情報科目群	細胞生物学		2
	情報セキュリティ		2
	分子生物学Ⅰ		2
	プログラミング	2	
	データ構造とアルゴリズム	2	
	分子生物学Ⅱ		2
	バイオマテリアル		2
	バイオセンサー		2
	数値計算	2	
	データベース論	2	
	情報理論		2
	バイオインフォマティクス		2
	脳・神経生理学		2
	生体・電子計測学		2
	生体情報工学		2

生体システム科目群	デジタル回路		2
	情報通信工学		2
	生体信号解析		2
	画像処理		2
	システム工学		2
	機械学習		2
	脳と情報科学		2
先端専門科目群	生命情報工学講究Ⅰ	2	
	生命情報工学講究Ⅱ	2	
実験・実習・演習科目群	基礎数学演習Ⅰ	1	
	基礎数学演習Ⅱ	1	
	AI・データサイエンス基礎実習	1	
	専門ゼミ	1	
	プログラミング実習Ⅰ	1	
	プログラミング実習Ⅱ	1	
	生命情報工学演習Ⅰ	1	
	生命情報工学演習Ⅱ	2	
	システム情報処理実習Ⅰ	1	
	システム情報処理実習Ⅱ	1	
	情報基礎実験	2	
	生体情報工学実験	2	
	生命情報工学応用演習	1	
	卒業研究	6	
学際領域選択科目			
別表1に定める			

＜履修方法＞

必修科目44単位、選択科目44単位以上、合計88単位以上を修得すること。また、学際領域選択科目は12単位まで選択科目として認められる。なお、教科及び教科の指導法に関する科目は卒業所要単位数とはしない。

教科及び教科の指導法に関する科目	単位
数学科教育法Ⅰ	2
数学科教育法Ⅱ	2
数学科教育法特講Ⅰ	2
数学科教育法特講Ⅱ	2
情報科教育法Ⅰ	2
情報科教育法Ⅱ	2

人間環境デザイン工学科

授業科目の名称		単位数	
		必修	選択
	化学Ⅰ		2
	化学Ⅱ		2
	基礎数学		2
	数学		2
	生物学Ⅰ		2
	生物学Ⅱ		2
	物理学Ⅰ		2
	物理学Ⅱ		2

学科基礎科目群	微分積分学	2	
	線形代数学	2	
	情報処理応用		2
	応用解析学Ⅰ		2
	応用解析学Ⅱ		2
	確率統計		2
	心理統計学		2
	シミュレーション工学		2
人間科学科目群	心理学概論		2
	生体機能・解剖学		2
	カラーコーディネーションの心理学		2
	心理学研究法		2
	感性デザインの数理		2
機械科学科目群	暮らしの力学	4	
	材料力学Ⅰ		2
	材料力学Ⅱ		2
	センサ工学		2
	アンビエントセンサ		2
	バイオロボティクス		2
	生体計測学		2
	流れ学		2
	材料機能学		2
	生活支援ロボット		2
住環境科学科目群	建築計画Ⅰ		2
	建築計画Ⅱ		2
	建築計画Ⅲ		2
	住環境科学概論		2
	プロダクトデザイン	2	
	設計製図	2	
	建築構造Ⅰ		2
	建築構造Ⅱ		2
	熱・設備工学		2
	温熱・空気環境学		2
	振動と音響の科学		2
	建築法規		2
	建築施工		2
	建築史		2
	住宅環境性能論		2
ユニバーサルデザイン科目群	ユニバーサルデザイン概論		2
	福祉工学		2
	人間工学		2
	建築と照明		2
	ユニバーサルデザイン		2
	ユニバーサルデザイン・CAD演習Ⅰ	2	
	ユニバーサルデザイン・CAD演習Ⅱ	2	
	ユニバーサルデザイン・CAD演習Ⅲ	2	

実験・実習・演習科目群	3次元C A Dプロダクトデザイン	2	2
	設計製図演習基礎	2	
	設計製図演習応用		
	専門ゼミ	1	
	人間環境デザイン工学実験Ⅰ	2	
	人間環境デザイン工学実験Ⅱ	2	
	人間環境デザイン工学演習Ⅰ	1	
	人間環境デザイン工学演習Ⅱ	1	
	人間環境デザイン工学講究	2	
	建築設計スタジオ		1
	卒業研究	6	
学際領域選択科目			
別表1に定める			

<履修方法>

必修科目37単位、選択科目51単位以上、合計88単位以上を修得すること。また、学際領域選択科目は12単位まで選択科目として認められる。なお、教科及び教科の指導法に関する科目は卒業所要単位数とはしない。

教科及び教科の指導法に関する科目	単位
数学科教育法Ⅰ	2
数学科教育法Ⅱ	2
数学科教育法特講Ⅰ	2
数学科教育法特講Ⅱ	2

医用工学科

授業科目の名称		単位数		
		必修	選択	自由
学科基礎科目群	化学Ⅰ		2	
	化学Ⅱ		2	
	基礎数学		2	
	数学		2	
	生物学Ⅰ		2	
	生物学Ⅱ		2	
	物理学Ⅰ		2	
	物理学Ⅱ		2	
	微分積分学	2		
	線形代数学	2		
工学科目群	応用数学	2		
	コンピュータ工学	2		
	医用工学概論	2		
	電気工学Ⅰ	2		
	電気工学Ⅱ			2
	機械工学	2		
	電子工学Ⅰ	2		
	信号処理			2
	計測工学	2		
	バイオセンサー			2
	電子工学Ⅱ			2
	制御工学	2		

	医用材料工学	2		
	放射線工学概論	2		
	バイオマテリアル	2		
	生体物性工学	2		
基礎医学科目群	生命倫理	2		
	基礎医学総論（法規・衛生）	2		
	解剖学	2		
	生理学	2		
	病理学	2		
	臨床生化学	2		
	臨床免疫学	2		
	臨床生理学	2		
	臨床薬理学	2		
	チーム医療概論	2		
	医療社会学	2		
医用工学科目群	医用機器学概論	2		
	生体計測装置学			2
	臨床医学総論Ⅰ	2		
	生体機能代行技術学Ⅰ	4		
	医用治療機器学	2		
	臨床医学総論Ⅱ			2
	生体機能代行技術学Ⅱ			4
	臨床医学総論Ⅲ			2
	臨床支援技術学			2
	生体機能代行技術学Ⅲ			2
	医療機器安全管理学Ⅰ	2		
	医療機器安全管理学Ⅱ			2
実験・実習・演習科目群	専門ゼミ	1		
	応用数学演習			1
	電気電子工学実習	2		
	基礎医学実習	2		
	プログラミング演習	1		
	システム工学実習	2		
	医療治療機器学・生体計測装置学実習	3		
	生体機能代行技術学実習	3		
	医療機器安全管理学実習	2		
	臨床実習			7
	臨床工学特別演習Ⅰ			1
	臨床工学特別演習Ⅱ			1
	卒業研究	4		
学際領域選択科目				
別表1に定める				

＜履修方法＞

必修科目82単位、選択科目6単位以上、合計88単位以上を修得すること。また、学際領域選択科目は12単位まで選択科目として認められる。なお、教科及び教科の指導法に関する科目は卒業所要単位数とはしない。

教科及び教科の指導法に関する科目	単位
理科教育法Ⅰ	2
理科教育法Ⅱ	2
理科教育法特講Ⅰ	2
理科教育法特講Ⅱ	2

別表1 学際領域選択科目（○印、◎印）

※◎印：「AI・データサイエンティスト」育成プログラム（B-AiDaS）対象科目

授業科目	単位数	生物工学科	遺伝子工学科	食品安全工学科	生命情報工学科	人間環境デザイン工学科	医用工学科
	選択						
生物物理化学	2			○	○	○	○
環境科学	2		○	○	○	○	
生物機能物質化学	2		○	○	○		
機器分析化学	2		○		○		○
植物栽培環境学	2		○	○	○	○	○
計量生物学	2		◎	◎	◎	◎	◎
植物生産情報工学	2		◎	◎	◎	◎	◎
生物情報学	2		◎		◎	◎	◎
生命科学概論	2				○	○	○
遺伝子工学概論	2	○		○	○		○
実験動物学	2	○			○		○
幹細胞・再生医学	2	○		○	○	○	○
医用遺伝子工学概論	2	○		○	○	○	○
統計学	2	◎		◎	◎	◎	◎
生命科学のための情報リテラシー	2	◎		◎	◎	◎	◎
遺伝子機能解析学	2	◎		◎	◎	◎	◎
くらしと食農・環境	2	○	○		○	○	
免疫・アレルギー学	2		○		○	○	
調理科学	2	○	○		○	○	
遺伝資源学	2		○		○		
科学情報の検索法	2	◎	◎		◎	◎	◎
食品機能統計学	2	◎	◎		◎	◎	◎
脳と情報科学	2	○	○	○		○	○
情報理論	2	○	○	○		○	○
バイオセンサー	2	○	○	○		○	
AI・データサイエンス基礎実習	2	◎	◎	◎		◎	◎

確率基礎	2	◎	◎	◎		◎	◎
情報基礎	2	◎	◎	◎		◎	◎
データ構造とアルゴリズム	2	◎	◎	◎		◎	◎
機械学習	2	◎	◎	◎		◎	◎
心理学概論	2	○	○	○	○		
材料機能学	2	○	○	○	○		
心理学研究法	2	○	○		○		
感性デザインの数理	2	○	○	○	○		
情報処理応用	2	◎	◎	◎	◎		◎
確率統計	2	◎	◎	◎	◎		◎
応用数学	2	◎	◎	◎	◎	◎	

別表(1)―14

工学部授業科目表

基礎教育

区分	分野	授業科目	単位数	必選別
総合科目	人間性・社会性科目群	哲学	2	○
		心理学	2	○
		日本国憲法	2	○
		人権論	2	○
		経済学	2	○
		政治基礎論	2	○
		教養特殊講義A	2	○
	地域性・国際性科目群	ことばと文化	1	○
		日本語の技法	2	○
		人間と文化	2	○
		東広島学	2	○
		グローバルキャリア論	2	○
		教養特殊講義B	2	○
	課題設定・問題解決科目群	キャリアデザイン	2	○
		職業の理解	2	○
		生活と倫理	2	○
		社会行動論	2	○
		エンジニアリング・デザイン	2	○
		インターンシップ研修	2	○
		教養ゼミナール	2	○
		教養特殊講義C	2	○
		情報と職業	2	○
		近大ゼミ	2	◎
		データリテラシー入門	2	○
		暮らしのなかの起業入門	2	○
	表現・スポーツ・健康活動科目群	芸術論	2	○
		工業デザイン	2	○
		生涯スポーツⅠ	1	○
		生涯スポーツⅡ	1	○
		スポーツ概論	2	○

		健康と安全	2	○
		メンタルヘルス	2	○
		余暇論	2	○
	専門基礎・自然科学科目群	工学倫理	2	◎
		地球の科学	2	○
		宇宙の科学	2	○
		生命の科学	2	○
		情報処理基礎	1	◎
		図学	2	○
		物質の科学	2	○
		工学特講	2	○
		情報と社会	2	○
外国語科目	英語	英語 A I	1	◎
		英語 A II	1	○
		英語 B I	1	◎
		英語 B II	1	○
		英語 C I	1	○
		英語 C II	1	○
		英語 D I	1	○
		英語 D II	1	○
		英語応用 I	1	○
		英語応用 II	1	○
		英会話基礎 I	1	○
		英会話基礎 II	1	○
		英会話応用 I	1	○
		英会話応用 II	1	○
	初修外国語	ドイツ語 I	1	○
		ドイツ語 II	1	○
		フランス語 I	1	○
		フランス語 II	1	○
		中国語 I	1	○
		中国語 II	1	○
	外国語共通	海外語学研修	2	○

<履修方法>

- ① 総合科目は、人間性・社会性科目群 2 単位以上、地域性・国際性科目群 1 単位以上、課題設定・問題解決科目群 2 単位以上、表現・スポーツ・健康活動科目群 1 単位以上、専門基礎・自然科学科目群 3 単位以上、合計 16 単位以上修得すること。
- ② 外国語科目は、英語 A I と英語 B I 各 1 単位、英語 A II、英語 B II、英語 C I、英語 C II、英語 D I、英語 D II、英語応用 I、英語応用 IIの中から 4 単位、合計 6 単位の修得と、英語の選択科目（上記で修得済みの 4 単位の科目を除く）、初修外国語、外国語共通の中から 2 単位以上、合計 8 単位以上修得すること。ただし、英語 D I と英語 D II については、履修を許可された者だけが受講できる。

〔総合科目修得内訳表〕

学科	総合科目の区分要件
化学生命工学科 機械工学科 情報学科 建築学科	人間性・社会性科目群 2 単位以上、地域性・国際性科目群 1 単位以上、課題設定・問題解決科目群 2 単位以上、表現・スポーツ・健康活動科目群 1 単位以上、専門基礎・自然科学科目群 3 単位以上、合計 16 単位以上修得すること。

ロボティクス学科	
電子情報工学科	人間性・社会性科目群 2 単位以上、地域性・国際性科目群 1 単位以上（「日本語の技法」を含む）、課題設定・問題解決科目群 2 単位以上、表現・スポーツ・健康活動科目群 1 単位以上、専門基礎・自然科学科目群 3 単位以上、合計16単位以上修得すること。

化学生命工学科

区分	授業科目	単位数	必選別		
			化学・生命工 学コース	環境・情報化 学コース	医・食・住化 学コース
工学基礎	物理学Ⅰ	2	◎	○	○
	物理学Ⅱ	2	◎	○	○
	化学概論Ⅰ	2	◎	◎	◎
	化学概論Ⅱ	2	◎	◎	◎
	生物学概論Ⅰ	2	◎	◎	◎
	生物学概論Ⅱ	2	◎	◎	◎
	化学生命工学概論	2	◎	◎	◎
	微分積分学Ⅰ	2	◎	○	○
	微分積分学Ⅱ	2	◎	○	○
	線形代数学Ⅰ	2	○	○	○
	科学英語Ⅰ	2	◎	○	○
	科学英語Ⅱ	2	◎	○	○
	知的財産法	2	◎	○	○
演習・実験	化学生命工学基礎演習	2	◎	◎	◎
	化学生命工学基礎実験	2	◎	◎	◎
	化学実験	2	◎	◎	◎
	生物工学実験	2	◎	◎	◎
	物質化学実験	2	◎	◎	◎
	化学生命工学実験	2	◎	◎	◎
	卒業研究ゼミナール	1	◎	◎	◎
	卒業研究	6	◎	◎	◎
情報処理系	応用情報処理Ⅰ	2	◎	◎	○
	応用情報処理Ⅱ	2	◎	○	○
	化学情報学	2	○	◎	○
	生物情報学	2	○	○	○
	化学生命データサイエンス	2	○	○	○
化学系	物理化学	2	◎	○	○
	無機化学	2	◎	○	◎
	有機化学Ⅰ	2	◎	○	◎
	分析化学	2	◎	○	◎
	高分子化学Ⅰ	2	◎	○	○
	物質化学	2	○	○	○
	有機化学Ⅱ	2	○	○	○
	高分子化学Ⅱ	2	○	○	○
	機器分析化学	2	○	○	○
	生物化学工学	2	○	○	○
生物化学系	生物化学	2	◎	○	◎
	分子生物学	2	◎	○	○
	分子細胞生物学	2	○	○	◎

	生命工学	2	○	○	○
環境系	環境制御工学	2	◎	○	○
	環境化学	2	◎	◎	○
	資源循環化学	2	◎	○	○
食品科学系	食品化学	2	○	○	◎
	栄養化学	2	○	○	◎
	応用微生物学	2	○	○	◎
	食品衛生学	2	○	○	◎
	食品工学	2	○	○	○
	微生物学	2	○	○	◎
融合複合	公衆衛生学	2	○	○	○
	グリーンケミストリー	2	◎	○	○
	ファインケミカル科学	2	○	○	○
	化学生命工学セミナー	2	○	○	○
教職関連科目	物理学実験	1	○	○	○
	地学実験	1	○	○	○
	金属加工（実習を含む）	2	○	○	○
	栽培・同実習	2	○	○	○

<履修方法>

化学・生命工学コースにおいては、必修科目◎69単位、選択科目○の中から15単位以上、合計84単位以上修得すること。

環境・情報化学コースにおいては、必修科目◎35単位、選択科目○の中から49単位以上、合計84単位以上修得すること。

医・食・住化学コースにおいては、必修科目◎49単位、選択科目○の中から35単位以上、合計84単位以上修得すること。

機械工学科

区分		授業科目	単位数	必選別	
				機械設計コース	エネルギー機械コース
工学基礎	数学	微分積分学Ⅰ	2	◎	◎
		微分積分学Ⅱ	2	◎	◎
		線形代数学Ⅰ	2	◎	◎
		線形代数学Ⅱ	2	◎	◎
		微分方程式	2	◎	◎
		解析学	2	○	○
		確率統計学	2	◎	◎
	物理	物理学Ⅰ	2	◎	◎
		物理学Ⅱ	2	◎	◎
		物理学演習	1	○	○
		工業力学	2	◎	◎
実験・実習	実験	機械工学基礎実験Ⅰ	2	◎	◎
		機械工学基礎実験Ⅱ	2	◎	◎
		機械工学実験	2	◎	◎
	実習	機械基礎工作実習	2	◎	◎
		卒業研究ゼミナール	1	◎	◎
		卒業研究	6	◎	◎
材料と構造	材料力学	材料力学Ⅰ	2	◎	◎

		材料力学演習	1	○	○
		材料力学Ⅱ	2	◎	○
		弾塑性力学	2	○	○
	材料工学	材料の基礎	2	◎	◎
		機械材料Ⅰ	2	◎	○
		機械材料Ⅱ	2	○	○
		鑄造材料学	2	○	○
運動と振動	機械力学	機械力学Ⅰ	2	◎	◎
		機械力学Ⅱ	2	○	○
設計と生産 管理	設計・製図	機械製図法	2	◎	◎
		設計製図演習Ⅰ	2	◎	◎
		設計製図演習Ⅱ	2	◎	◎
		機械要素設計Ⅰ	2	◎	◎
		機械要素設計Ⅱ	2	◎	◎
		応用設計	2	◎	◎
	生産工学	加工学Ⅰ	2	◎	◎
		加工学Ⅱ	2	◎	○
		接合工学	2	○	○
		生産加工学	2	○	○
エネルギー と流れ	流体力学	基礎流れ学	2	◎	◎
		流体力学Ⅰ	2	○	◎
		流体力学Ⅱ	2	○	○
		応用流体工学	2	○	○
	熱工学	工業熱力学Ⅰ	2	◎	◎
		工業熱力学演習	1	○	○
		工業熱力学Ⅱ	2	○	○
		伝熱工学	2	○	◎
情報と計測 制御	計測制御 工学	計測工学	2	◎	◎
		制御工学Ⅰ	2	○	◎
		制御工学Ⅱ	2	○	○
	電子情報 工学	電気電子工学Ⅰ	2	○	○
		電気電子工学Ⅱ	2	○	○
応用・関連	関連科目	法工学	2	○	○
		金属加工（実習を含む）	2	○	○

<履修方法>

機械設計コースにおいては、必修科目◎65単位、選択科目○の中から「材料力学」、「材料工学」、「機械力学」、「生産工学」区分の8単位以上を含む19単位以上、合計84単位以上修得すること。
エネルギー機械コースにおいては、必修科目◎65単位、選択科目○の中から「流体力学」、「熱工学」、「計測制御工学」、「電子情報工学」区分の8単位以上を含む19単位以上、合計84単位以上修得すること。

情報学科

区分	授業科目	単位数	必選別	
			情報システムコース	情報メディアコース

工学基礎	微分積分学Ⅰ	2	◎	◎
	微分積分学Ⅱ	2	○	○
	線形代数学Ⅰ	2	◎	◎
	線形代数学Ⅱ	2	○	○
	AⅠ・データサイエンスⅠ	2	○	○
	基礎統計学	2	◎	◎
	情報数学	2	◎	◎
	コンピュータ基礎実習	1	◎	◎
	科学技術英語Ⅰ	2	◎	○
	科学技術英語Ⅱ	2	◎	○
	情報倫理	2	◎	◎
総合	情報基礎実習	1	◎	◎
	情報処理実習Ⅰ	2	◎	◎
	情報処理実習Ⅱ	2	◎	◎
	情報システム演習Ⅰ	4	◎	
	情報システム演習Ⅱ	4	◎	
	情報メディア演習Ⅰ	4		◎
	情報メディア演習Ⅱ	4		◎
	卒業研究ゼミナール	1	◎	◎
	卒業研究	6	◎	◎
情報処理	コンピュータ概論	2	◎	◎
	コンピュータシステムとアーキテクチャ	2	◎	◎
	アルゴリズムとデータ構造	2	◎	◎
	プログラミング実習Ⅰ	2	◎	◎
	プログラミング実習Ⅱ	2	◎	○
	コンピュータネットワーク	2	◎	○
	Web技術	2	○	○
	データベース管理	2	○	○
	オブジェクト指向とモデリング言語	2	○	○
	オブジェクト指向プログラミング	2	○	○
	情報セキュリティ	2	○	○
	ソフトウェア工学	2	○	○
	応用統計学	2	◎	◎
	AⅠ・データサイエンスⅢ	2	○	○
	データマイニング	2	○	○
	オペレーションズ・リサーチ	2	○	○
	シミュレーション科学	2	○	○
情報システム	情報システム学概論	2	◎	◎
	情報システム開発法	2	◎	○
	会計情報システム	2	○	○
	サプライチェーンマネジメント	2	○	○
	経営情報システム	2	◎	○
	生産管理情報システム	2	○	○
	組織活動と情報システム	2	◎	◎
	企業情報システム演習	2	○	○
	経営学概論	2	◎	◎
	マーケティング	2	○	○

	プロジェクトマネジメント	2	○	○
	ビジネスプロセスモデリング	2	○	○
	E R P システム実習Ⅰ	2	○	○
	E R P システム実習Ⅱ	2	○	○
	情報システム管理	2	○	○
情報メディア	マルチメディア概論	2	◎	◎
	メディアデータ解析	2	○	◎
	コンピュータグラフィックス	2	○	○
	画像処理	2	○	○
	A I ・データサイエンスⅡ	2	○	○
	I o T とクラウド	2	○	○
	マルチメディアプログラミング	2	○	○
	先端メディア論	2	○	○
	音響処理	2	○	○
	W e b デザイン	2	○	○
	ヒューマンインタフェース	2	○	○
教職関連科目	工作機械・同実習	2	○	○
	電気回路・同演習	2	○	○

<履修方法>

情報システムコースにおいては、必修科目◎61単位、「情報処理」区分の選択科目○の中から10単位以上、「情報システム」区分の選択科目○の中から12単位以上を含む23単位以上、合計84単位以上修得すること。

情報メディアコースにおいては、必修科目◎51単位、選択科目○の中から33単位以上、合計84単位以上修得すること。

建築学科

区分	授業科目	単位数	必選別	
			建築学コース	インテリアデザインコース
工学基礎	微分積分学Ⅰ	2	○	○
	微分積分学Ⅱ	2	○	○
	線形代数学Ⅰ	2	○	○
	線形代数学Ⅱ	2	○	○
	建築物理学	2	○	○
	建築プログラミング	1	○	○
建築設計製図	建築図法	2	○	○
	造形演習	2	○	○
	建築C A D ・ C G 演習	2	○	○
	建築基本製図	2	◎	◎
	建築演習	2	◎	◎
	建築設計製図	2	◎	◎
	木造住宅設計	2	○	○
	建築設計演習Ⅰ	2	◎	◎
	建築設計演習Ⅱ	4	◎	◎
	建築設計演習Ⅲ	4	◎	◎
	建築設計・集中演習Ⅰ	1	◎	◎
	建築設計・集中演習Ⅱ	1	◎	◎

建築計画	建築史Ⅰ	2	◎	◎
	建築史Ⅱ	2	◎	◎
	建築デザイン論	2	○	○
	建築計画Ⅰ	2	◎	◎
	建築計画Ⅱ	2	◎	◎
	都市計画	2	○	○
建築環境工学	居住環境学	2	◎	◎
	建築環境Ⅰ・同演習	2	◎	◎
	建築環境Ⅱ・同演習	2	○	○
建築設備	建築設備Ⅰ・同演習	2	◎	◎
	建築設備Ⅱ・同演習	2	○	○
構造力学	静定力学・同演習	2	◎	◎
	材料力学・同演習	2	◎	◎
	不静定力学Ⅰ・同演習	2	○	○
	不静定力学Ⅱ・同演習	2	◎	◎
建築一般構造	構造演習	2	◎	◎
	構造設計Ⅰ・同演習	2	◎	◎
	構造設計Ⅱ・同演習	2	○	○
	構造デザイン論	2	○	○
	構造設計Ⅲ	2	○	○
	建築地盤工学	2	○	○
建築材料	建築材料	2	◎	◎
建築生産	建築構法	2	○	○
	建築施工	2	◎	◎
	建築生産	2	○	○
インテリアデザイン	インテリアデザイン論	2		◎
	色彩・照明論	2	○	○
	インテリア設計演習	2		◎
	インテリアエレメント	2	○	○
	インテリア制作	2		◎
共通	建築概論	2	◎	◎
	建築法規	2	◎	◎
	職業観と倫理	2	◎	◎
	建築実験	2	◎	◎
	建築見学演習	1	○	
	卒業研究ゼミナール	1	◎	◎
	卒業研究	6	◎	◎
教職関連科目	木材加工（実習を含む）	2	○	○
	金属加工（実習を含む）	2	○	○

<履修方法>

建築学コースにおいては、必修科目◎61単位、選択科目○の中から23単位以上、合計84単位以上修得すること。

インテリアデザインコースにおいては、必修科目◎67単位、選択科目○の中から17単位以上、合計84単位以上修得すること。

電子情報工学科

区分	授業科目	単位数	必選別	
			電気電子コ	情報通信コ

			ース	ース
工学基礎	電気回路実験	1	◎	◎
	微分積分学Ⅰ	2	◎	◎
	微分積分学Ⅱ	2	◎	◎
	線形代数学Ⅰ	2	◎	◎
	線形代数学Ⅱ	2	◎	◎
	力学	2	○	○
実験・実習	電子情報基礎実験	2	◎	◎
	電子情報工学実験Ⅰ	2	◎	◎
	電子情報工学実験Ⅱ	2	◎	◎
	電子情報工学実験Ⅲ	2	◎	◎
	卒業研究ゼミナール	1	◎	◎
	卒業研究	6	◎	◎
電子・情報基礎	コンピュータ概論	2	◎	◎
	プログラミング基礎	2	◎	◎
	回路理論Ⅰ	2	◎	◎
	回路理論Ⅱ	2	◎	◎
	電子回路Ⅰ	2	◎	◎
	電子回路Ⅱ	2	○	○
	電磁気学Ⅰ	2	◎	◎
	電磁気学Ⅱ	2	○	○
	微分方程式	2	○	○
	確率統計学	2	◎	◎
電子・情報応用	コンピュータシステム演習	1	◎	◎
	論理回路	2	◎	◎
	ディジタル回路設計	2	◎	○
	過渡解析	2	○	○
	制御システム	2	○	○
	データ工学	2	○	◎
	アルゴリズム演習	1	○	○
	集積回路	2	○	○
	電子計測	2	○	○
	情報理論	2	○	○
	アルゴリズム設計	2	○	○
	コンピュータアーキテクチャー	2	○	○
	組込みシステム	2	○	○
	電気機器学	2	◎	○
	人工知能	2	○	○
	エネルギー変換工学	2	○	○
	電磁波工学	2	○	○
ソフトウェア開発	プログラミングⅠ	2	◎	◎
	プログラミングⅡ	2	◎	◎
	オブジェクト指向プログラミング	1	○	○
	ソフトウェア設計	2	○	○
マルチメディア処理	信号処理工学	2	○	○
	画像処理工学	2	○	○
	VR・AR画像処理	2	○	○

情報通信メディア	情報通信ネットワーク	2	○	◎
	情報通信システム構築演習	1	○	○
	通信工学	2	○	○
	半導体工学	2	○	○
	光エレクトロニクス	2	○	○
関連科目	知的財産法	2	○	○
教職関連科目	解析学Ⅰ	2	○	○
	解析学Ⅱ	2	○	○
	工作機械・同実習	2	○	○
	電気回路・同演習	2	○	○

<履修方法>

必修科目◎49単位、選択科目○の中から35単位以上、合計84単位以上修得すること。

ロボティクス学科

区分	授業科目	単位数	必選別	
			ロボット設計コース	ロボット制御コース
工学基礎	微分積分学Ⅰ	2	◎	◎
	微分積分学Ⅱ	2	○	○
	線形代数学Ⅰ	2	◎	◎
	線形代数学Ⅱ	2	○	○
	確率統計学	2	○	○
	微分方程式	2	○	○
	ベクトル解析	2	○	○
	物理学Ⅰ	2	○	○
	物理学Ⅱ	2	○	○
共通	卒業研究ゼミナール	1	◎	◎
	卒業研究	6	◎	◎
	科学技術英語Ⅰ	2	○	○
	科学技術英語Ⅱ	2	○	○
	知的財産管理	2	○	○
実験・実習・演習	機械標準製図法	2	◎	◎
	ロボット設計製図	2	◎	
	プログラミングⅠ	2	◎	◎
	プログラミングⅡ	2	◎	◎
	CAD／CAE／CAM実習	2	◎	◎
	ロボット工作基礎Ⅰ	2	◎	◎
	ロボット工作基礎Ⅱ	2	◎	◎
	ロボット工学実験Ⅰ	2	◎	◎
	ロボット工学実験Ⅱ	2		◎
	ロボット創成実験	2	◎	◎
設計・製造	流れ学	2	○	○
	基礎材料力学	2	◎	◎
	材料力学	2	○	○
	力学	2	◎	◎
	剛体の力学	2	◎	◎
	機械力学	2	○	○
	機械要素設計	2	◎	○

	加工学	2	○	○
	基礎数値解析	2	○	○
	数値解析	2	○	○
	生体工学	2	○	○
電気・電子	電気回路Ⅰ	2	◎	◎
	電気回路Ⅱ	2	○	○
	デジタル電子回路	2	○	○
	ロボットインタフェース	2	○	○
制御・メカトロニクス	基礎制御工学	2	◎	◎
	制御工学	2	○	◎
	メカトロニクス	2	○	○
	計測・センサ工学	2	○	○
	ロボット機構学	2	○	○
	アクチュエータ工学	2	○	○
	ロボット工学	2	○	○
	ビークルシステム学	2	○	○
情報	コンピュータ科学基礎	2	◎	◎
	知能情報工学	2	○	○
	ロボットビジョン	2	○	○
教職関連科目	代数学Ⅰ	2	○	○
	代数学Ⅱ	2	○	○
	幾何学Ⅰ	2	○	○
	幾何学Ⅱ	2	○	○
	工作機械・同実習	2	○	○
	電気回路・同演習	2	○	○

<履修方法>

必修科目◎43単位、選択科目○の中から41単位以上、合計84単位以上修得すること。

特修プログラム

区分	授業科目	単位数
		選択
情報技術特修プログラム	Webデザイン特講	4
	Webデザイン実習	2
	プログラミング特講	4
	プログラミング実習	2
	データサイエンス特講	4
	データサイエンス実習	2
教育学特修プログラム	教師論	2
	教育原理	2
	教育心理学	2
	教育行政学	2
	教育方法学（情報通信技術の活用を含む）	2
	特別活動論	2
	道徳教育論	2
	教育情報学	2
	人権教育論	2
	生徒指導論（進路指導含む）	2
	教育相談	2

教職課程特修プログラム		ピア・ティーチング演習Ⅰ	2
		ピア・ティーチング演習Ⅱ	2
		キャリアガイダンス	2
		特別支援教育	2
		総合的な学習の時間の指導法	2
	技術コース	木材加工（実習を含む）	2
		金属加工（実習を含む）	2
		工作機械・同実習	2
		電気回路・同演習	2
		栽培・同実習	2
	数学コース	代数学Ⅰ	2
		代数学Ⅱ	2
		幾何学Ⅰ	2
		幾何学Ⅱ	2
		解析学Ⅰ	2
		解析学Ⅱ	2
国際経営特修プログラム	コース共通	I n t e n s i v e E n g l i s h P r o g r a m	2
		T O E I C I	2
		T O E I C II	2
	英語コース	M e d i a E n g l i s h	2
		T e c h n i c a l E n g l i s h I	2
		T e c h n i c a l E n g l i s h II	2
		C o m m u n i c a t i o n S k i l l f o r	2
		G l o b a l E n g i n e e r s I	
		C o m m u n i c a t i o n S k i l l f o r	2
		G l o b a l E n g i n e e r s II	
	技術経営コース	起業と経営	2
		技術・知識経営	2
		情報化社会の人間と組織	2
		サプライチェーンマネジメント	2
		ビジネス・アカウンティング	2
		生産性設計と国際競争力	2

〔特修プログラム修得内訳表〕

学科	教職課程特修プログラム	
	技術コース	数学コース
化学生命工学科	木材加工（実習を含む） 工作機械・同実習 電気回路・同演習	
機械工学科	木材加工（実習を含む） 電気回路・同演習 栽培・同実習	
情報学科	木材加工（実習を含む） 金属加工（実習を含む） 栽培・同実習	
建築学科	工作機械・同実習 電気回路・同演習	

	栽培・同実習	
電子情報工学科	木材加工（実習を含む） 金属加工（実習を含む） 栽培・同実習	代数学Ⅰ 代数学Ⅱ 幾何学Ⅰ 幾何学Ⅱ
ロボティクス学科	木材加工（実習を含む） 金属加工（実習を含む） 栽培・同実習	解析学Ⅰ 解析学Ⅱ

協定等に基づく単位互換科目

[単位互換科目]
協定等に基づいた提供科目及び単位数

工学部（全学科共通）

総合科目（16単位）・外国語科目（8単位）・専門科目（84単位）の区分小計108単位と総合計124単位との差（16単位）は、総合科目、外国語科目、専門教育（他学科・他コースの科目を含む）、特修プログラム、協定等に基づく単位互換科目のいずれからでも修得することができる。

別表（1）—15

産業理工学部

教養・基礎教育部門

○：必修科目 □：選択必修科目

区分	科目群	授業科目の名称	単位数	必修・選択
共通教養科目	人間性・社会性科目群	現代社会と法	2	□
		暮らしのなかの憲法	2	□
		現代社会と倫理	2	□
		哲学と人間・社会	2	□
		心理と行動	2	□
		環境と社会	2	□
		環境科学	2	□
		企業倫理と知的財産	2	□
		産業理工学部入門	1	□
		教養特殊講義A	2	□
	地域性・国際性科目群	国際経済入門	2	□
		国際社会と日本	2	□
		国際化と異文化理解	2	□
		日本史概論	2	□
		日本文学論	2	□
		地域社会と情報	2	□
		地域社会と電気技術	2	□
		教養特殊講義B	2	□
	課題設定・問題解決科目群	近大ゼミ	2	○
		科学的問題解決法	2	○
		ライフデザイン	2	○
		日本語の技法	1	○
		論理的表現法Ⅰ	1	○
		論理的表現法Ⅱ	2	□
		キャリアデザイン	2	□
		就職計画	2	□
		インターンシップ	2	□
		情報処理Ⅰ	2	○

		情報処理Ⅱ	2	☐
		データリテラシー入門	2	☐
		情報処理Ⅲ	2	☐
		教養特殊講義C	2	☐
		暮らしのなかの起業入門	2	☐
	スポーツ・表現活動科目群	生涯スポーツ1	1	☐
		生涯スポーツ2	1	☐
		健康とスポーツの科学	2	☐
		食生活と健康	2	☐
		視覚表現論	2	☐
		空間とデザイン	2	☐
外国語科目		英語Ⅰ	1	○
		英語Ⅱ	1	○
		英語Ⅲ	1	○
		英語Ⅳ	1	○
		実用英語Ⅰ	1	☐
		実用英語Ⅱ	1	☐
		アドヴァンスト英語Ⅰ	1	☐
		アドヴァンスト英語Ⅱ	1	☐
		インタラクティブ英語Ⅰ	1	☐
		インタラクティブ英語Ⅱ	1	☐
		留学英語	2	☐
		中国語Ⅰ	1	☐
		中国語Ⅱ	1	☐
		フランス語Ⅰ	1	☐
		フランス語Ⅱ	1	☐
		スペイン語Ⅰ	1	☐
		スペイン語Ⅱ	1	☐
		海外語学研修	1	☐
		日本語Ⅰ	1	☐
		日本語Ⅱ	1	☐
		日本語Ⅲ	1	☐
		日本語Ⅳ	1	☐

<履修方法>

共通教養科目20単位以上（必修科目を含む）、外国語科目8単位以上（必修科目を含む）の合計28単位以上修得すること。ただし、外国語科目は英語科目（留学英語を除く）から6単位以上修得すること。

共通教養科目は、「人間性・社会性科目群」から2単位以上、「地域性・国際性科目群」から2単位以上、「スポーツ・表現活動科目群」から1単位以上を修得すること。

生物環境化学科

○：必修科目 □：選択必修科目 △：選択科目

分野	授業科目	単位数	必修・選択		
			バイオサイエンス	食品生物資源	次世代エネルギー・環境材料
基礎	数学Ⅰ	2	△	△	△
	数学Ⅱ	2	△	△	△

	物理学Ⅰ	2	△	△	△
	物理学Ⅱ	2	△	△	△
コア	生物学Ⅰ	2	○	○	○
	生物学Ⅱ	2	□	□	□
	物理化学Ⅰ	2	○	○	○
	物理化学Ⅱ	2	□	□	□
	有機化学Ⅰ	2	○	○	○
	有機化学Ⅱ	2	□	□	□
	無機化学Ⅰ	2	○	○	○
	無機化学Ⅱ	2	□	□	□
	分析化学	2	□	□	□
	地学概論	4	△	△	△
	アカデミック有機化学Ⅱ	2	△	△	△
	生物資源利用学	2	△	□	△
	栄養化学	2	△	△	△
	バイオ分析化学	2	□	□	△
	アカデミック有機化学Ⅰ	2	△	△	□
	生物環境化学特別講義Ⅰ	2	△	△	△
	生物環境化学特別講義Ⅱ	2	△	△	△
	生理学	2	□	□	△
	公衆衛生学	2	△	□	△
	分光分析法	2	△	△	△
	卒業研究	6	○	○	○
実験・演習	生物環境化学基礎実験	3	○	○	○
	環境化学基礎実験	3	○	○	○
	生物化学基礎実験	3	○	○	○
	物質化学基礎実験	3	○	○	○
	環境化学実験	3	○	○	○
	物質化学実験	3	○	○	○
	生物化学実験	3	○	○	○
	生物環境化学実験	3	○	○	○
展開（環境化学系）	公害防止管理	2	△	△	□
	環境バイオテクノロジー	2	△	□	□
	環境とバイオの統計学	2	□	△	△
	環境エネルギー化学	2	△	△	□
	環境生物学	2	□	△	△
	食品衛生学	2	△	□	△
	環境計量学	2	△	△	□
展開（生物化学系）	生物化学Ⅰ	2	□	□	△
	生物化学Ⅱ	2	△	△	△
	分子遺伝学	2	□	△	△
	生物有機化学	2	□	△	△
	バイオセンシング	2	△	△	△
	微生物学	2	△	□	△
	微生物バイオテクノロジー	2	□	□	△
	遺伝子工学	2	□	△	△
	食品化学	2	△	□	△

	食品保存学	2	△	□	△
	栄養学	2	△	△	△
展開（材料化学系）	高分子合成化学	2	△	△	△
	高分子物性	2	△	△	△
	化学と安全	2	△	△	□
	分子シミュレーション	2	△	△	□
	エネルギー・環境工学	2	△	△	□
	固体化学	2	△	△	□
	エネルギー材料化学	2	△	△	□
	先端無機材料化学	2	△	△	△
	有機合成化学	2	△	△	△
	生体機能分子化学	2	△	△	△

<履修方法>

バイオサイエンスコースにおいては、必修科目38単位、専門選択必修科目14単位以上を含み、合計80単位以上修得すること。

食品生物資源コースにおいては、必修科目38単位、専門選択必修科目14単位以上を含み、合計80単位以上修得すること。

次世代エネルギー・環境材料コースにおいては、必修科目38単位、専門選択必修科目14単位以上を含み、合計80単位以上修得すること。

電気電子工学科

○：必修科目 □：選択必修科目 △：選択科目

分野	授業科目	単位数	必修・選択		
			エネルギー・環境	情報通信	半導体エレクトロニクス
基礎	基礎数学	2	○	○	○
	電気電子数学	2	○	○	○
	電気電子数学演習	2	○	○	○
	応用数学Ⅰ	2	□	□	○
	応用数学Ⅱ	2	□	□	○
	初等信号理論	2	○	○	○
	データ分析概論	2	○	○	○
	シミュレーション	2	○	○	○
	コンピュータ概論	2	○	○	○
	エレクトロニクス概論	2	○	○	○
電気基礎	電磁気学Ⅰ	2	○	○	○
	電磁気学Ⅱ	2	○	□	○
	電気回路Ⅰ	2	○	○	○
	電気回路演習	2	□	□	□
	電気回路Ⅱ	2	○	○	○
	電気回路Ⅲ	2	○	□	○
情報基礎	計算機システム	2	○	○	○
	論理回路	2	○	○	○
	論理回路演習	2	□	□	□
	プログラミング	2	○	○	○
	プログラミング演習	2	○	○	○
	データ処理とプログラミング	2	△	○	□

	システムプログラミング	2	△	○	□
電子基礎	電子回路Ⅰ	2	○	○	○
	電子回路Ⅰ演習	2	○	○	○
	電子回路Ⅱ	2	○	○	○
	電子回路設計	2	○	□	○
	計測工学	2	○	○	○
電力システム	電力システム概論	2	○	△	□
	電気機器	2	○	△	△
	パワーエレクトロニクス	2	○	△	△
	発電電工学	2	□	△	△
	送配電工学	2	□	△	△
	電気法規・施設管理	2	□	△	△
	エネルギー環境システム	2	○	△	△
情報・通信システム	情報システム概論	2	△	○	△
	電磁波工学	2	□	□	□
	無線通信工学	2	□	□	□
	情報通信工学	2	△	○	□
	情報ネットワーク	2	△	○	□
	情報メディア工学	2	△	○	△
	情報社会と倫理	2	△	△	△
	情報と法	2	△	△	△
	情報と職業	2	△	△	△
応用エレクトロニクス	電気材料物性	2	□	△	○
	半導体工学	2	□	□	○
	集積回路工学	2	△	□	○
	半導体エレクトロニクス	2	△	△	○
	制御工学	2	□	□	○
	組込み制御	2	△	○	□
	ロボティクス	2	△	□	□
実験・実習	初等電気工学実験	1	○	○	○
	電気工学基礎実験Ⅰ	2	○	○	○
	電気工学基礎実験Ⅱ	2	○	○	○
	電気情報工学応用実験	2	○	○	○
	電気情報工学演習	2	○	○	○
	電子情報設計プロジェクト	2	○	○	○
	電子情報工学セミナー	2	○	○	○
	テクニカル英語演習	2	△	△	□
	電機設計・製図	2	□	△	△
	卒業研究	6	○	○	○

＜履修方法＞

エネルギー・環境コースにおいては、必修科目71単位、専門選択必修科目14単位以上、計85単位以上を修得すること。

情報通信コースにおいては、必修科目71単位、専門選択必修科目14単位以上、計85単位以上を修得すること。

半導体エレクトロニクスコースにおいては、必修科目75単位、専門選択必修科目10単位以上、計85単位以上を修得すること。

建築・デザイン学科

○：必修科目 □：選択必修科目 △：選択科目

分野	授業科目	単位数	必修・選択	
			建築工学	建築・デザイン
基礎	数学及び演習	3	△	△
	物理学	2	△	△
構造	静定構造力学Ⅰ及び演習	3	○	○
	静定構造力学Ⅱ及び演習	3	○	△
	不静定構造力学及び演習	3	○	△
	建築と構造	2	○	○
	鉄筋コンクリート構造	2	○	△
	鋼構造	2	○	△
	構造設計及び演習	3	□	△
生産	建築材料	2	○	○
	施工法Ⅰ	2	○	○
	施工法Ⅱ	2	○	△
	施工管理及び演習	3	□	△
環境	環境概論	2	○	○
	建築と環境	2	□	△
	都市と環境	2	□	△
	建築設備の基礎	2	○	○
	建築設備の計画	2	□	△
	設備設計及び演習	3	□	△
計画	環境とデザイン	2	□	□
	近現代建築論	2	□	□
	住まいの計画	2	□	□
	地域施設の計画	2	□	□
	建築計画	2	□	□
	空間造形	2	□	□
	都市計画	2	□	△
造形・表現	基礎造形	3	△	△
	造形演習	3	△	△
	デザイン企画論	2	△	△
	インテリアデザイン論	2	△	△
	インテリアデザイン演習	3	△	△
	画像設計演習	3	△	△
	視覚表現演習	3	△	△
	建築メディア論	2	△	△
	プレゼンテーション演習	3	△	△
	感性とデザイン	2	△	△
	リアルサイズデザイン	2	△	△
	色彩検定講座	2	△	△
	図とデザイン	2	△	△
設計	建築・デザイン演習Ⅰ	3	○	○
	建築・デザイン演習Ⅱ	3	○	○
	建築設計Ⅰ	3	○	○
	建築設計Ⅱ	3	○	△
	建築設計Ⅲ	3	○	△

共通	建築設計Ⅳ	3	□	△
	CADトレーニング	2	△	△
	建築工学実験	2	○	△
	建築法規	2	○	○
	建築技術者倫理	2	△	△
	プロジェクト研究	3	○	○
	卒業研究	6	○	○

<履修方法>

建築工学コースにおいては、必修科目53単位、選択必修科目17単位以上を含み、合計80単位以上修得すること。

建築・デザインコースにおいては、必修科目33単位、選択必修科目4単位以上を含み、合計80単位以上修得すること。

情報学科

○：必修科目 □：選択必修科目 △：選択科目

分野	授業科目	単位数	必修・選択		
			情報エンジニアリング	メディア情報	データサイエンス
数学	数学	2	△	△	○
	数学演習	2	△	△	○
	情報数学	2	△	△	△
	情報数学演習	2	△	△	△
	応用数学	2	△	△	△
	応用情報数学	2	△	△	△
基礎・理論	コンピュータ概論Ⅰ	2	○	○	○
	コンピュータ概論Ⅱ	2	○	○	○
	ネットワークと通信の理論	2	△	△	△
	情報と符号の理論	2	△	△	△
	計算の複雑さ	2	△	△	△
	暗号とセキュリティの理論	2	△	△	△
	量子情報理論	2	△	△	△
	量子情報理論演習	2	△	△	△
マネジメント・資格支援	情報システム概論	2	○	□1	△
	プロジェクト管理	2	○	□1	△
	プロフェッショナルデザイン	2	△	□1	△
情報と社会	情報と職業	2	△	□1	△
	情報社会と倫理	2	△	□1	△
	情報と法	2	△	□1	△
プログラミング	プログラミングⅠ	2	○	○	○
	プログラミングⅡ	2	○	△	△
	データ構造とアルゴリズム	2	○	△	△
	データ構造とアルゴリズム演習	2	○	△	△
	ソフトウェア工学	2	○	△	△
	オブジェクト指向プログラミング	2	○	△	△
	オブジェクト指向プログラミング演習	2	○	△	△
	アドバンスドプログラミング	4	△	△	△
	ソフトウェア分析・設計	2	□3	△	△

	ソフトウェア開発・展開	2	□ 3	△	△
	ソフトウェア開発演習	4	□ 3	△	△
ネットワーク	コンピュータネットワーク	2	○	○	○
	インターネット工学	2	○	△	△
	インターネット工学演習	2	□ 3	△	△
	ネットワークセキュリティ	2	□ 3	△	△
	ネットワークセキュリティ演習	2	□ 3	△	△
コンテンツ系	コンピュータ音楽	2	△	△	△
	マルチメディア	2	△	○	△
	Web コンテンツ企画設計	2	△	△	△
	Web コンテンツ制作	2	△	□ 2	△
	画像処理	2	△	○	△
	映像表現	2	△	△	△
	ゲームとシナリオのデザイン	2	△	△	△
	コンピュータグラフィックス	2	△	□ 2	△
	プロダクションワーク	2	△	○	△
統計ソフトウェア・可視化	統計ソフトウェアⅠ	2	○	○	○
	統計ソフトウェアⅡ	2	△	△	○
	データマイニングと可視化	2	△	△	△
情報の知的処理	シミュレーション	2	△	△	△
	データベース	2	○	△	○
	データベース演習	2	○	△	○
	データサイエンス	2	△	△	○
	データ分析演習	2	△	△	○
	深層学習Ⅰ	2	△	△	△
	深層学習Ⅱ	2	△	△	△
関連	情報学概論	2	○	○	○
	情報学序論	2	○	○	○
	情報学プロジェクトⅠ	2	○	○	○
	情報学プロジェクトⅡ	2	○	○	○
	卒業研究	6	○	○	○

<履修方法>

情報エンジニアリングコースにおいては、必修科目46単位以上、専門選択必修科目8単位以上（□3：8単位以上）、計80単位以上を修得すること。

メディア情報コースにおいては、必修科目30単位、専門選択必修科目8単位以上（□1：6単位以上、□2：2単位以上）、計80単位以上を修得すること。

データサイエンスコースにおいては、必修科目38単位以上、計80単位以上を修得すること。

経営ビジネス学科

○：必修科目 □：選択必修科目 △：選択科目

分野	授業科目	単位数	必修・選択	
			経営マネジメント	グローバル経営
基礎	経営ビジネス学入門	2	○	○
	基礎経営学	2	○	○
	基礎経済学	2	○	○
	基礎流通論	2	○	○
	簿記Ⅰ	2	○	○

	地域マネジメント基礎論	2	○	○
	ビジネス英語基礎	2	△	□
	基礎情報システム論	2	△	△
	基礎産業心理学	2	□	△
経営学・商学	経営管理論	2	□	□
	経営戦略論	2	□	□
	人的資源管理論	2	△	△
	企業論	2	△	△
	マーケティング論	2	○	○
	流通システム論	2	△	△
	データ分析	2	△	△
	統計学	2	△	△
	会社法	2	△	△
	組織論	2	△	△
	広告論	2	△	△
	消費者行動論	2	△	△
	マーケティングリサーチ	2	△	△
会計・財務	経営財務論	2	△	△
	簿記Ⅱ	2	□	□
	会計学	2	□	△
	財務諸表論Ⅰ	2	□	△
	財務諸表論Ⅱ	2	△	△
	原価管理	2	△	△
	経営分析	2	△	△
	税務会計	2	△	△
	税法Ⅰ	2	△	△
	税法Ⅱ	2	△	△
	管理会計論	2	△	△
社会・工学	社会調査論	2	□	□
	システムの基礎	2	△	△
	産業心理学	2	△	△
	NPOマネジメント論	2	△	△
	地域ビジネス論	2	□	△
	地域経済分析	2	△	△
	スポーツマネジメント	2	△	△
	都市経営論	2	△	△
グローバル	グローバル経営論	2	□	□
	グローバル経済論	2	△	□
	サステイナビリティ論	2	△	△
	比較経営論	2	□	□
	アジア社会文化論	2	△	△
	グローバル・スタディ	4	△	△
	スポーツ社会学	2	△	△
	スポーツ文化論	2	△	△
	アジア企業論	2	△	△
コミュニケーション	外書講読	2	△	△
	ビジネス英語	2	□	□

	英語コミュニケーション	2	△	△
	中国語コミュニケーションⅠ	2	△	□
	中国語コミュニケーションⅡ	2	△	△
	韓国語会話	2	△	□
	韓国語コミュニケーションⅠ	2	△	△
	韓国語コミュニケーションⅡ	2	△	△
演習	フィールドワーク	4	△	△
	会計処理演習	2	△	△
	特別講義Ⅰ	2	△	△
	特別講義Ⅱ	2	△	△
	特別講義Ⅲ	2	△	△
	特別講義Ⅳ	2	△	△
	自然体験学習	2	△	△
	ビジネスゲーム	2	△	△
	フェアトレード	2	△	△
	ファシリテーション	2	△	△
ゼミナール	プレゼミナールⅠ	2	○	○
	プレゼミナールⅡ	2	○	○
	ゼミナールⅠ	2	○	○
	ゼミナールⅡ	2	○	○
	卒業研究	6	○	○

＜履修方法＞

経営マネジメントコースとグローバル経営コースは、コース必修科目28単位、および、選択必修科目6単位以上を含み、合計80単位以上を修得しなければならない。

教員の免許状授与の所要資格を得させるための課程

教科に関する科目

授業科目	学科	履修を必要とする学科				
	単位数	生物環境化学科	電気電子工学科	建築・デザイン学科	情報学科	経営ビジネス学科
職業指導（工業）	4	○	○	○	○	
職業指導（商業）	2					○

別表（2）－1

法学部、経済学部、経営学部、理工学部、薬学部、文芸学部、総合社会学部、国際学部、情報学部、農学部（食品栄養学科を除く。）

教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			授業科目	単位数	
科目	各科目に含める必要事項	単位数		必修	選択
教科及び教科の指導法に関する科目	◇教科に関する専門的事項	中28 高24	学部学科等が定める科目	20	
	◇各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		国語科教育法Ⅰ		2
			国語科教育法Ⅱ		2
			国語科教育法Ⅲ A		2
			国語科教育法Ⅲ B		2
			社会科・地歴科教育法Ⅰ		2
			社会科・地歴科教育法Ⅱ		2
			社会科・地歴科教育法Ⅲ		2
			社会科・公民科教育法Ⅰ		2
			社会科・公民科教育法Ⅱ		2

		社会科・公民科教育法Ⅲ	2
		数学科教育法Ⅰ	2
		数学科教育法Ⅱ	2
		数学科教育法ⅢA	2
		数学科教育法ⅢB	2
		理科教育法Ⅰ	2
		理科教育法Ⅱ	2
		理科教育法ⅢA	2
		理科教育法ⅢB	2
		美術科教育法Ⅰ	2
		美術科教育法Ⅱ	2
		美術科・工芸科教育法Ⅰ	2
		美術科・工芸科教育法Ⅱ	2
		技術科教育法Ⅰ	2
		技術科教育法Ⅱ	2
		技術科教育法ⅢA	2
		技術科教育法ⅢB	2
		農業科教育法Ⅰ	2
		農業科教育法Ⅱ	2
		工業科教育法Ⅰ	2
		工業科教育法Ⅱ	2
		商業科教育法Ⅰ	2
		商業科教育法Ⅱ	2
		水産科教育法Ⅰ	2
		水産科教育法Ⅱ	2
		英語科教育法Ⅰ	2
		英語科教育法Ⅱ	2
		英語科教育法ⅢA	2
		英語科教育法ⅢB	2
		情報科教育法Ⅰ	2
		情報科教育法Ⅱ	2

教育の基礎的理解に関する科目等

免許法施行規則に定める科目区分等			授業科目	単位数	
科目	各科目に含める必要事項	単位数		必修	選択
教育の基礎的理解に関する科目	(A) ◇教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育の思想と歴史A		2
			教育の思想と歴史B		2
	◇教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職入門	2	
	(B) ◇教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育行政学		2
			教育社会学		2

	(C) ◇幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		学習心理学		2
	◇特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		発達心理学		2
	◇教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		特別支援教育学	2	
			教育課程論	2	
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	◇道徳の理論及び指導法		道徳教育の理論と方法	2	
	◇（中学）総合的な学習の時間の指導法 （高校）総合的な探究の時間の指導法		総合的な学習の時間・特別活動論	2	
	◇特別活動の指導法				
	◇教育の方法及び技術 ◇情報通信技術を活用した教育の理論及び方法	中10 高8	教育方法論（情報通信技術の活用を含む）	2	
	◇生徒指導の理論及び方法 ◇進路指導及びキャリア教育の理論及び方法		生徒・進路指導論	2	
	◇教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		教育相談	2	
教育実践に関する科目	◇教育実習	中5 高3	教育実習指導 教育実習Ⅰ 教育実習Ⅱ	1 2	2
	◇教職実践演習	2	教職実践演習（中・高）	2	

大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める科目	単位数	授業科目名	単位数
大学が独自に設定する科目	中4 高12	道徳教育の理論と方法	2
		人権と社会1	2
		人権と社会2	2

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

免許法施行規則に定める科目	単位数	授業科目名	単位数
日本国憲法	2	学科開講共通科目	
体育	2	生涯スポーツ1	1
		生涯スポーツ2	1
外国語コミュニケーション	2	学科開講外国語科目	
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2	学科開講科目	

＜履修方法＞

- （1） 上記の（A）（B）（C）の各領域より各2単位以上を選択し、計6単位以上履修すること。
- （2） 「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の単位の修得方法は、各免許教科について、中学校一種免許状の取得を希望する場合は8単位以上を、高等学校一種免許状の取得を希望する場合は4単位以上を修得するものとする。
- （3） 「道徳教育の理論と方法」は、中学校免許状取得については「教育の基礎的理解に関する科目」として開設、高等学校免許状取得については「大学が独自に設定する科目」として開設する。

- (4) 中学校一種免許状を取得する場合は、教育実習Ⅱは必修科目とする。
- (5) 「大学が独自に設定する科目」は、「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて修得した「教科及び教科の指導法に関する科目」若しくは「教育の基礎的理解に関する科目等」について、併せて中学校免許状を取得の場合は4単位以上、高等学校免許状を取得の場合は12単位以上修得すること。
- (6) 「大学が独自に設定する科目」の人権と社会1、人権と社会2については、総合社会学部のみ開設する。

農学部食品栄養学科

栄養に係る教育に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			授業科目	単位数	
科目	各科目に含める必要事項	単位数		必修	選択
栄養に係る教育に関する科目	◇栄養教諭の役割及び職務内容に関する事項	4	学校栄養指導法Ⅰ	2	
	◇幼児、児童及び生徒の栄養に係る課題に関する事項		学校栄養指導法Ⅱ	2	
	◇食に関する指導の方法に関する事項		学校栄養指導法Ⅲ	2	
	◇食生活に関する歴史的及び文化的事項				

教育の基礎的理解に関する科目等

免許法施行規則に定める科目区分等			授業科目	単位数	
科目	各科目に含める必要事項	単位数		必修	選択
教育の基礎的理解に関する科目	(A) ◇教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	8	教育の思想と歴史A		2
			教育の思想と歴史B		2
	◇教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職入門	2	
	(B) ◇教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育行政学		2
			教育社会学		2
	(C) ◇幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		学習心理学		2
			発達心理学		2
	◇特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育学	2	
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	◇教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	6	教育課程論	2	
	◇道徳、総合的な学習の時間及び総合的な探究の時間並びに特別活動に関する内容		道徳教育の理論と方法	2	
			総合的な学習の時間・特別活動論	2	
	◇教育の方法及び技術 ◇情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		教育方法論（情報通信技術の活用を含む）	2	

教育実践に関する科目	◇生徒指導の理論及び方法		生徒指導の理論及び方法	2	
	◇教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		教育相談	2	
	◇栄養教育実習	2	栄養教育実習指導 栄養教育実習	1 1	
	◇教職実践演習	2	教職実践演習（栄養教諭）	2	

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

免許法施行規則に定める科目	単位数	授業科目名	単位数
日本国憲法	2	暮らしのなかの憲法	2
体育	2	生涯スポーツ1	1
		生涯スポーツ2	1
外国語コミュニケーション	2	English Communication 1	1
		English Communication 2	1
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2	学科開講科目	2

<履修方法>

- （1） 上記の（A）（B）（C）の各領域より各2単位以上を選択し、計6単位以上履修すること。
- （2） 平成15年度入学生・平成16年度入学生は、栄養教諭一種免許取得のための科目を履修することができる。

生物理工学部

教科及び教科に指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			授業科目	単位数	
科目	各科目に含める必要事項	単位数		必修	選択
教科及び教科の指導法に関する科目	・教科に関する専門的事項	中28 高24	学部学科等が定める科目	20	
	・各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		数学科教育法Ⅰ		2
			数学科教育法Ⅱ		2
			数学科教育法特講Ⅰ		2
			数学科教育法特講Ⅱ		2
			理科教育法Ⅰ		2
			理科教育法Ⅱ		2
			理科教育法特講Ⅰ		2
			理科教育法特講Ⅱ		2
			情報科教育法Ⅰ		2
			情報科教育法Ⅱ		2

教育の基礎的理解に関する科目等

免許法施行規則に定める科目区分等			授業科目	単位数	
科目	各科目に含める必要事項	単位数		必修	選択
教育の基礎的理解に関する科目	・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原理	2	
	・教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職論	2	
	・幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学	2	

	・教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。） ・特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解 ・教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育行政学	2	
			特別支援教育論	1	
			教育課程論	2	
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談に関する科目	・道徳の理論及び指導法 ・（中学）総合的な学習の時間の指導法 ・（高校）総合的な探究の時間の指導法 ・教育の方法及び技術 ・情報通信技術を活用した教育の理論及び方法 ・特別活動の指導法 ・生徒指導の理論及び方法 ・進路指導及びキャリア教育の理論及び方法 ・教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	中10 高8	道徳教育論	2	
			教育方法と総合的な学習の時間の指導法	2	
			情報通信技術の活用	1	
			特別活動論	2	
			生徒指導論（進路指導を含む。）	2	
			教育相談	2	
教育実践に関する科目	教育実習	中5 高3	教育実習Ⅰ 教育実習Ⅱ 教育実習特講	2 1	2
教職実践演習		2	教職実践演習（中・高）	2	

大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める科目	単位数	授業科目	単位数
大学が独自に設定する科目	中4 高12	人権と社会1 人権と社会2 道徳教育論	2 2 2

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

免許法施行規則に定める科目区分等		授業科目	単位数	
科目	単位数		必修	選択
日本国憲法	2	暮らしのなかの憲法		2
体育	2	生涯スポーツ1		1
		生涯スポーツ2		1
外国語コミュニケーション	2	オーラル・スキル（英語）1		1
		オーラル・スキル（英語）2		1
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2	情報処理基礎Ⅰ	1	
		情報処理基礎Ⅱ	1	

＜履修方法＞

- （１）「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の単位の修得方法は、各免許教科について、中学校一種免許状の取得を希望する場合は８単位以上を、高等学校一種免許状の取得を希望する場合は４単位以上を修得するものとする。

- (2) 該当教科教育法については必修科目として修得すること。
- (3) 「道徳教育論」は、中学校免許状取得については、「教育の基礎的理解に関する科目等」として開設、高等学校免許状取得については「大学が独自に設定する科目」として開設する。
- (4) 中学校一種免許状を取得する場合は、教育実習Ⅱは必修科目とする。
- (5) 「大学が独自に設定する科目」は、「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて修得した「教科及び教科の指導法に関する科目」若しくは「教育の基礎的理解に関する科目等」について、併せて中学校免許状を取得の場合は4単位以上、高等学校免許状を取得の場合は12単位以上修得すること。

工学部

教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			授業科目	単位数	
科目	各科目に含める必要事項	単位数		必修	選択
教科及び教科の指導法に関する科目	◇教科に関する専門的事項	中28 高24	学部学科等が定める科目	20	
	◇各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		数学科教育法Ⅰ		2
			数学科教育法Ⅱ		2
			数学科教育法Ⅲ A		2
			数学科教育法Ⅲ B		2
			理科教育法Ⅰ		2
			理科教育法Ⅱ		2
			理科教育法Ⅲ A		2
			理科教育法Ⅲ B		2
			技術科教育法Ⅰ		2
			技術科教育法Ⅱ		2
			技術科教育法Ⅲ A		2
			技術科教育法Ⅲ B		2
			工業科教育法Ⅰ		2
			工業科教育法Ⅱ		2
			情報科教育法Ⅰ		2
			情報科教育法Ⅱ		2

教育の基礎的理解に関する科目等

免許法施行規則に定める科目区分等			授業科目	単位数	
科目	各科目に含める必要事項	単位数		必修	選択
教育の基礎的理解に関する科目	◇教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原理	2	
	◇教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教師論	2	
	◇教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育行政学	2	
	◇幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学	2	
	◇特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育	2	
	◇道徳の理論及び指導法		道徳教育論	2	

道徳、総合的な学習の時間等 の指導法及び 生徒指導、教育 相談等に関する 科目	◇（中学）総合的な学習の時間の指導法 （高校）総合的な探究の時間の指導法	中10 高8	総合的な学習の時間の指導法	2	
	◇教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		特別活動論	2	
	◇特別活動の指導法		教育方法学（情報通信技術の活用を含む）	2	
	◇教育の方法及び技術		教育情報学	2	
	◇情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		教育相談	2	
	◇教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		生徒指導論（進路指導含む）	2	
教育実践に関する科目	◇生徒指導の理論及び方法 ◇進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	中5 高3	教育実習特講 教育実習Ⅰ 教育実習Ⅱ 学校体験活動	2 2	2
	◇教育実習				
	◇学校体験活動				1
	◇教職実践演習	2	教職実践演習（中・高）	2	

大学が独自に設定する科目

免許法施行規則に定める科目	単位数	授業科目	単位数	
			必修	選択
大学が独自に設定する科目	中4 高12	人権教育論		2
		道徳教育論		2
		教育情報学		2
		介護等体験		1
		東広島学	2	

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

免許法施行規則に定める科目区分	単位数	授業科目	単位数
日本国憲法	2	日本国憲法	2
体育	2	生涯スポーツⅠ	1
		生涯スポーツⅡ	1
		スポーツ概論	2
外国語コミュニケーション	2	英会話基礎Ⅰ	1
		英会話基礎Ⅱ	1
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2	学科開講科目	計2

＜履修方法＞

- （１） 「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」は、取得免許状の種類に該当する授業科目ごとに選択すること。
- （２） 該当教科教育法については必修科目として修得すること。
- （３） 「道徳教育論」及び「教育情報学」は、中学校免許状取得については「教育の基礎的理解に

関する科目等」として開設し必修科目とする。高等学校免許状取得については、「大学が独自に設定する科目」として開設し選択科目とする。

(4) 中学校一種免許状を取得する場合は、「教育実習Ⅱ」、「学校体験活動」のいずれかを選択必修とする。

(5) 「教師論」「教育原理」「教育心理学」「教育行政学」「教育方法学（情報通信技術の活用を含む）」「特別活動論」「道德教育論」「教育情報学」「人権教育論」「生徒指導論（進路指導含む）」「教育相談」「キャリアガイダンス」「特別支援教育」「総合的な学習の時間の指導法」は特修プログラムで修得すること。

(6) 「大学が独自に設定する科目」は、必修科目に加え、「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて修得した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目等」を併せて中学校免許状を取得の場合は4単位以上、高等学校免許状を取得の場合は12単位以上修得すること。

産業理工学部

教科及び教科の指導法に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分等			授業科目	単位数	
科目	各科目に含める必要事項	単位数		必修	選択
教科及び教科の指導法に関する科目	・教科に関する専門的事項	24	学部学科等が定める科目	36	
	・各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		理科教育法Ⅰ		2
			理科教育法Ⅱ		2
			工業科教育法Ⅰ		2
			工業科教育法Ⅱ		2
			商業科教育法Ⅰ		2
			商業科教育法Ⅱ		2
			情報科教育法Ⅰ		2
			情報科教育法Ⅱ		2

教育の基礎的理解に関する科目等

免許法施行規則に定める科目区分等			授業科目	単位数	
科目	各科目に含める必要事項	単位数		必修	選択
教育の基礎理論に関する科目	・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育学概論	2	
	・教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職論	2	
	・教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）				
	・教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育行政学	2	
	・幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学	2	
	・特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育論	2	
道德、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育	・総合的な学習・探究の時間の指導法		特別活動及び総合的な学習の時間の理論と方法	2	
	・特別活動の指導法				
生徒指導、教育	・教育の方法及び技術		教育方法論（情報通信技	2	

相談等に関する科目	・情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		術の活用を含む)		
	・生徒指導の理論及び方法 ・進路指導及びキャリア教育の理論及び方法		生徒・進路指導論	2	
	・教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		教育相談	2	
教育実践に関する科目	・教育実習	3	教育実習 教育実習指導	2 1	
	・教職実践演習	2	教職実践演習（高等学校）	2	

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

免許法施行規則に定める科目区分等	単位数	授業科目	単位数	
			必修	選択
日本国憲法	2	暮らしのなかの憲法	2	
体育	2	生涯スポーツ 1	1	
		生涯スポーツ 2	1	
外国語コミュニケーション	2	インタラクティブ英語Ⅰ	1	
		インタラクティブ英語Ⅱ	1	
数理、データ活用及び人口知能に関する科目又は情報機器の操作	2	情報処理Ⅰ	2	
		データリテラシー入門		2

＜履修方法＞

- (1) 「教育課程及び指導法に関する科目（各教科の指導法）」は、取得免許状の種類に該当する授業科目ごとに選択すること。

別表(2)ー2

免許状の種類及び免許教科

学部名	学科名	高等学校教諭一種免許状（免許教科）	中学校教諭一種免許状（免許教科）	その他の免許状
法学部	法律学科	公民・地理歴史 英語	社会・英語	
経済学部	経済学科	公民・地理歴史 英語・商業	社会・英語	
	総合経済政策学科 国際経済学科	公民 英語・商業	社会・英語	
経営学部	経営学科（昼間主・夜間主コース） 商学科 会計学科 キャリア・マネジメント学科	公民・商業	社会	
	理学科	数学・理科 情報	数学・理科	
	生命科学科 応用化学科	理科	理科	
	機械工学科	数学・理科・工業	数学・理科・技術	
理工学部	電気電子通信工学科	数学・理科・工業・情報	数学・理科・技術	

		報	術			
	社会環境工学科	工業	技術			
	エネルギー物質学科	理科	理科			
薬学部	医療薬学科 創薬科学科	理科	理科			
文芸学部	文学科（日本文学専攻）	国語	国語			
	〃（英語英米文学専攻）	英語	英語			
	芸術学科（舞台芸術専攻）	国語	国語			
	〃（造形芸術専攻）	美術・工芸	美術			
	文化・歴史学科	公民・地理歴史	社会			
総合社会学部	総合社会学科	公民・地理歴史	社会			
国際学部	国際学科	英語	英語			
情報学部	情報学科	情報	情報			
農学部	農業生産科学科 応用生命化学科 環境管理学科 生物機能科学科	理科・農業	理科			
	水産学科	理科・水産	理科			
	食品栄養学科	理科	理科		栄養	
生物理工学部	生物工学科 食品安全工学科 遺伝子工学科	理科	理科			
	生命情報工学科	数学・情報	数学			
	人間環境デザイン工学科	数学	数学			
	医用工学科	理科				
	工学部	化学生命工学科	理科・工業		理科・技術	
		機械工学科	工業		技術	
情報学科		工業・情報	技術			
建築学科		工業	技術			
電子情報工学科		数学・工業・情報	数学・技術			
ロボティクス学科		数学・工業	数学・技術			
産業理工学部	生物環境化学科	工業・理科	――			
	電気電子工学科	工業・情報	――			
	建築・デザイン学科	工業	――			
	情報学科	工業・情報	――			
	経営ビジネス学科	商業	――			

別表（３）

司書課程科目及びその単位数

授業科目	単位数	
	必修	選択必修
図書館情報学概論	2	
生涯学習概論	2	
図書館制度・経営論	2	
図書館サービス概論	2	

児童サービス論	2	
情報サービス論	2	
情報サービス演習Ⅰ	2	
情報サービス演習Ⅱ	2	
情報資源概論	2	
情報資源組織論Ⅰ	2	
情報資源組織論Ⅱ	2	
情報資源組織演習Ⅰ	2	
情報資源組織演習Ⅱ	2	
図書館情報技術論	2	
ファイリング論		2
文書情報管理論		2
出版流通・書店論		2
知財情報サービス論		2
情報資源史		2
計	28	10

<履修方法>

- 1 司書の資格を得ようとする者は、卒業に必要な単位のほかに、次に定めるところにより、32単位以上を修得しなければならない。
- 2 必修科目14科目28単位および選択科目を2科目4単位以上修得しなければならない。

別表(4)

博物館学課程科目及びその単位数
(文芸学部)

授業科目	必修	選択	自由
生涯学習概論	2		
博物館概論	2		
博物館経営論	2		
博物館資料論	2		
博物館資料保存論	2		
博物館展示論	2		
博物館実習A	1		
博物館実習B	2		
博物館情報・メディア論	2		
博物館教育論	2		
書誌学1		2	
書誌学2		2	
日本美術史A		2	
日本美術史B		2	
西洋美術史A		2	
西洋美術史B		2	
現代美術論A		2	
現代美術論B		2	
アジア美術史		2	
工芸論A		2	
工芸論B		2	
表現論ⅠA		2	
表現論ⅠB		2	

表現論ⅡA		2	
表現論ⅡB		2	
日本史概説		2	
文化資源学概説		2	
歴史考古学A		2	
歴史考古学B		2	
日本古代史A		2	
日本古代史B		2	
日本中世史A		2	
日本中世史B		2	
日本近世史A		2	
日本近世史B		2	
日本近現代史A		2	
日本近現代史B		2	
日本思想史A		2	
日本思想史B		2	
日本民俗学		2	
環境民俗論		2	
日本考古学A		2	
日本考古学B		2	
近畿歴史文化探索		2	
西洋芸術文化史A		2	
西洋芸術文化史B		2	
日本芸術文化史A		2	
日本芸術文化史B		2	
デザイン感覚基礎A		2	
デザイン感覚基礎B		2	
デザイン史A		2	
デザイン史B		2	
アートコミュニケーション論A		2	
アートコミュニケーション論B		2	
プロデューサー論A		2	
プロデューサー論B		2	
空間デザイン論		2	
視覚デザイン論		2	
視覚文化論		2	
近畿風土論		2	
文化政策論		2	
劇場文化論		2	

<履修方法>

必修科目10科目19単位と、選択必修科目52科目から4科目8単位以上を修得しなければならない。
(農学部)

学科・学部	授業科目	単位数		履修条件
		必修	選択	
学部共通	生涯学習概論	2		9科目
	博物館概論	2		19単位必修

	博物館経営論	2		
	博物館資料論	2		
	博物館資料保存論	2		
	博物館展示論	2		
	博物館実習	3		
	博物館情報・メディア論	2		
	博物館教育論	2		
農業生産科学科	環境植物学		2	計 8 科目 16 単位より 4 科目 8 単位以上を修得
	昆虫学		2	
	植物病理学		2	
	植物遺伝育種学		2	
	工芸作物学		2	
	園芸植物学		2	
	昆虫生態学		2	
	雑草管理学		2	
水産学科	魚類生態学		2	計 8 科目 16 単位より 4 科目 8 単位以上を修得
	海水養殖学		2	
	水産海洋学		2	
	魚介藻類増殖学		2	
	水質学		2	
	生態系科学基礎		2	
	化学		2	
	水産学概論	2		
応用生命化学科	生物化学		2	計 8 科目 16 単位より 4 科目 8 単位以上を修得
	分子生物学		2	
	微生物学		2	
	生物学		2	
	生物統計学		2	
	天然物化学		2	
	生命有機化学		2	
	森林資源科学		2	
環境管理学科	動物生態学		2	計 8 科目 16 単位より 4 科目 8 単位以上を修得
	生物多様性の科学		2	
	河川生態学		2	
	水圏動物学		2	
	野生動物保護論		2	
	植物生態学		2	
	環境政策学		2	
	水辺域管理論		2	
生物機能科学科	生物学基礎		2	計 8 科目 16 単位より 4 科目 8 単位以上を修得
	化学基礎		2	
	発生生物学		2	
	分子生物学 I		2	
	微生物学		2	

	有機反応化学		2	
	生命情報学		2	
	環境生物学		2	

<履修方法>

必修科目 9 科目 19 単位と、各学科の選択科目 8 科目 16 単位から 4 科目 8 単位以上を修得しなければならない。

別表(5)

日本語教員養成課程
(文芸学部)

授業科目	必修	選択	自由
日本語音声学	2		
日本語教育文法	2		
日本語教授法 1	2		
日本語教授法 2	2		
日本語教授法 3	2		
日本語教授法 4	2		
日本語学概論		2	
日本語文法		2	
社会言語学 1		2	
社会言語学 2		2	
日本語特殊講義 1		2	
日本語特殊講義 2		2	
日本語史論 1		2	
日本語史論 2		2	
English Linguistics A		2	
English Linguistics B		2	
Comparative Literature A		2	
Comparative Literature B		2	
Culture and Literature		2	
日本史概説		2	
日本古代史 A		2	
日本古代史 B		2	
現代学入門		2	
言語文化セミナー初級		2	
言語文化セミナー A		2	
言語文化セミナー B		2	
伝統芸能作品研究 A		2	
伝統芸能作品研究 B		2	
多文化共生社会と言語		2	
グローバル共生論入門		2	
心理と行動		2	
地域と環境の地理学		2	
国際経済入門		2	
国際社会と日本		2	
国際化と異文化理解		2	
日本文学論		2	

<履修方法>

必修科目12単位と選択必修科目から14単位以上、合計26単位以上履修すること。

(国際学部)

授業科目	必修	選択	自由
日本近現代史		2	
日本語の技法		2	
異文化理解		2	
日本語教授法 1	2		
日本語教授法 2	2		
日本語教育実習	2		
日本語学	2		
現代の社会論		2	
人権と社会 1		2	
人権と社会 2		2	
住みよい社会と福祉		2	
心理と行動		2	
Communication Studies (コミュニケーション学)		2	
Cultural Diversity in Contemporary Japan (現代日本の文化的多様性)		2	
Multicultural Society and Language (多文化共生社会と言語)		2	
Language Teaching Theories (言語教育理論)		2	
Structure of the Japanese Language (日本語の構造)		2	
Japan as an East Asian Country (東アジアの中の日本)		2	
中国現代文化 1		2	
中国現代文化 2		2	
日中比較文化 1		2	
日中比較文化 2		2	
日中翻訳 1		2	
日中翻訳 2		2	
日韓比較研究 1		2	
日韓比較研究 2		2	
異言語と文化 1		2	
異言語と文化 2		2	
日韓映像翻訳 1		2	
日韓映像翻訳 2		2	
日本語音声学			2
日本語史論			2

<履修方法>

必修科目を含み合計26単位以上修得すること。

別表(6)ー1

外国人留学生の共通教養科目・外国語科目に関する特例
(グローバルエディケーションセンター)

授業科目	時期	単位	年次
《共通教養科目》			
日本概論 1	前後	2	1～4
日本概論 2	前後	2	1～4
日本概論 3	前後	2	1～4
日本概論 4	前後	2	1～4
《外国語科目》			
[日本語関連科目]			
日本語読解 1	前後	1	1～4
日本語読解 2	前後	1	1～4
日本語作文 1	前後	1	1～4
日本語作文 2	前後	1	1～4
日本語会話 1	前後	1	1～4
日本語会話 2	前後	1	1～4
日本語読解 3	前後	1	1～4
日本語読解 4	前後	1	1～4
日本語作文 3	前後	1	1～4
日本語作文 4	前後	1	1～4
日本語アカデミックリーディング 1	前後	1	1～4
日本語アカデミックリーディング 2	前後	1	1～4
日本語リサーチメソッド 1	前後	1	1～4
日本語リサーチメソッド 2	前後	1	1～4
日本語会話 3	前後	1	1～4
日本語会話 4	前後	1	1～4
日本語プレゼンテーション 1	前後	1	1～4
日本語プレゼンテーション 2	前後	1	1～4
プロジェクトワーク 1	前後	1	1～4
プロジェクトワーク 2	前後	1	1～4

<履修方法>

共通教養科目

卒業に必要な共通教養科目の単位数を、『日本概論 1』、『日本概論 2』、『日本概論 3』及び『日本概論 4』を含む共通教養科全体の中から修得する。

外国語科目

- (1) 卒業に必要な外国語科目の単位数を、『日本語関連科目』及び『初修英語関連科目』を含む外国語科目全体の中から修得する。
- (2) 『英語』が必修となっている学部 zu 所属する外国人留学生は、『日本語関連科目』の履修した修得単位をもって『英語』の単位に代えることができる。
- (3) 外国語科目の履修に関しては、母国において、それを公用語、母国語又はそれに準ずる日常語として使用している言語の履修は、認めない。

別表(6)ー2

交換留学生合同科目

授業科目	時期	単位	年次
Japanese Society & Culture I-1	前後	2	1～4
Japanese Society & Culture I-2	前後	2	1～4

ture I-2			
Japanese Society & Cul	前後	2	1～4
ture II-1			
Japanese Society & Cul	前後	2	1～4
ture II-2			
Japanese Society & Cul	前後	2	1～4
ture III-1			
Japanese Society & Cul	前後	2	1～4
ture III-2			
Japanese Society & Cul	前後	2	1～4
ture IV-1			
Japanese Society & Cul	前後	2	1～4
ture IV-2			
Language and Technolog	前後	2	1～4
y Intercultural			
Communication and Unde	前後	2	1～4
rstanding			
Introduction to Busine	前後	2	1～4
ss Entrepreneurship			
Software and Web Skill	前後	2	1～4
s for Academia			

<履修方法>

各学部が定めるところに従い関連科目及び単位数に加算することができる。